

DVDビデオレコーダー 型名 **DR-M10**

はじめに

設置と準備

見る・録画・予約

ナビゲーション
を使う

便利な機能

その他



このたびはビクター製品をお買い上げ いただき、ありがとうございます

- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(6～9ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

はじめに

主な特長	4
付属品を確かめる	4
取扱説明書の見かた	4
安全上のご注意	6
使用上のご注意	10
ディスクについて	12
各部の名称	16
本体前面	16
本体背面	17
本体表示窓	18
リモコン	20

設置と準備

リモコンの使いかた	22
リモコンでビクター以外のテレビを操作する	22
2台以上のビクター製 DVD レコーダー/ ビデオデッキを操作する	23
アンテナとテレビを接続する	24
アンテナ線の接続について	25
本機とテレビを接続する	26
DVD を高画質で楽しむときは	26
スキャンモードの設定	27
画面サイズを設定する	28
CATV を接続する	29
BS・110 度 CS デジタルチューナーを接続する	30
BS・110 度 CS デジタルテレビを接続する	31
オーディオアンプを接続する	32
受信チャンネルを設定する	33
地域を選択して受信チャンネルを自動的に 設定する(一括チャンネル合わせ)	33
受信チャンネルを自動的に設定する (オートチャンネル合わせ)	34
不要な放送局を受信できないようにする (チャンネルスキップ)	35
放送局をひとつずつ設定する	35
受信チャンネルを変更する	36
チャンネル表示を変更する	36
映りの悪いチャンネルを調整する	37
Gコード® 予約するためのチャンネル設定をする (ガイドチャンネル設定)	38
日付と時刻を設定する	39
画面表示	40
画面に出る表示で動作を確認する	40
画面表示を出したくないときは	41
設定メニューの使いかた	42
DVD 設定メニューについて	44
基本機能設定メニューについて	46

見る・録画・予約

簡単な録画と再生	48
再生する	48
ディスクのメニューを使って再生する	49
映像を見ながら早送り/早戻しする	50
スローで再生する	50
コマ送り再生する	51
今見たシーンをもう一度見る(チョット見バック再生)	51
ディスクの残り時間を調べる	51
場面の頭出しや曲をスキップする	52
見たい場面にマークを付ける	52
停止したところからすぐ見る(リジューム機能)	53
ディスクに録画する	54
録画時間を設定する(ワンタッチタイマー録画)	55
録画中に別の番組を見る	55
二重音声の録画について	55
Gコード® 機能を使って予約する(Gコード® 予約)	56
Gコード® 機能を使わずに予約する(通常予約)	58
ディスクに予約する(ディスク予約)	60
予約を確認する	64
予約を変更・取消しする	66
ディスクの空き容量ぴったりに録画する [フリーレート(FRモード)]	68
時間差再生機能を使う	69
追っかけ再生(時間差再生)とは	69
録画/再生状態表示の見かた	69
録画中に追っかけ再生したときの画面について	70
追っかけ再生(時間差再生)中の画面について	71
録画中に番組をさかのぼって再生する(追っかけ再生)	72
録画中に見過ごしたシーンをちょっとだけ 戻して見る(チョット見バック再生)	72
録画中に別の番組を見る	72
追っかけ再生(時間差再生)中に使えるボタン	73

ナビゲーションを使う

録画一覧を表示して選ぶ/編集する (DVD ナビゲーション)	74
DVD ナビゲーションとは	74
DVD ナビゲーション画面について	76
録画した番組の頭出しをする	77
複数の番組を決めた順番で見る(プログラム再生)	77
録画した番組をプロテクト(削除防止)する	78
録画した番組を削除する	79
録画した番組の不要な部分を選んで削除する	80
番組の見出し画像(サムネイル)を修正する	82
番組タイトルの作成または修正をする	84
タイトル名を編集する	86
文字を入力してみましょう!!	87

ジャンルの設定または修正をする	88
ライブラリにディスクの情報を登録する	89
ライブラリから録画した番組を探す	90
ライブラリから番組情報を削除する	91
録画した番組からお好みの場面を集める (プレイリストの作成)	92
プレイリストにお好みの場面を追加する	94
プレイリストのお好みの場面を移動する	96
プレイリストの不要な部分を削除する	98
プレイリストを再生する	100
プレイリストを削除する	101
MP3/JPEG ファイルを再生する	102
MP3/JPEG ナビとは	102
MP3/JPEG ナビメニューについて	102
MP3 や JPEG ファイルを再生する	103
お好みのファイルを選んで再生する (プログラム再生)	104

便利な機能

再生設定メニューを使って操作する	105
再生設定メニューについて	105
1 番組/全番組または 1 曲/全曲を くり返し再生する(リピート)	106
再生したい部分だけをくり返して再生する (A-B リピート)	107
見たい番組や聞きたい曲を指定して再生する (サーチ)	108
指定した時間から再生する(タイムサーチ)	109
選んだ順番に再生する(プログラム再生)	110
順不同に再生する(ランダム再生)	111
JPEG 画像の表示時間の設定	111
プログレッシブモードの設定	112
画質を調整する	113
効果的なサウンドを楽しむ(疑似サラウンド)	113
いろいろな再生	114
ビデオ CD のメニューから選ぶ(PBC 再生)	114
DVD ビデオ映像のアングルを変える	114
字幕を切り換える	115
音声言語や音声を選ぶ	115
音声を切り換える	116
時間表示を切り換える(表示切換)	117
本体表示窓の明るさを変える	117
コマーシャルを飛ばして再生する	118
オート CM スキップを設定する	118
CM を飛ばして再生する(CM スキップ)	118
テレビ・アンプの操作を連動させる(AV コンピューリンク)	119

BS・110 度 CS デジタルチューナーと接続 して録画予約する	120
ビデオコントロール端子に接続して録画予約する (BS デジタルリンク予約)	120
ビデオコントロール端子に接続しないで 録画予約する(着信予約)	121
他の DVD プレーヤーで再生できるようにする	122
DVD-R/-RW ディスクをファイナライズする	122
DVD-RW ディスクのファイナライズを解除する	123
ディスクを初期化する	124
初期化(フォーマット)する	124
未使用の DVD-RW ディスクをフォーマットする	125
視聴制限を設定する(パレンタルロック)	126
ダビングする	127
DV 取込みメニューについて	127
DV 取込みメニュー表示中の操作について	128
DV 取込みメニューを使ってダビングする	129
他機で再生、本機で録画する	130
本機で再生、他機で録画する	130

その他

カントリーコード一覧表	131
言語コード一覧表	132
ガイドチャンネル一覧表	133
受信チャンネル一覧表	134
こんなメッセージが表示されたら	138
故障かな?と思ったら	140
別売品のご案内	142
保証とアフターサービス	143
サービス窓口案内	144
用語解説	146
主な仕様	149
索引	150

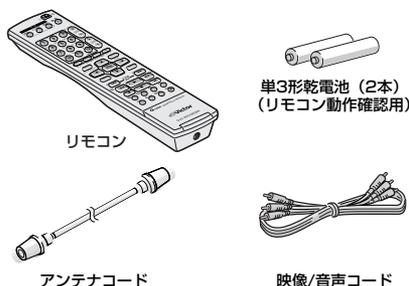
主な特長

- ✓ DVD-RAM/-R/-RWに録画/再生できる
DVDマルチドライブ搭載
- ✓ ドルビーデジタル/DTS出力に対応した
ドルビーデジタル/DTS対応光音声出力 ㊦ **32**
- ✓ CDと同等の非圧縮音声で記録する(XPモードのみ)
リニアPCM記録 ㊦ **46**
- ✓ 電話のプッシュホン感覚で簡単に録画予約できる
Gコード®予約* ㊦ **56**
- ✓ ディスクの空き時間を自動的に計算して最後まで録画する
フリーレートモード[FR(JUST)モード] ㊦ **68**
- ✓ 録画した番組を検索・頭出しできる
DVDナビゲーション ㊦ **74**

* Gコード (または G-CODE) は、ジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

付属品を確かめる

箱を開けたら、次の付属品がそろっているか確認してください。



本機の性能を十分に発揮させるため、別売コードをお買い求めください。(㊦ **142** ページ)

大切な録画の前に

- テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。
- 万一、本機およびDVDディスク等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

取扱説明書の見かた

※イラストや画面表示は説明上、強調や省略をされていることがありますので、実際とは多少異なります。

- 本文中では、おもにリモコンのボタンを使って説明しています。

- 本文中の記号の見かた

 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

 操作上の注意などが書かれています。

DVD-RAM DVD-RAMディスクで操作できます。

DVD-R DVD-Rディスクで操作できます。

DVD-RW DVD-RWディスクで操作できます。

DVD-VIDEO DVDビデオディスクで操作できます。

VIDEO-CD ビデオCDディスクで操作できます。

- 操作手順の中のボタン名称については[]で囲っています。
例 メニューボタン→[メニュー]

 キーポイントやテクニックをまとめて説明しています。

 参照ページや参照項目を示しています。

SVCD スーパービデオCDディスクで操作できます。

CD 音楽CDディスクで操作できます。

MP3 MP3形式で記録されたディスクで操作できます。

JPEG JPEG形式で記録されたディスクで操作できます。

MP3/JPEG MP3およびJPEG形式で記録されたディスクで操作できます。

商標と著作権

- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
-  Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTSおよびDTS Digital Outは、デジタルシアターシステムズ社の商標です。
- ディスクを著作権者に無断で複製したり、放送、上映、レンタルすることは、法律により禁止されています。
-  はソニー株式会社の商標です。

ご使用前にお読みください

■当社製ディスクをお使いください。

ディスクによっては、十分に性能が発揮できない場合がありますので、本機との相性が確認されている当社製ディスクを使うことをおすすめします。

ディスクの種類	型番	特長
DVD-RAM	VD-M120NB	4.7 GB、片面、1枚、色:ゴールドレーベル、カートリッジなし
	5VD-M120NC	4.7 GB、片面、5枚組、色:ゴールドレーベル、カートリッジなし
	10VD-M120NC	4.7 GB、片面、10枚組、色:ゴールドレーベル、カートリッジなし
	5VD-M120NXC	4.7 GB、片面、5枚組、色:5色カラーレーベル、カートリッジなし
	5VD-M240C	9.4 GB、両面、5枚組、Type4カートリッジ型
DVD-RW	VD-RW120D	4.7 GB、片面、1枚、色:ゴールドレーベル
	5VD-RW120D	4.7 GB、片面、5枚組、色:ゴールドレーベル
	10VD-RW120D	4.7 GB、片面、10枚組、色:ゴールドレーベル
	5VD-RW120XD	4.7 GB、片面、5枚組、色:5色カラーレーベル
DVD-R	VD-R120D	4.7 GB、片面、1枚、色:ゴールドレーベル
	5VD-R120D	4.7 GB、片面、5枚組、色:ゴールドレーベル
	10VD-R120D	4.7 GB、片面、10枚組、色:ゴールドレーベル
	5VD-R120XD	4.7 GB、片面、5枚組、色:5色カラーレーベル
クリーナー	CL-DVDL	DVD用レンズクリーナー

■ディスクを使う前に、記録面に傷や汚れがないことを確認してください。

記録面に傷や汚れが付くと、正常に録画や再生ができないことがあります。また、カートリッジケースからディスクを取り出して使用后、戻したときに傷や汚れが付くこともありますのでご注意ください。

■電源プラグ差し込み時、起動するまでに時間がかかります。

電源プラグを差し込んだとき、本体表示窓に“LOADING”表示が点滅します。点滅中は何も操作できません。起動するまでに約50秒かかりますが故障ではありません。

■ディスクの認識に時間がかかる場合があります。

本機は、マルチディスク(DVD-RAM、DVD-RW、DVD-R)対応のため、ディスクの種類や状態によっては、認識に約30秒かかります。傷や汚れのひどいディスク、そったディスクを挿入した場合、数分かかることもあります。

安全上のご注意

ご使用の前にお読みください。「安全上のご注意」

ご使用の前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

- 注意(警告を含む)が必要なことを示す記号



一般的注意



手はさまれる

- してはいけない行為(禁止行為)を示す記号



禁止



水場での使用禁止



接触禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止

- 必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号



一般的指示



プラグをコンセントから抜く



お断り

- この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

■ 火災や感電の原因となります。

- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。



- 内部に水や物が入ってしまったとき。



- 落としたり、キャビネットが破損したとき。



- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。



- このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。
- お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



表示された電源電圧(交流 100V)以外で使用しない

- 火災や感電の原因となります。



警告

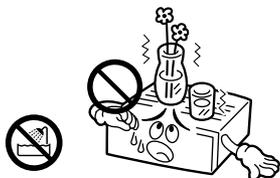
この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

- 頭からかぶると窒息の原因となります。



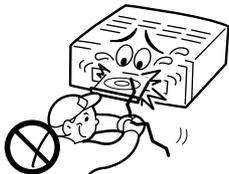
この機器の上に水のいったもの(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)を置かない

- 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



内部に物を入れない

- 通風孔やディスク出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



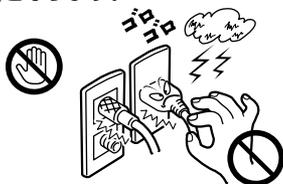
ぬらさない

- 火災や感電の原因となります。
- 風呂場では使用しないでください。



雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

- 感電の原因となります。



電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

- 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

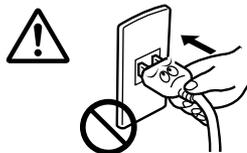
この機器のカバー(キャビネット)は外したり、改造しない

- 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。



電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。



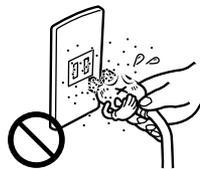
電源コードを傷つけない

- 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
 - ・ 電源コードを加工しない。
 - ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
 - ・ 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
 - ・ 電源コードを熱器具に近づけない。



電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。



この機器の電源コンセント(ACアウトレット)に、ヒーター、ドライヤーや電磁調理器などの消費電力の大きい機器をつながない

[電源コンセント(ACアウトレット)付機種]

- 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

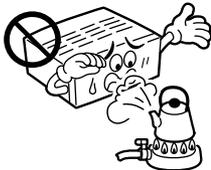


安全上のご注意 (つづき)

注意

次のような所には置かない

- 火災や感電の原因となることがあります。
 - ・ 湿気やほこりの多いところ
 - ・ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
 - ・ 熱器具の近くなど
 - ・ 窓ざわなど水滴の発生しやすいところ



他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

- 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。



通風孔をふさがない

- 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

次のことに注意してください。

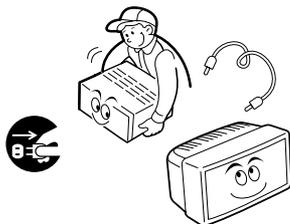
- ・ 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- ・ じゅうたんや布団などの上に置かない。
- ・ テーブルクロスなどを掛けない。
- ・ 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。



- ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

移動するときは、電源プラグや接続コード類ははずす

- 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
- ディスクも取り出しておいてください。



この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

- 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



ディスプレイに手を入れない

- 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。特に小さいお子様のご家庭では注意してください。



この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

- テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。また、重みでカバー(キャビネット)が変形して、内部の部品が破損・故障し、火災や感電の原因となることがあります。



電気機器の上や下に重ねて置かない

- お互いの熱やノイズの影響で誤動作したり故障したりして、火災の原因となることがあります。



長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

- 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。



⚠ 注意

お手入れをするときは、電源プラグを抜く

- 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。



電源プラグはコードの部分を持って抜かない

- 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。



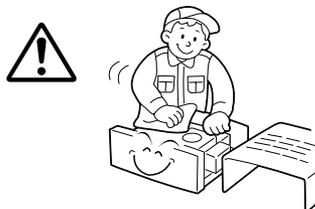
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となることがあります。



1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

- 内部にホコリがたまったらそのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- 特に、湿度の多くなる梅雨期の前に行くと、より効果的です。



トレイの前に物を置かない

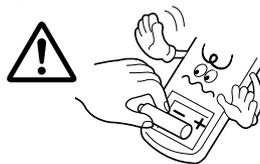
- ディスクトレイが開くときに、前にある物が倒れてやけどや破損、けがの原因となることがあります。本機の前に物は置かないでください。



電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをご守りください。

- ・ 電池はプラス(+)とマイナス(-)の表示通り入れる。
- ・ 指定以外の電池を使用しない。
- ・ 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。



- ・ 電池(電池ケース)のプラス(+)、マイナス(-)をショートさせない
- ・ 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてない
- ・ 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく



- もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

使用上のご注意

ご使用の前にお読みください。「使用上のご注意」

ご使用前にお読みください。

きれいな画面でご覧いただくために(ディスクのお手入れ)

■ ディスクに付いた指紋やほこりなどの汚れは映像や音声の乱れの原因になります。柔らかい布などでいつもきれいにしておきましょう。

■ ディスクのお手入れ

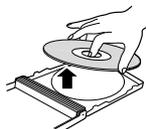
- 柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭きます。



- 汚れがひどいときは、少し水で湿らせた布で軽く拭きとり乾いた布で仕上げてください
- シンナーやベンジン、従来のアナログレコード用クリーナー、静電気防止用スプレーなどは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となる場合があります。

■ ディスクのとり扱いかた

- ディスクを取り出す
- ディスクをしまう



- 正しいディスクの持ち方



・録画/再生面に手を触れないように持ってください。

■ 録画・再生用レンズが汚れたときは

長期間使用していると、録画・再生用レンズにほこりや汚れなどが付着して正常な録画/再生ができなくなる場合があります。使用回数や設置環境にもよりますが、市販のDVDレンズクリーナーで半年に一度は、クリーニングすることをおすすめいたします。クリーニング方法については、レンズクリーナーの取扱説明書も良くお読みください。

ディスクの取扱上のご留意

- シンナーやベンジン、アルコール、レコード用クリーナーでふかない。
- プロテクター（傷つき防止用）などは使わない。
- シールや紙などのラベルを貼らない。
- シールやラベルが剥がれたディスクは使わない。
- 市販のラベルプリンターなどを使用して印刷したディスクは使わない。
- 円形以外の特殊形状（ハート、長方形等）のディスクや大きくそったり、ひび割れたディスクを使用すると故障の原因になります。

ディスクの保管は

- 次のような所はさけて保管してください。
 - ・ 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
 - ・ 直射日光が当たるところや暖房器具の近く
 - ・ 夏の自動車の車内
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- ケースに入れて、立てて保管してください。
- ケースに入れないで重ねたり、立てかけたり、落としたりすると変形やひび割れの原因になります。

著作権保護技術について

本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

著作権について

- ・ 著作権保護のための信号が記録されているソフトや放送を録画・ダビングできません。
- ・ 本機で録画・編集したものや縮小画面等を、営利目的、または公衆に視聴することを目的として放映することは、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。

つゆつきにご注意

- **つゆつきとは**
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」(または結露)といいます。
- **つゆつきが発生すると**
本機内部のレンズに水滴が付き、正常に動作しないことがあります。
- **次のようなときにつゆつきになりやすいので、ご注意ください。**
 - ・ 本機を、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
 - ・ 急に部屋を暖房したとき
 - ・ エアコンなどの冷風が直接当たるところ
 - ・ 湿気の多いところ
- **つゆつきになりそうなときは、ディスクを取り出してあらかじめ本機の電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。**
- **再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。本機の電源を入れて数時間待ってからご使用ください。もし何時間たっても正常に動作しないときはお買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(☎144~145ページ)にご相談ください。**

アンテナは

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

キャビネットのお手入れは

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

長期間ご使用にならないときは

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

内容の補償について

- 万一、本機やDVD-RAM、DVD-R、DVD-RWディスクの不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 大切な録画をしたディスクは定期的な(数年おき)バックアップをおすすめします。デジタル信号の劣化はありませんが、保存環境によりディスクの経年変化の影響で再生や録画ができなくなる場合があります。
- ディスクが破損したとき、録画されていた番組やデータの修復はできません。

ディスクについて

録画／再生できるディスク



本機では、次のようなディスクを録画／再生できます。

 DVD-RAM R4.7	12cm : 4.7GB/9.4GB 8cm : 1.4GB/2.8GB (VRモード) Ver. 2.0 Ver. 2.1 Ver. 2.1/3X
 DVD-R R4.7	12cm : 4.7GB 8cm : 1.4GB (ビデオモード) General Ver.2.0 General Ver.2.0/4X General Ver.2.0/8X
 DVD-RW	12cm : 4.7GB (ビデオ/VRモード) Ver. 1.1 Ver. 1.1/2X

- この表は、2004年2月現在のものです。この表にないディスクについては、弊社お客様ご相談センターにお問い合わせ頂くか、ホームページにてご確認ください。
- DVD-RAM、DVD-R/-RW、CD-R/-RWはディスクの特性や状態によって記録または再生できない場合があります。

DVD-RAMディスクについて

本機は DVD-RAM 規格 Version 2.0 および 2.1 に適応したディスクのみご使用できます。

- 規格に適応していない DVD-RAM ディスクには、録画できません。他の Version でフォーマットされたディスクを使用する場合は、本機でフォーマットしてからお使いください。
- 規格に適応した DVD-RAM ディスクでも、他社の機器やパソコンで録画／編集されたもの、タイトル数が非常に多いもの、空き容量が非常に少ないものは、録画／再生／編集／ダビングができない場合があります。
- DVD-RAM ディスクにはカートリッジケースに入ったディスクもあります。本機はカートリッジケースに入ったディスクにも対応しています。
- 本機で録画した DVD-RAM は互換性のない DVD プレーヤーでは再生できません。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像は、4.7GB/9.4GB で CPRM 対応の DVD-RAM のみ録画可能です。(2.8GB DVD-RAM には使用できません)



本機以外で録画した DVD-R ディスクを再生すると次のような動作をする場合があります

- ディスクを再生しない
- モザイク状の画像(ブロックノイズ)が出る
- 映像音声がとぎれる
- 再生中に停止する

DVD-Rディスクについて

DVD-R 規格 Version 2.0 に適応したディスクのみご使用できます。

- ファイナライズを行うと、通常の DVD プレーヤーで再生できます。ファイナライズ前は、他機で再生できません。
- ディスクや記録したときの状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズ実行前は、本機でのみ再生または追加録画ができます。
- ファイナライズ実行前でも、記録済み部分へ上書きできません。また、録画した番組を削除しても、空き容量は増えません。
- ファイナライズ実行後は、録画／録音／編集／削除はできません。
- 他機で記録した DVD-R ディスクは、ファイナライズ実行前でも、録画／編集ができません。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像の録画には対応していません。
- CD-R、CD-RW やオーサリング用 DVD-R には録画／録音できません。

DVD-RWディスクについて

DVD-RW 規格 Version 1.1 に適応したディスクのみご使用できます。VRモードとビデオモードの2種類があります。

- DVD-RW Version 1.0 および 1.2 は使用できません。
- DVD+RW ディスクは使用できません。

《VRモードについて》

- ファイナライズを行うと、DVD-RW・VR対応の DVD プレーヤーで再生できます。
- ディスクや記録したときの状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズ実行前は、未記録部分への記録やディスクタイトル、番組タイトルの編集や番組の削除ができます。
- ファイナライズ実行後は、録画／編集／削除はできません。録画／編集／削除をしたいときは、ファイナライズを解除してください。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像を録画する場合は、CPRM 対応の DVD-RW ディスクを使って VR モードで録画してください。

《ビデオモードについて》

- ファイナライズを行うと、通常の DVD プレーヤーで再生できます。
- ディスクや記録したときの状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズ実行前は、本機でのみ再生または追加録画ができます。
- ファイナライズ実行前でも、記録済み部分へ上書きできません。また、録画した番組を削除しても、空き容量は増えません。
- ファイナライズ実行後は、録画／編集／削除はできません。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像の録画には対応していません。

ファイナライズについて

-  122 ページをご覧ください。

ディスクの初期化(フォーマット)について

-  124 ページをご覧ください。

再生のみできるディスク



本機で、再生のみできるディスクと表示マーク(ロゴ)は次のディスクです。

DVDビデオ  リージョン番号の表示例	ビデオCD  スーパービデオCD  VIDEO CD
音楽用CD  CD-DA	CD-R  CD-DA/JPEG/ MP3 ファイル
CD-RW  CD-DA/ JPEG/MP3 ファイル	CD-ROM  JPEG/MP3 ファイル

- DTS のオーディオ CD も再生できます。
(別売のデコーダが必要です)
- 映像方式は、NTSC 方式です。
NTSC 方式以外のテレビ方式(PAL など)のディスクは、NTSC 方式に変換して再生します。
- 本機で再生できるMP3、JPEGディスクはISO9660フォーマットかJolietフォーマットで記録されている必要があります。
- 本機で再生できるJPEGファイルは、JFIF準拠/ベースラインプロセスで最大解像度は3840×2160[ピクセル]です。
- パケットライト(UDFフォーマット)方式で記録されたCDでは再生できません。
- 音楽用のCDフォーマットでCD-R/RWに記録されたディスクを再生するには、ファイナライズが必要です。
- 本機では、CD規格(CD-DA)に準拠しないディスクについては、動作や音質を保証できません。
CDを再生する際には「CDロゴマーク」の有無やパッケージの注意をお読みになり、CD規格に準拠するディスクであることをお確かめください。
- DVD オーディオディスクのうち、「DVD ビデオプレーヤーで再生可能」と書かれているものを再生できます。

再生できないディスクについて

本機では次の種類のディスクは再生することができません。

- CD-ROM (PHOTO-CD、CD-G を含む)
- 1.3GB の倍密度 CD (DDCD)
- ハイデンシティー CD (HDCD)

次のようなディスクも再生できません。

- 「2」以外のリージョン番号のディスク
- DVD-RAM (2.6GB/5.2GB)



- DVDビデオの2層ディスクの場合、1層目から2層目に切り換えるとき、映像や音声が乱れる場合がありますが、これは故障ではありません。
- DVDオーディオのうち本機で再生できるディスクの音質は、DVDビデオに準じたものとなります。

1回(1世代)のみ録画できる映像について



著作権保護のため、BS/CS デジタル放送の映画番組などには、デジタル機器での録画は1世代のみしか許可されていないものがあります。このような番組を録画するには、CPRM 対応の DVD-RAM または DVD-RW (VR モードのみ対応)をお使いください。また、このような番組を記録した映像は、他のデジタル機器へダビングすることはできません。

リージョン番号について



DVDビデオには、世界を6つの区域に分けたリージョン番号と呼ばれる、再生可能な地域番号が割り当てられています。この番号が本機のリージョン番号と一致しないと再生できません。本機のリージョン番号は「2」です。DVDビデオディスク上に以下の様な「2」または「ALL」を含むディスクに限り再生できます。

本機で再生できる DVD ビデオの表示例



各記録方式の特長



■ DVD-RAM

- ・1枚のディスクに何回でも録画/消去ができます。
- ・録画したあとに、不要な部分をカットするなどの編集ができます。
- ・録画中に、現在録画中の番組を最初から見ることができます。また、すでに録画済みの別の番組を見ることもできます。

■ DVD-RW (VR モード)

- ・1枚のディスクに何回でも録画/消去ができます。
- ・録画したあとに、不要な部分をカットするなどの編集ができます。

■ DVD-RW (ビデオモード)

- ・他のDVDプレーヤーで再生することができます。
- ・1度見たあとに全部消去して新しく録画できます。

■ DVD-R

- ・他のDVDプレーヤーで再生することができます。
- ・録画したディスクを永久保存版にしたいときにおすすめます。

- DVDおよびビデオCD・スーパービデオCDは、ソフト製作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機は、ソフト製作者が意図したディスク内容に従って再生をしますので、操作した通りに機能しないことがあります。

ディスクについて (つづき)

ディスクのファイル構造



DVD ビデオ

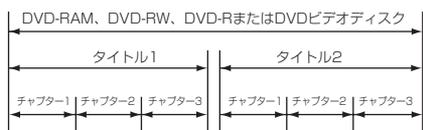
一般的にDVDビデオは、タイトルと呼ばれる大きな単位で構成されています。それぞれのタイトルには番号(タイトル番号)が付いていて、希望のタイトルが選べるようになっています。またタイトルはさらにチャプター(章)という小さな単位で構成されています。それぞれのチャプターには番号(チャプター番号)が付いていて、希望のチャプターが選べるようになっています。ただし、タイトルやチャプターに分割されていないディスクもあります。

● DVD-RAM/DVD-RW(VRモード)で録画したとき

1回の録画が1タイトル(1チャプター)になります。ただし、録画の途中で一時停止をしたり、CMなどでモノラルまたは二重音声からステレオ音声に切り換わると、自動的にチャプターマークが入ります。(☞52ページ)また、再生中にお好みの場面にチャプターマークを付けて区切ることもできます。(☞52ページ)

● DVD-R/DVD-RW(ビデオモード)で録画したとき

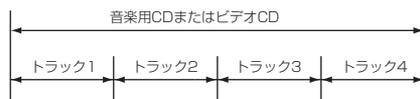
1回の録画が1タイトル(1チャプター)になります。ただし、録画の途中で一時停止をしたり、CMなどでモノラルまたは二重音声からステレオ音声に切り換わると、自動的にチャプターマークが入ります。(☞52ページ)また、録画や再生中にお好みの場面にチャプターマークを付けて区切ることもできます。(☞52ページ)ファイナライズするとこれらのチャプターマークは削除され、約5分ごとに自動的にチャプターが付きます。



- ファイナライズ前でもビデオモードでは、チャプターマークの追加や削除、タイトル名の変更、番組やタイトルの消去以外の編集はできません。
- ファイナライズ後は、編集ができません。

音楽用 CD/ビデオ CD/スーパービデオ CD

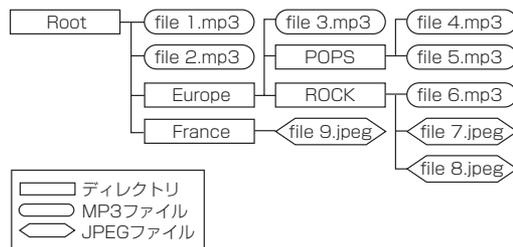
一般に音楽CDには、トラックと言う単位で1曲ごとに区切られています。トラックには番号が付けられています。たとえば、3曲目はトラック3になります。ビデオCD/スーパービデオCDについても同様です。ただし、トラックに分割されていないディスクもあります。



JPEG/MP3 ディスク(CD-R/RW/ROM)

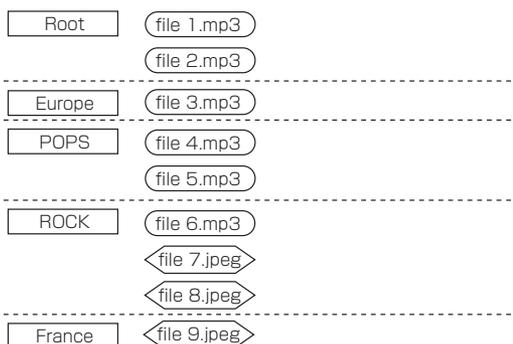
JPEGやMP3のファイルは、本機のMP3/JPEGナビゲーターによって自動的にグループ分けされます。

MP3/JPEG ナビ起動前のディスクのファイル構造



MP3/JPEG ナビ起動後のディスクのファイル構造

以下のように自動的にグループ化を行なって、MP3/JPEGナビに表示されます。ファイル名のABC順に表示します。Rootのファイルで1グループになります。



- 本機で認識できる階層はディレクトリ、ファイルを含めて9階層までです。また、各グループ内に最大250ファイル、ディスク内に最大99グループまで認識できます。



プレイバックコントロール(PBC)対応のビデオCD/スーパービデオCDの場合

- ディスクの内容をいくつかの階層に分けて収録し、画面の指示に従って階層を進みながら再生していきます。PBC対応のディスクでも、PBCを機能させずに収録されているトラックを連続して再生することもできます。

収録されている内容について

- ファイル形式などによっては、再生できない場合があります。

DVD ビデオの表示マーク



DVDのディスクやパッケージに、ディスクに記録されている内容や機能をマークで表示している場合があります。マークを確認して内容や機能を確認してください。ただし、機能があっても表示マークのない場合もあります。

●映像に関する表示

マーク	内容
	字幕の数(字幕115ページ)
	アングル数(アングル114ページ)
	4:3の標準サイズで記録されている
	4:3の標準サイズで上下に黒帯が入っている画面(レターボックス)
	ワイドテレビではワイド画像(16:9)、画面サイズが4:3のテレビではレターボックスで再生される
	ワイドテレビではワイド画像(16:9)、画面サイズが4:3のテレビではパン&スキャン(両側または片側が切れた)画面で再生される

●音声に関する表示

マーク	内容
	音声トラックの数
	ドルビーデジタル表示 ドルビーラボラトリーズがデジタルサラウンド方式として開発しました。
	DTS(Digital Theater Systems) 本機とDTS デコーダー内蔵アンプを接続してDTS音声を楽しめます。本機では、DTS で記録された音声をアナログ音声出力端子から出力しません。

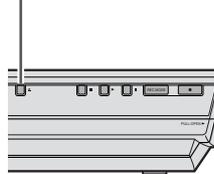
ディスクの入れかた



●ディスクトレイの開き方

本体の場合 : ▲(開/閉)ボタンを押す。
リモコンの場合 : 開/閉ボタンを押す。

▲(開/閉)ボタン



本体

開/閉ボタン



リモコン

- 再度本体またはリモコンのボタンを押すとディスクトレイは閉じます。
- 開閉中のディスクトレイを手でおさえたりしないでください。故障の原因となります。
- 再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイの上に乗せないでください。
- ディスクトレイを上から強く押し下したり、上にものを置かないでください。

●カートリッジなしのディスク

文字のある面を上にしてディスクトレイの上に置きます。再生するディスクによっては大きさが異なりますので、溝にそって正確に置いてください。溝からはずれていると、ディスクを傷つけたり、故障の原因になります。

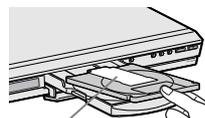
- 8cmのディスクは、内側の凹部に置きます。



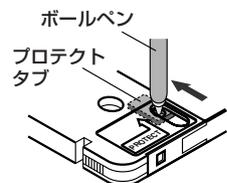
ディスクトレイ

●カートリッジ入りのDVD-RAMディスク

カートリッジの開閉ふたの先を、ディスクトレイの奥に入れてから置きます。両面ディスクの裏面を再生するときは、ディスクを取り出し、裏返してからディスクトレイに入れてください。

開閉ふた
ディスクトレイ

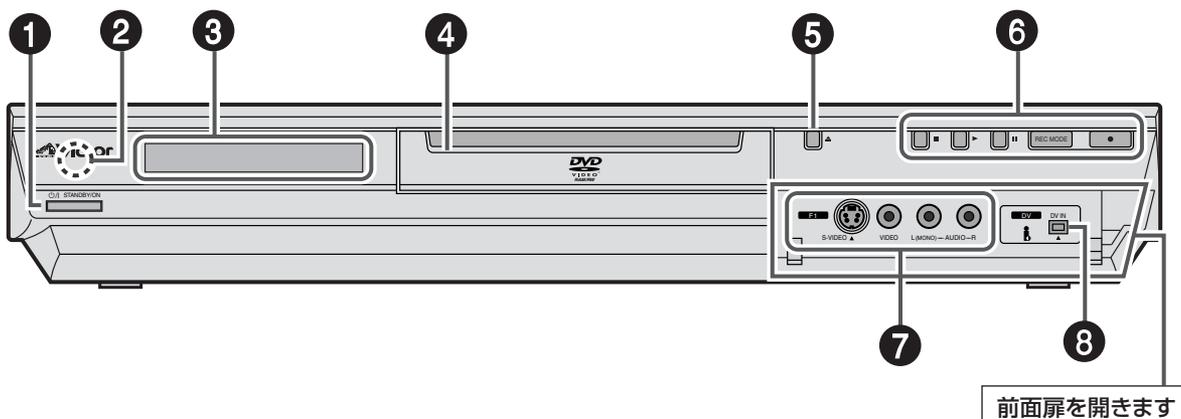
大切な記録を誤って消したくないときは、ボールペンなどでプロテクトタブを矢印方向にずらしてください。(プロテクトタブの付いていないタイプではできません)
録画、編集などの操作をするときは、プロテクトタブを元に戻してください。

ボールペン
プロテクト
タブ

各部の名称

本体前面

( ページ) の中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。



1 電源ボタン (電源) ボタン
電源を「入/切」します。

2 リモコン受光部
リモコンを操作するときは、ここに向けて操作します。

3 表示窓
くわしくは **18** ページをご覧ください。

4 ディスクトレイ ( **15** ページ)
ディスクを入れます。

5 開/閉ボタン ( **15** ページ)
ディスクトレイを開閉するときに押します。
電源「切」のときに、本体の **6** (停止) ボタンを押しながら **5** (開/閉) ボタンを押すと、「トレイロック」になります。(電源を「入」にして **5** (開/閉) ボタンを押しても本体表示窓に「LOCK」と表示され、ディスクが取り出せなくなります)
解除するときも同じ手順です。

6 DVD 操作ボタン

■ (停止) ボタン ( **48**、**55** ページ)
再生や録画を止めたいときに押します。

▶ (再生) ボタン ( **48** ページ)
ディスクの再生を始めます。

⏸ (一時停止) ボタン ( **48**、**55** ページ)
録画や再生中に押すと、一時停止します。
再生一時停止中に繰り返し押し続けると、コマ送り再生ができます。 ( **51** ページ)

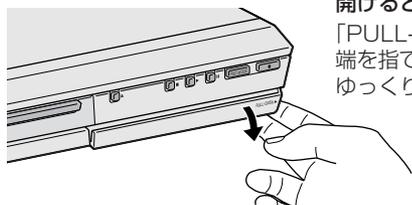
レック モード
REC MODE ボタン ( **54** ページ)
録画モードを変更するときに押します。

● (録画) / ワンタッチタイマーボタン
録画を始めます。 ( **54** ページ)
録画中に繰り返し押し続けると、録画時間を 30 分単位で設定できます。 ( **55** ページ)

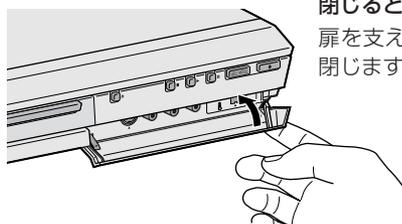
7 映像/音声入力 F-1 端子 (前面扉内)
ビデオカメラなどからダビングしたいときに使います。

8 DV 入力端子 (i. LINK*) ( **129** ページ)
デジタルビデオ機器の DV 端子とつながります。
*i.LINK は IEEE 1394-1995 仕様および拡張仕様です。
 は i.LINK に準拠した商品につけられるロゴマークです。

前面扉の開閉について



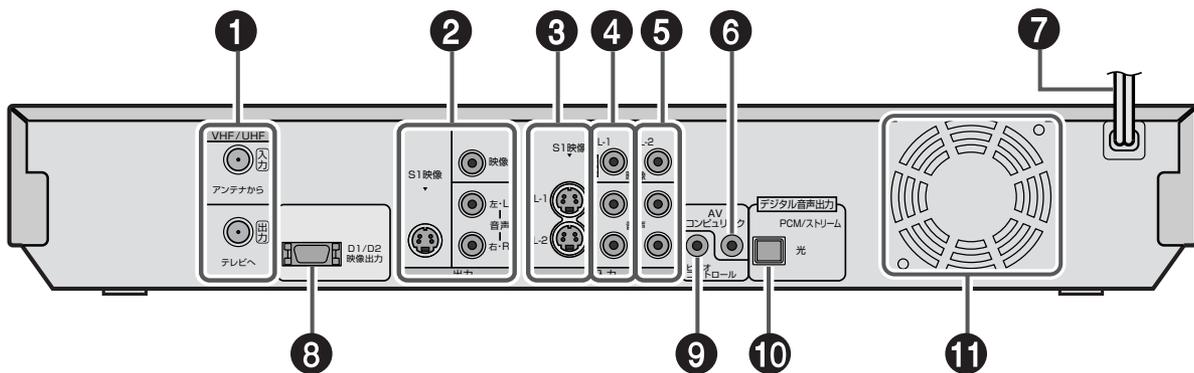
開けるときは
「PULL-OPEN」の右
端を指で軽く押さえて
ゆっくり開けます。



閉じるときは
扉を支えてゆっくり
閉じます。

本体背面

([P.119](#) ページ) の中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。

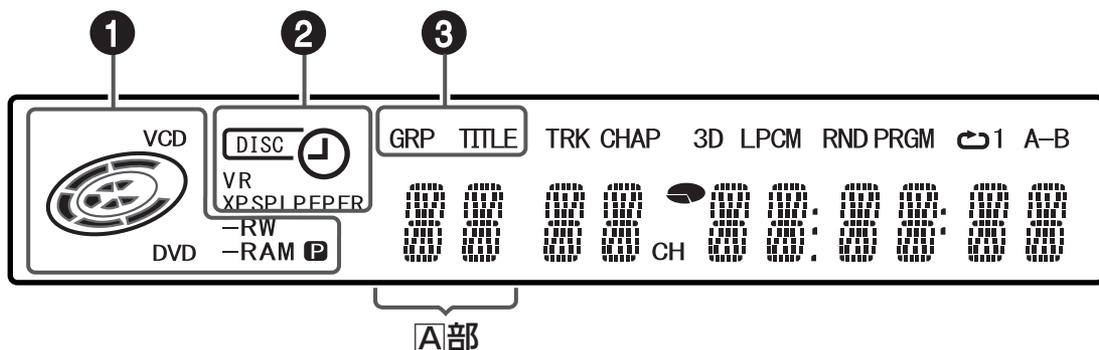


- 1 アンテナ入力端子** ([P.119](#) ページ)
VHF/UHF アンテナをつなぎます。
アンテナ出力端子 ([P.119](#) ページ)
テレビのアンテナ入力端子とつながります。
- 2 S 映像、映像 / 音声出力端子** ([P.120](#) ページ)
テレビ(または他のAV機器)のS映像/映像/音声入力端子とつながります。
- 3 S 映像入力L-1,L-2 端子** ([P.120](#)、[P.121](#)、[P.122](#) ページ)
映像入力L-1,L-2の代わりにS映像入力端子と接続するときに使います。設定メニューの映像入力を入力する端子(L-1またはL-2)に合わせて「S映像」に設定してください。([P.122](#) ページ)
- 4 映像 / 音声入力L-1 端子** ([P.120](#)~[P.121](#)、[P.122](#) ページ)
BS デジタルチューナーや他のビデオデッキなどの映像 / 音声出力端子とつながります。
設定メニューの映像入力L-1を「映像」に設定してください。([P.122](#) ページ)
着信予約時の入力端子として使います。([P.123](#) ページ)
BS/CSデジタルリンク予約時の入力端子として使います。([P.124](#) ページ)
- 5 映像 / 音声入力L-2 端子** ([P.122](#) ページ)
BS デコーダやBS デジタルチューナーや他のビデオデッキなどの映像 / 音声出力端子とつながります。
設定メニューの映像入力L-2を「映像」に設定してください。([P.122](#) ページ)
- 6 AV コンピュリンク端子** ([P.119](#) ページ)
AV コンピュリンク端子付きのビクター製テレビ、AV アンプなどを接続します。
- 7 電源コード**
- 8 D1/D2 映像出力** ([P.120](#) ページ)
テレビのD端子入力につながります。
- 9 ビデオコントロール端子** ([P.120](#)、[P.121](#) ページ)
外部のBS デジタル機器から録画予約をするときにお使いください。
BSデジタルチューナーやBSデジタルテレビなどのビデオコントロール端子と別売のモノラルミニプラグコード(φ 3.5)をつなぎます。
- 10 光デジタル音声出力端子** ([P.122](#) ページ)
デジタル音声信号が出力される端子です。
- 11 ファン**
 - 内部の温度上昇を防ぐものです。取り外さないでください。
 - ファンの周りをふさがないように設置してください。電源が「切」の場合でも、次のときはファンが回ります。
 - ぴったりクロック動作中(7時、12時、19時)
 - 着信予約待機中(本体表示窓に「BS-CS」を表示中)

各部の名称 (つづき)

本体表示窓

(P. 56 ページ) の中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。



1 ディスク機種表示/ディスク状態表示

ディスク種類表示

本機にディスクを入れるとディスクの種類を表示します。

- “DVD” : DVDビデオディスク
- “DVD”・“-RAM” : DVD-RAMディスク
- “DVD”・“-RW”・“VR” : DVD-RW(VRモード)ディスク
- “DVD”・“-RW” : DVD-RW(ビデオモード)ディスク
- “DVD”・“-R” : DVD-Rディスク
- “VCD” : ビデオCD, スーパービデオCDディスク
- “CD” : CD-DA, MP3, JPEGディスク

ディスク状態表示

- 早送り/早戻し中 : 通常再生より早く回転します。
- スロー再生中 : 通常再生よりゆっくり回転します。
- 録画中 : 通常再生と同じで内側の赤丸が点灯します。ワンタッチタイマー録画中は、内側の赤丸がゆっくり点滅します。
- 一時停止中 : 録画時も再生時もディスクマークが点滅します。
- 停止中 : ディスクマークがすべて点灯します。
- リジューム停止中 : ディスクマークがすべて点滅します。
- トレイオープン中 : ディスクマークがすべて消灯します。
- トレイにディスクなし : ディスクマークがすべて消灯します。

映像出力表示(P) (P. 27 ページ)

- 消灯: インターレーススキャンモード
- 点灯: プログレッシブスキャンモード

2 ^{ディスク}DISC、Ⓛ表示、録画モード (P. 56~67 ページ)

録画予約設定の時に点灯または点滅表示されます。

- DISC** : ディスク予約されたディスクを入れたときに点灯します。
- Ⓛ** : 通常の録画予約の待機中および予約録画実行中に点灯します。
- DISC Ⓛ** : ディスク予約の待機中およびディスク予約録画実行中に点灯します。
- Ⓛ** : 次の状態のときにタイマーボタンを押すと早く点滅します。
 - ディスクが入っていない
 - 時計が未設定
 - 予約内容がない

“VR”表示 : DVD-RWディスクがVRモードでフォーマットされている場合に点灯します。

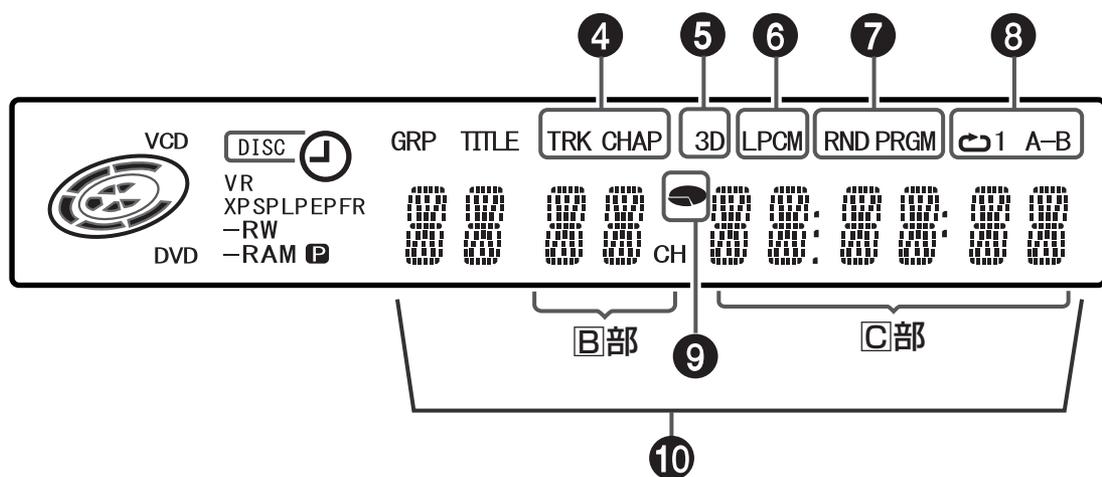
“XP”、“SP”、“LP”、“EP”、“FR”表示は録画モード表示です。録画モード設定時は点滅します。

“FR”表示点滅中は、表示部の左4桁部分に“60”~“480”を表示します。設定後は“FR”のみ点灯します。

3 ^{グループ}GROUP, ^{タイトル}TITLE 表示 (P. 14, 49, 108 ページ)

ディスクにより“GRP”または“TITLE”が点灯します。同時にマルチ表示部(10参照)の左2桁(△部)に各数字を表示します。

- “GRP” : マルチ表示部に総グループ数または再生中のグループ番号が表示されます。
- “TITLE” : マルチ表示部に総タイトル数または再生中のタイトル番号が表示されます。

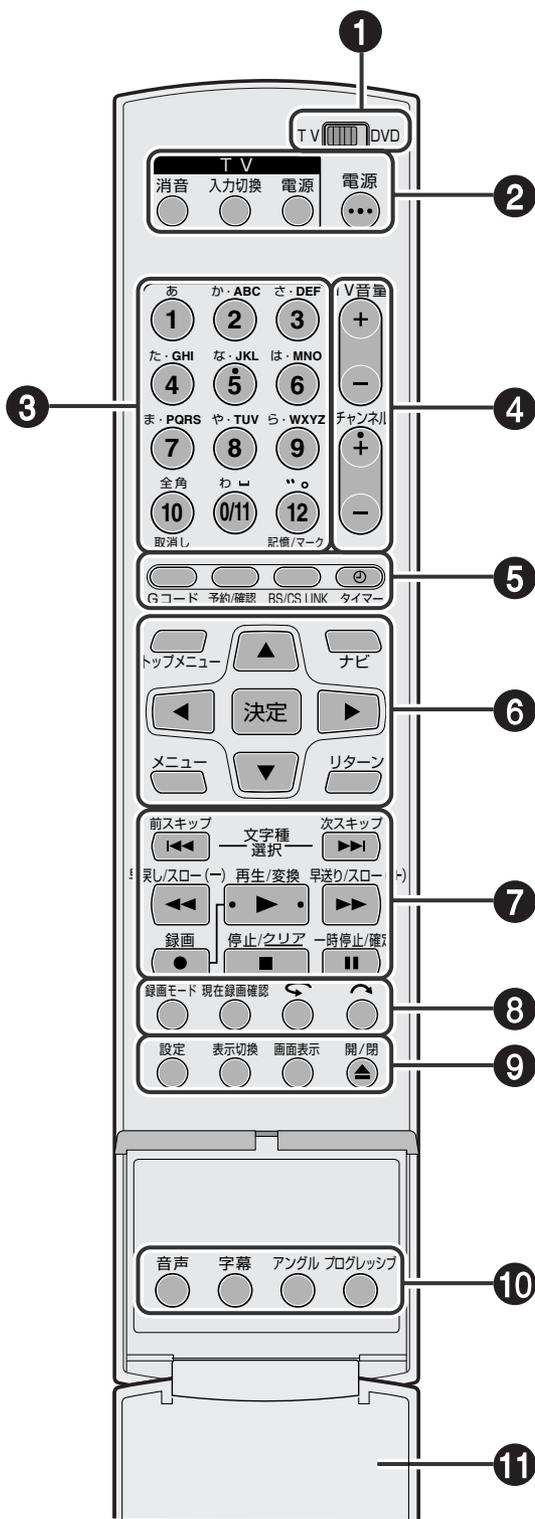


- 4** ^{トラック} ^{チャプター} **TRACK, CHAPTER 表示**
 ディスクにより、“TRK”または“CHAP”が点灯します。
 同時にマルチ表示部(10 参照)の左から3、4桁目(9部)に各数字を表示します。
 “TRK”：マルチ表示部に総トラック数または再生中のトラック番号が表示されます。
 (108ページ)
 “CHAP”：マルチ表示部に再生中のチャプター番号が表示されます。(52、108ページ)
- 5** **3D 表示**(113ページ)
 再生設定で疑似サラウンド設定を「入」にしたときに点灯します。
- 6** ^{リアプシーエム} **LPCM 表示**(32、46ページ)
 DVD-RAM、DVD-R、DVD-RWでの録画時にDVD設定メニューの「基本機能設定 → 録画設定 → XPモード高音質録音」を「リアPCM」に設定して録画したときに点灯します。またリアPCMで記録されたディスクを再生したときも点灯します。
- 7** ^{ランダム} **RANDOM, PROGRAM 表示**
 “RND”：ランダム再生モードが設定されたときに点灯します。(111ページ)
 “PRGM”：プログラム再生モードが設定されたときに点灯します。(110ページ)
- 8** **リピートモード表示**(“A-B”、“1”、“”) (106、107ページ)
 再生設定メニューからリピートモードを選択します。
 “”：ディスク内容のすべてを繰り返します。
 “1”：1つのタイトル/チャプター/トラックを繰り返します。
 “A-B”：選択した部分(A-B間)を繰り返します。
 消灯：リピート再生しません。
- 9** **残量時間 / 経過時間表示**(51、117ページ)
 DVD-RAM、DVD-R、DVD-RWディスクの残量時間を表示するときに点灯します。
 経過時間表示のときは消灯します。
 マルチ表示部の右5桁(9部)までに曲ごとの経過または残量時間を表示します。
 消灯：ディスクの経過時間を表示します。
 点灯：ディスクの残量時間を表示します。
- 10** **マルチ表示部**
 時刻表示、受信チャンネル表示、経過時間、残量時間を表示します。
 また状態表示(NO DISC, OPEN, CLOSE, READING)を行います。

各部の名称 (つづき)

リモコン

( ページ) 中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。



1 リモコン切替(TV/DVD)スイッチ

- DVD側：DVDを操作します。
- TV側：テレビを操作します。

2 TV消音ボタン**

テレビの音声を消すときに押します。

TV入力切替ボタン**

テレビの入力切替をするときに押します。

TV電源ボタン**

テレビの電源を「入/切」するときに押します。

電源ボタン*

本機の電源を「入/切」するときに押します。

3 数字ボタン(1～12)

- 受信チャンネル切替(DVD側)
- テレビチャンネル切替(TV側)
- Gコード予約(DVD側) ( 56 ページ)
- タイトル入力(DVD側) ( 84 ページ)
- ディスクの設定(DVD側)
トラック、タイトル、グループ、チャプター、シーン、
時間、メニュー項目の選択

記憶/マーク(12)ボタン(35、52 ページ)

チャンネル記憶させたいときに押します。
再生中に押し、お好みの場所にマークを付けることができます。頭出しに便利です。(DVD-RAM/R/RWのみ)

取消し(10)ボタン(35、66 ページ)

録画予約を取消したいときに押します。

4 TV音量+/-ボタン**

テレビの音量を調節できます。

チャンネル+/-ボタン [DVD側]/[TV側]

( 54 ページ)

受信チャンネル切替やテレビ側のチャンネルを切換えるときに使用します。

5 Gコードボタン*(56 ページ)

Gコード予約するときに押します。

予約/確認ボタン*(58、60、64、66 ページ)

録画予約または予約確認するときに押します。

BS/CS LINK ボタン*(120、121 ページ)

BSデジタルリンク予約または着信予約するときに押します。

タイマー(Ⓞ)ボタン*(57、59、64～67 ページ)

ディスク(DVD-RAM/R/RW)での予約録画の設定/解除したいときに押します。

6 メニュー操作*/トップメニュー*/ナビ*/メニュー*/リターンボタン*

カーソル/決定ボタン(☞76ページ)
 トップメニューボタン(☞49ページ)
 ナビボタン(☞76ページ)
 メニューボタン(☞49ページ)
 リターンボタン(☞114ページ)

7 ディスク操作ボタン*(☞48～55ページ)

早戻し/スロー(-)、再生、早送り/スロー(+)、録画、停止、一時停止、前スキップ、次スキップ

タイトル編集ボタン(☞84～87ページ)

文字種選択、変換、クリア、確定

8 録画モードボタン*(☞51、54ページ)

録画モードを変えるときに押します。

現在録画確認ボタン*(☞70ページ)

同時録画・再生中または追っかけ再生中に押すと録画中の映像を小画面で見ることができます。

◀(ちょっと見バック)ボタン*(☞51、72ページ)

再生中に押すと約7秒ぶん戻します。チョット見バック機能として働きます。

⤵(CMスキップ)ボタン*(☞118ページ)

再生中に押すと、約30秒ぶんを飛ばして再生します。

9 設定ボタン*

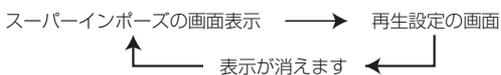
設定メニュー画面を表示するときに押します。

表示切替ボタン*(☞51ページ)

本体表示窓や画面表示の内容(現在時刻、残量時間、経過時間、チャンネル)を切り換えるときに押します。

画面表示ボタン*

押すごとに



開/閉ボタン*(☞48、54ページ)

ディスクトレイを開閉するときに押します。

10 音声ボタン*(☞115、116ページ)

聞きたい音声を選ぶときに押します。

字幕ボタン*(☞115ページ)

字幕が記録されたDVDビデオを再生中に、字幕言語の切替や字幕表示の「入/切」をするときに押します。

アングルボタン*(☞114ページ)

マルチアングルで記録されたDVDビデオを再生中に、アングルを切り換えるときに押します。

プログレッシブボタン*(☞27ページ)

3秒以上押し続けると映像出力のスキャンモード(プログレッシブ⇄インターレース)を切替える事ができます。プログレッシブスキャンモードに切替えると本体表示窓の映像出力表示(▶マーク)が点灯します。

テレビに映像が出ないときや乱れるときは

●テレビをビデオ入力でご覧になっている場合に、テレビに映像が出ないときや乱れているときは、プログレッシブスキャンモードになっています。

ビデオ入力でご覧になるときは、プログレッシブボタンを3秒以上押して、本体を表示窓の▶表示を消してください。

11 カバー

⑩のボタンを押すときに開けます。

*印：リモコン切替スイッチの位置に関係なくDVD用として使用できます。

**印：リモコン切替スイッチの位置に関係なくTV用として使用できます。

乾電池の入れかた

リモコンに乾電池を入れるときには、⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。また、先に⊖側から入れてください。

乾電池交換の目安は

リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

乾電池についてのご注意

- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。

- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を取り出し、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。

乾電池を交換するときは

- 単3乾電池をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください。(使用済みのものを混ぜないでください)
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

リモコンの使いかた

本機のリモコンで、国内メーカー 12 社のテレビを操作できます。

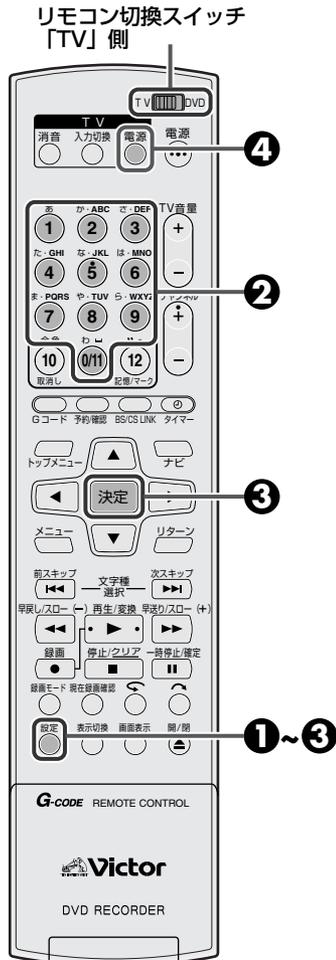
お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作(電源の入/切、チャンネル切換、外部入力切換、消音(ミュート)、音量の調節)ができるようになっています。

他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行なってください。

リモコンでビクター以外のテレビを操作する



- テレビのリモコンを使って電源を切っておきます。
- リモコン切換スイッチを「TV」側にします。



1 [設定]を押したまま、手順2と3を行う



2 [数字] (1~9、0/11)を押してメーカー番号(2桁)を入力する



- 東芝製のときは[0/11]と[7]の順に押します。

数字の0は[0/11]を押します。

メーカー番号一覧

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01	日立	06	パイオニア	11
松下	02または03	東芝	07	NEC	12
三菱	04	三洋	08または09	フナイ	13、15または16
ソニー	05	シャープ	10	アイワ	14

3 [決定]を押す



- このあと[設定]から手を離します。

4 TV専用の[電源]を押す



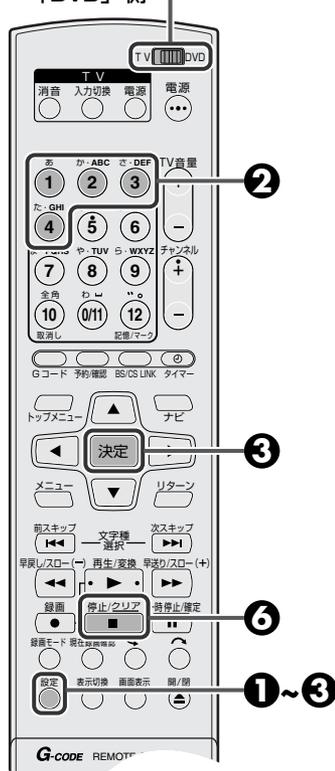
- [電源]を押して、設定したテレビの電源が入れば、設定は完了です。電源が入らないときは、もう1度、手順1から4の操作をしてください。
- 松下製、三洋製、フナイ製のテレビをお使いのときは、別のメーカー番号を入力してみてください。
- テレビによっては、操作できないものがあります。



- リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。電池を交換したときなどはメーカー番号の設定をやり直してください。

お買い上げ時や電池交換したときは、「DVD 3」に自動的に設定されます。

リモコン切換スイッチ
「DVD」側



2台以上のビクター製DVDレコーダー／ビデオデッキを操作する

2台以上の当社製DVDレコーダー／ビデオデッキを同じ場所で別々に操作しようとすると、お互いのリモコンの影響で正しい操作ができなくなります。そこで、本機のリモコンコードを変えることにより、お互いに影響し合わないようにすることができます。

準備 ● リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

1 [設定]を押したまま、手順**2**と**3**を行う



2 [1]から[4]のうちの1つを押す



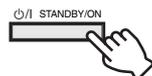
- [1]:「1コード」
- [2]:「2コード」
- [3]:「3コード」
- [4]:「4コード」

3 [決定]を押す



● このあと[設定]から手を離します。

4 本体の[STANDBY/ON]を押して電源を切る



5 本体の[▶]を5秒以上押す



本体表示窓



● 本体表示窓に現在設定されている本体側のリモコンコードが表示されます。

6 本体に向けてリモコンの[停止]を押す



● リモコンで設定したコードが約5秒間点滅して本体に設定されます。

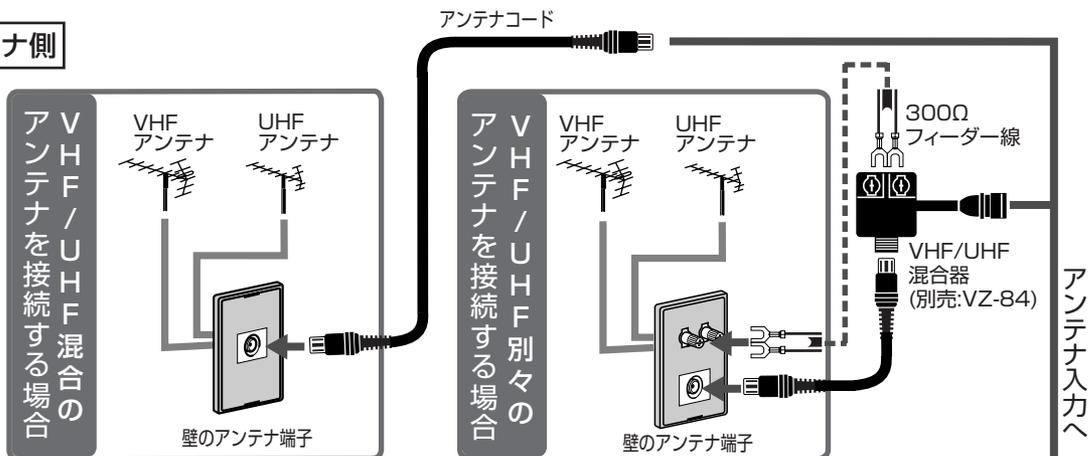
ご注意

● 設定メニューの「基本機能設定→表示機能設定→パワーセーブ」を「入」に設定している場合、手順**5**、**6**の操作ができません。このようなときは、「パワーセーブ」を「切」にしてから操作してください。(P.47ページ)

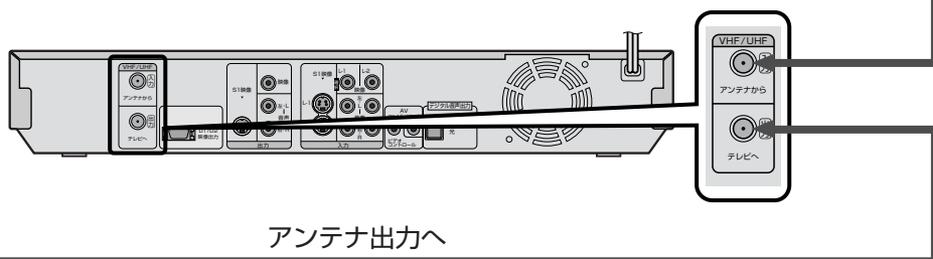
● 本機のリモコンコードDVD1~4は、ビクター製ビデオカセットレコーダーのリモコンコード(A~D)と同じです。ただし、一部操作できないボタンもあります。
● 当社製DVDビデオレコーダーHM-VDR1は、操作できません。

アンテナとテレビを接続する

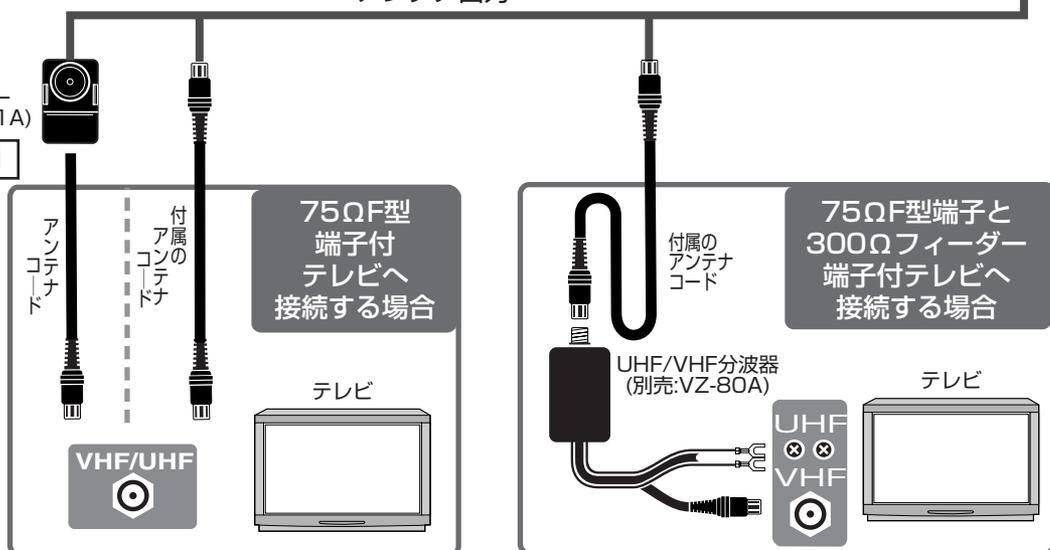
アンテナ側



本機背面側



テレビ側



・接続する機器の取扱説明書もご覧ください。



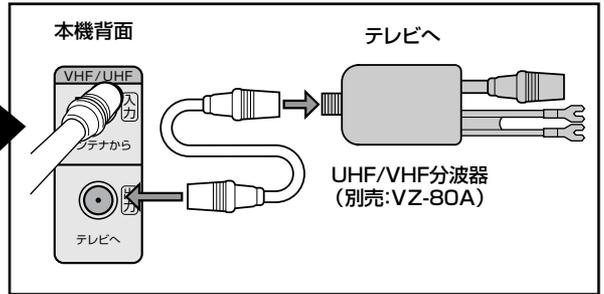
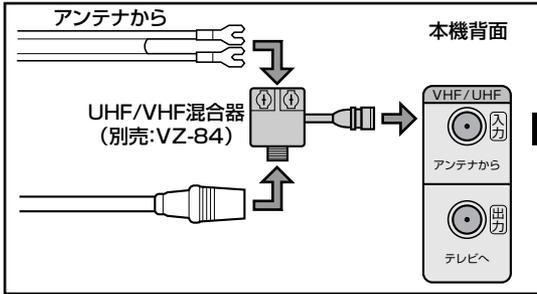
- テレビに映像入力端子がないとき
別売のRFコンバーター(RF-VD550)を最寄りのビクターサービス窓口にてお買い求めください。(P.144、145ページ)
詳細はRFコンバーター(RF-VD550)の取扱説明書をご覧ください。
- DVDを見るときは
テレビで1チャンネルまたは2チャンネル(別売のRFコンバーターのビデオチャンネル切換えスイッチで選ばれているチャンネル)を選びます。



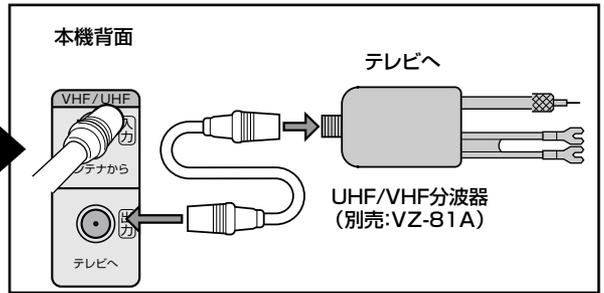
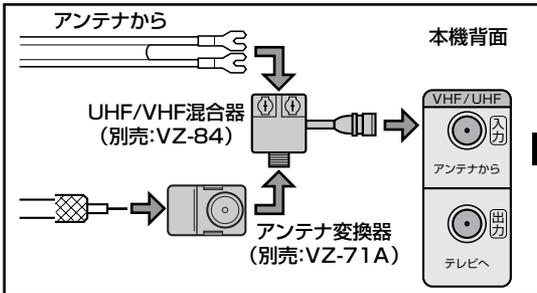
- アンテナは
- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
 - 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
 - アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
 - アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

アンテナ線の接続について

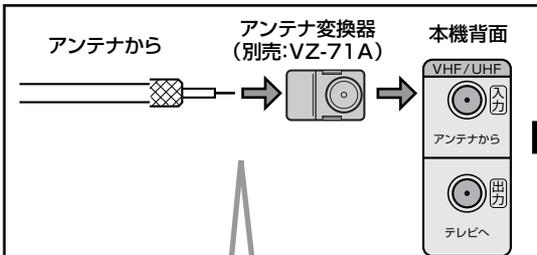
75Ω同軸ケーブル(プラグ付き)とフィーダー線



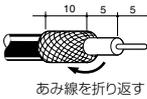
75Ω同軸ケーブル(プラグなし)とフィーダー線



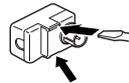
75Ω同軸ケーブル(プラグなし)



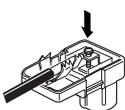
1. ケーブルを加工する



2. カバーをあける



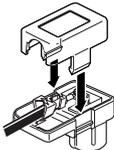
3. 芯線をネジ止める



4. 金具をペンチで曲げておさえる



5. カバーをつける



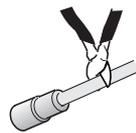
本機背面



テレビへ

付属のアンテナコード

1. 切断する。



2. すじを入れ、切り取る。



3. あみ線を折り返す。



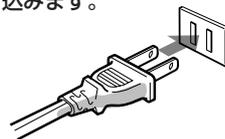
4. 芯線を傷つけないように。



5. 芯線を出し、テレビに接続する。



電源プラグはすべての接続が終わってから壁のコンセントに差し込みます。



本機とテレビを接続する

DVD を高画質で楽しむときは

テレビにS映像入力端子があるときは、本機のS映像出力端子とつないでください。

テレビにD1 / D2 / D3 / D4 端子入力があるときは、本機のD1 / D2 映像出力端子とつないでください。

DVD を見るときは、テレビで本機をつないでいる「外部入力」を選びます。

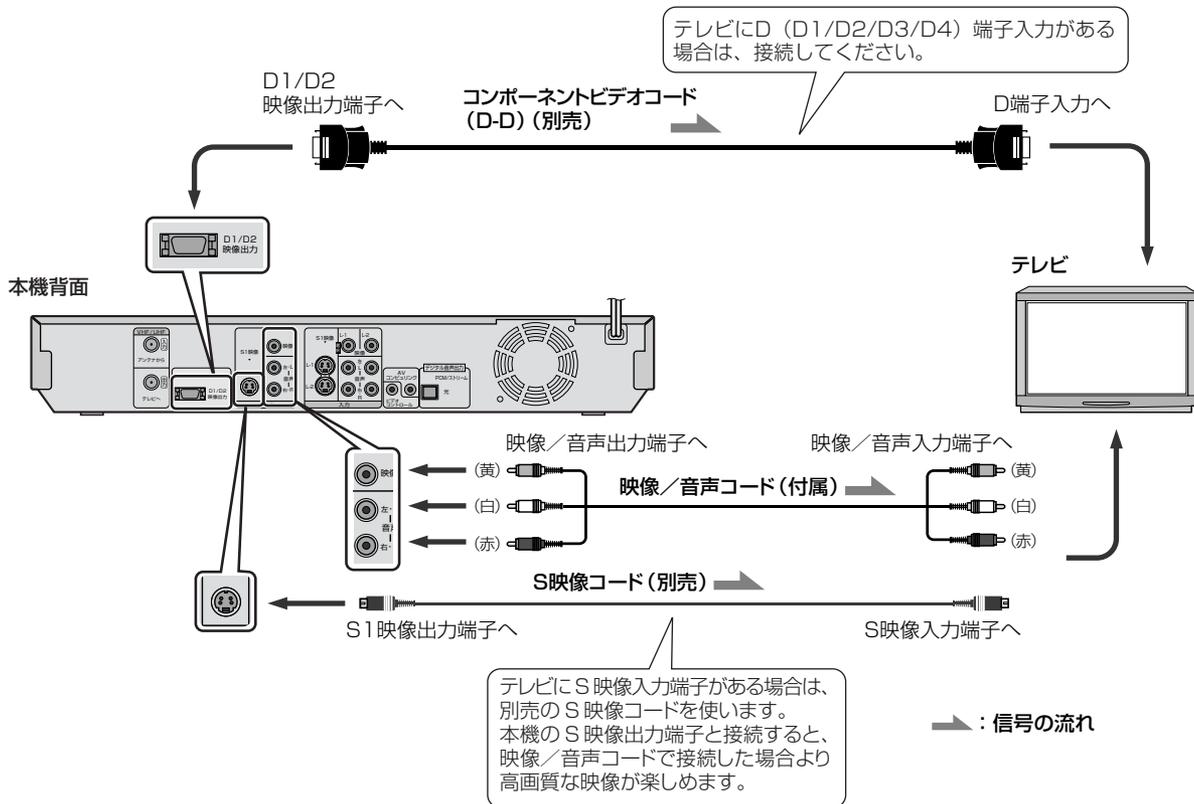
- 「外部入力」の選びかたは、お持ちのテレビの取扱説明書をご覧ください。
- プログレッシブスキャン対応のテレビは、本機背面のD1/D2 映像出力端子につないで、プログレッシブスキャンモードに切り換えてください。(P.27参照)

また、映像にスジ状のノイズが入ったり不鮮明なときは、DVDビデオまたはDVD-RAM/-R/-RWの再生設定メニューの「プログレッシブモード」を「ビデオ」または「フィルム」に切り換えてください。(P.112参照)

- プログレッシブボタンを押してプログレッシブスキャンモードに切り換えると、本体表示窓の映像出力表示(Pマーク：赤色)が点灯します。

接続する機器の電源を切ってから接続してください。

接続後、設定メニューの「基本機能設定 → 映像入出力設定 → TVのタイプ」を設定してください。(P.28参照)



メモ D端子入力付きテレビをお持ちのかたへ

- コンポーネントビデオコードおよび音声コードもつないでください。

スキャンモードの設定

スキャンモードについて

スキャンモード（方式）には従来のテレビに使われているインターレーススキャンモードと、より高画質の映像再生を可能にしたプログレッシブスキャンモードがあります。

●インターレーススキャンモード(飛び越し走査方式)

従来のテレビで用いられている方式で、映像の各フレーム情報を2つのフィールド画像で半分づつ表示して1つの画像(フレーム)を作るビデオ方式です。つまり実際には毎秒60フィールドで30画像を映し出しています。お買い上げ時にはこちらが選択されています。このモードのとき、映像出力表示(Pマーク：赤色)は消灯します。

●プログレッシブスキャンモード(順次走査方式)

すべてのフレーム情報を1つのフィールドで映し出します。したがって映像情報が従来方式に比べて倍になり、チラツキの少ない高密度の画像になります。プログレッシブ対応のテレビが必要です。またテレビ側の接続端子として、D2～D4に対応したD端子、またはコンポーネント端子が必要です。このモードのとき、映像出力表示(Pマーク：赤色)が点灯します。

ご注意

- 「プログレッシブスキャンモード」のときは、S映像出力端子および映像出力端子からは映像が出力されません。
D端子を使用しないときは「プログレッシブスキャンモード」に切り換えしないでください。停止または再生中のみ切り換えることができます。
- 映像素材によっては、インターレーススキャンモードのほうが見やすい場合があります。
- 設定メニュー画面、DVDナビ画面表示中は、スキャンモードの設定ができません。

スキャンモードを設定する

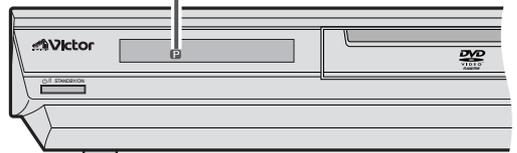
プログレッシブスキャン対応テレビで映像をD端子入力でご覧になる場合に設定します。

① [プログレッシブ]を3秒以上押す



- 映像出力表示が点灯すればプログレッシブスキャンモードになります。

映像出力表示 (Pマーク：赤色)
点灯：プログレッシブスキャンモード
消灯：インターレーススキャンモード



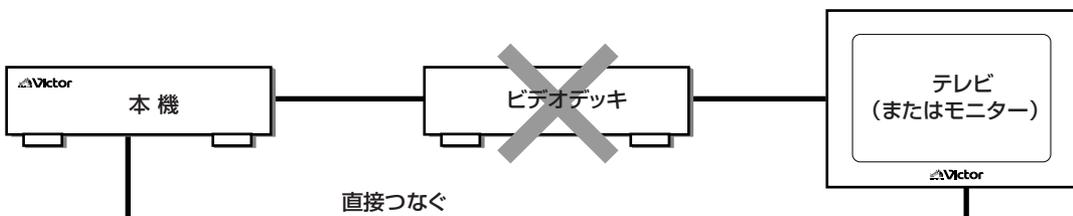
テレビに映像が出ないときや乱れるときは

- テレビをビデオ入力でご覧になっている場合に、テレビに映像が出ないときや乱れるときは、プログレッシブスキャンモードになっています。

ビデオ入力でご覧になるときは、[プログレッシブ]を3秒以上押して、本体表示窓のPマークを消してください。

接続上の注意

- すべての接続が終わってから、電源コードをコンセントに差し込んでください。
- 各プラグをしっかりと差し込んでください。不完全な接続は雑音や音が出ないなどの原因となります。
- 本機の映像出力は、直接テレビ（またはモニター）とつないでください。ビデオデッキを経由してつなぐと、コピー防止機能の動きにより再生中に画像が乱れることがあります。



本機とテレビを接続する (つづき)

画面サイズを設定する(16:9(横長)テレビをお持ちのかたへ)

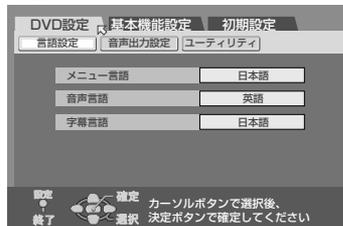


- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

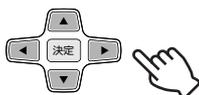
1 [設定] を押して「設定メニュー」画面を表示する



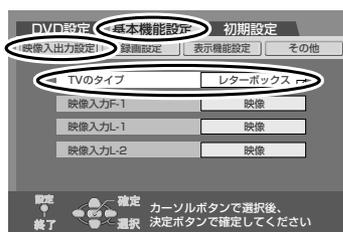
- 時計合わせをしていないときは、時計合わせの設定画面を表示します。(P.39 ページ)



2 [▲/▼/◀/▶] を押して「基本機能設定→映像入出力設定→TVのタイプ」を選ぶ



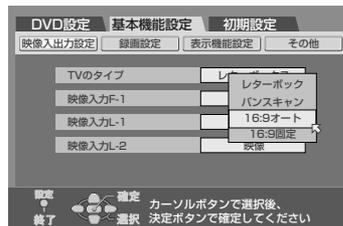
- 録画および再生中は設定できません。



3 [決定] を押したあと [▲/▼] で項目を選び [決定] を押す



- 項目の「レターボックス、パンスキャン、16:9 オート、16:9 固定」の詳細は P.46 ページをご覧ください。



D端子付きワイドテレビをお持ちのかたへ

「レターボックス」を選択してワイド画像を再生した場合、スーパーインポーズ表示が欠けることがあります。「16:9 オート」または「16:9 固定」を選択してください。

4 [設定] を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。



4:3テレビをお持ちのかたへ

- 「TVのタイプ」を「パンスキャン」にしたときは、字幕が見えなかったり、画面の端が欠ける場合があります。通常は「レターボックス」に設定してください。
- 「TVのタイプ」を「16:9 オート」にしたときは、縦長の画像になる場合があります。

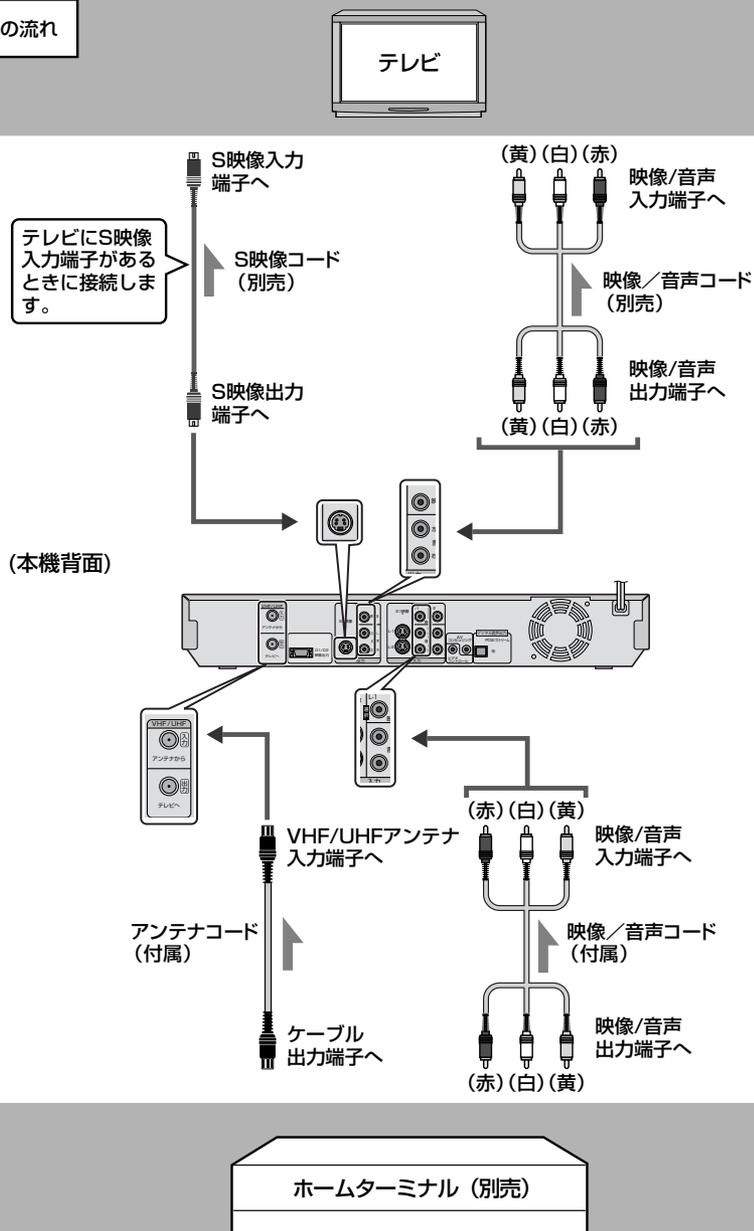
ワイドテレビをお持ちのかたへ

- 通常は、「TVのタイプ」を「16:9 オート」に設定してください。
- 画像サイズの判別をするために、本機とテレビの接続は、D端子またはS映像端子で接続することをおすすめします。

CATV を接続する

図のように、ホームターミナル（アダプター）を接続してください。
お使いのホームターミナルの取扱説明書もご覧ください。
接続する機器の電源を切ってから接続してください。

▲ : 信号の流れ



CATV放送を受信するには

1. アンテナコード(付属)で本機のVHF/UHFアンテナ入力端子とホームターミナルまたはCATVチューナーのケーブル出力端子を接続します。
2. 受信できるCATV放送を空いているチャンネルに割り当てます。(P.36ページ)

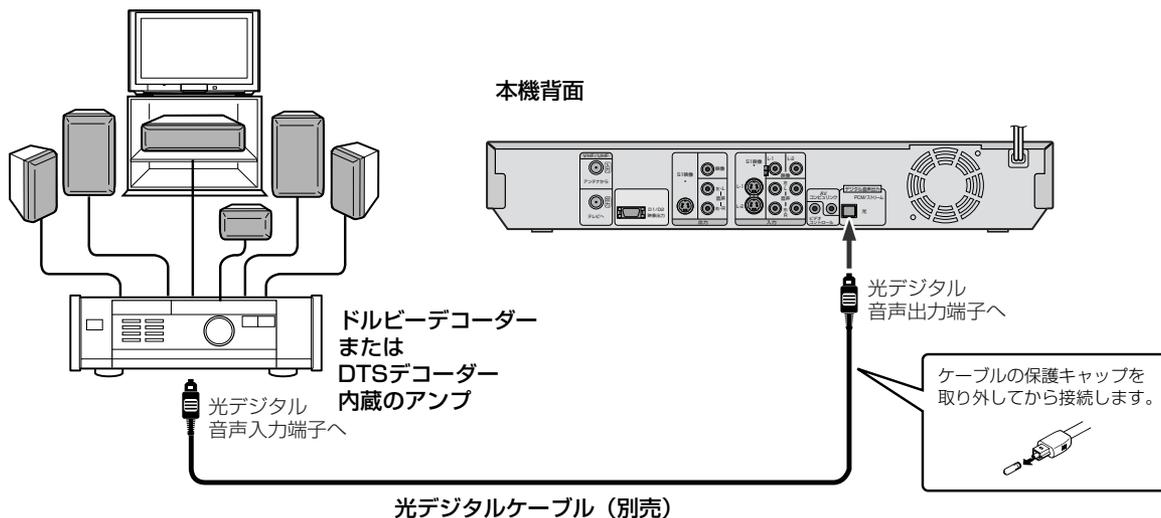
CATV放送を見るときは

1. ホームターミナルで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機のチャンネルボタンで接続した入力を選びます。前面外部入力は「F-1」、背面外部入力は「L-1」または「L-2」を選びます。ホームターミナルに映像/音声出力端子がない場合は、CATV放送が受信できるビデオチャンネルを選びます。

オーディオアンプを接続する

マルチチャンネル音声のDVDソフトをお楽しみになる場合は、図のように、本機とドルビーデジタルデコーダーまたはDTSデコーダー内蔵アンプを接続してください。

接続する機器の電源を切ってから接続してください。



- DTS デコーダー内蔵アンプを接続する場合は、設定メニューの「DVD 設定 → 音声出力設定 → デジタル音声出力」を「ストリーム/PCM」にしてください。(☞44 ページ)
- ドルビーデジタル非対応でPCMのみ対応のAVアンプとつなぐときは、設定メニューの「DVD 設定 → 音声出力設定 → デジタル音声出力」を「PCMのみ」にしてください。(☞44 ページ)

日本語と外国語の切り換えができないときは

オーディオ機器と光デジタルケーブルで接続し、DVD-RAMまたはDVD-RW(VR)に記録した音声多重番組をドルビーデジタルのストリームで出力すると、日本語と外国語の切り換えができません。このときは、右の操作をして、デジタル出力を「ストリーム/PCM」から「PCMのみ」に切り換えてください。(リモコンで操作します)

1. [設定]を押して設定メニュー画面を表示させます。
2. [▲/▼/◀/▶]と[決定]を使って、設定メニューの「DVD設定-音声出力設定-デジタル音声出力」を「PCMのみ」に設定してください。(☞44ページ)
3. [音声]を押して、聞きたい音声を選んでください。(☞116ページ)

受信チャンネルを設定する (一般のテレビをご覧になっているかたへ)

地域を選択して受信チャンネルを自動的に設定する (一括チャンネル合わせ)

本機は画面に表示される地図と地域を選ぶと、チャンネルが自動的に設定されます。また、チャンネルが設定されると、Gコード予約をするときに必要なガイドチャンネルも自動的に設定されます。

CATV放送のチャンネルは「一括チャンネル合わせ」では、設定されません。

CATV放送のチャンネルを本機で受信したいときは、34ページの操作をしてください。



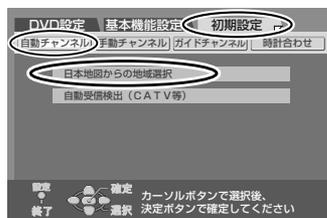
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。



1 [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定→自動チャンネル→日本地図からの地域選択」を選ぶ

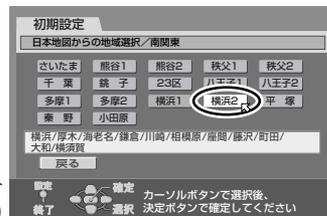


3 [決定]を押したあと、[▲/▼/◀/▶]でお住まいの地域を地図から選ぶ



4 [決定]を押したあと、[▲/▼/◀/▶]でお住まいの都市または近隣の都市を選び、[決定]を押す

- 「チャンネル合わせ実行中…」が表示されます。
- アナーアナ変換の必要な地域の方は、コメント(設定メニュー内の[戻る]の上に表示される)をご覧ください、適した地域を選んでください。



5 [設定]を押して終了する



- 設定メニュー画面が消えます。
- 次のような変更がないかたは、「日付と時刻を設定する」へ進んでください。(P.39ページ)
 - 不要なチャンネルを飛ばしたいとき : P.35ページ
 - チャンネル表示を変更したいとき : P.36ページ
 - 受信チャンネルの映りが悪いとき : P.37ページ



途中でやめたくになったら...
[設定]を押します。

初期設定に戻すには...

お買い上げ時の設定に戻すには手順 3 で「初期状態」を選び[決定]を押します。

受信チャンネルを設定する (CATVをご覧になっているかたへ)

受信チャンネルを自動的に設定する (オートチャンネル合わせ)

本機は受信チャンネルを自動的に設定できます。自動設定を行なった後は、ガイドチャンネルを設定してください。一括チャンネル合わせの画面にお住まいの地域や都市がない場合や、CATV放送を受信されている方におすすめいたします。

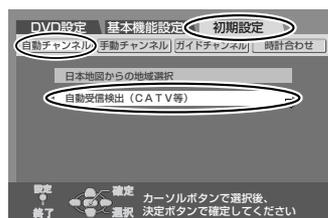


- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

1 [設定] を押して「設定メニュー」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶] を押して「初期設定→自動チャンネル→自動受信検出(CATV等)」を選ぶ



3 [決定] を押す

4 「自動受信検出が終了しました」を表示後、[決定] を押す



5 [設定] を押して終了する



- 設定メニュー画面が消えます。
- 次のような変更がないかたは、「Gコード予約をするためのチャンネル設定をする」(P.38ページ)と「日付と時刻を設定する」(P.39ページ)へ進んでください。
 - 不要なチャンネルを飛ばしたいとき : P.35ページ
 - チャンネル表示を変更したいとき : P.36ページ
 - 受信チャンネルの映りが悪いとき : P.37ページ



- お買い上げ時には、CATV放送のチャンネルは受信できない状態になっています。
- CATV放送は、サービスの行われている地域でのみ受信できます。
- CATV放送をご覧になるには、使用する機器ごとに受信契約が必要です。
- スクランブル方式など有料のCATV放送のときは、受信契約に加え、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。
- ホームターミナルを使用したときは、ホームターミナル側で見たいチャンネルに合わせ、本機は前面入力端子「F-1」または、背面入力端子「L-1」、「L-2」にします。(映像/S映像入力切替 : P.46ページ)
- くわしくは、CATV放送会社にお問い合わせください。

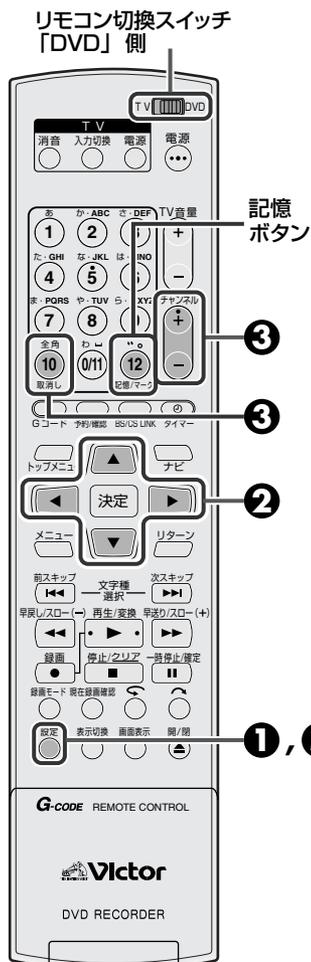
受信チャンネルを設定する (必要に応じて変更する)

不要な放送局を受信できないようにする (チャンネルスキップ)

不要な放送局や、映りが悪すぎて見ない放送局などを飛ばしたいときに設定します。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

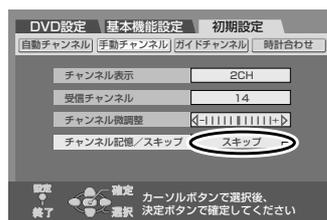


1 [設定] を押して「設定メニュー」画面を表示する

2 [▲/▼/◀/▶] を押して「初期設定→手動チャンネル→チャンネル表示」を選ぶ

3 [チャンネル+/-] を押して飛ばしたいチャンネルを選び、[取消し] を押す

- 誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶するには、[記憶] を押します。



4 他の放送局も飛ばしたいときは、手順 **3** をくり返す

5 [設定] を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。

放送局をひとつずつ設定する

次のようなときは、放送局をひとつずつ受信できるように設定してください。

- 「一括チャンネル合わせ」(☞33ページ)や「オートチャンネル合わせ」(☞34ページ)で、受信できない放送局があるとき
- CATV 放送のチャンネルを受信できるようにしたいとき

1 [設定] を押して「設定メニュー」画面を表示する

2 [▲/▼/◀/▶] を押して「初期設定→手動チャンネル→チャンネル表示」を選ぶ

3 [チャンネル+/-] を押してチャンネル表示の番号を選ぶ

4 [▲/▼] を押して「受信チャンネル」を選び、[決定] を押す

5 [▲/▼] を押して受信したい放送局を選び、[決定] を押す

- 他の放送局も設定するときは、手順の **2** ~ **5** をくり返します。

6 [設定] を押して操作を終了する



- チャンネル表示を変更したいときは、☞36ページをご覧ください。
- 手順 **3** の [取消し] および [記憶] は、「チャンネル記憶/スキップ」で [▲/▼] と [決定] でも操作できます。



- 放送局を新たに記憶させたときは、その放送局のガイドチャンネルも設定してください。(☞38ページ)

受信チャンネルを変更する (必要に応じて変更する)

チャンネル表示を変更する

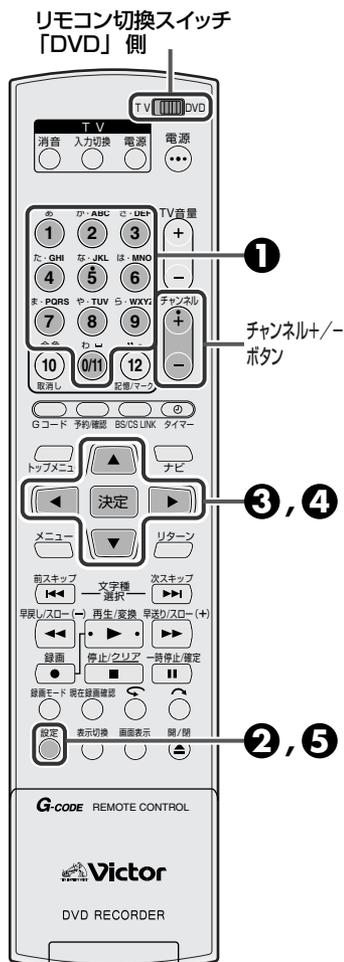
テレビと同じチャンネル表示に合わせたいときなどに設定してください。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。



CATV 放送の 16 チャンネル (C16 チャンネル：本機での表示は 66 チャンネル) を、「7 チャンネル」で見られるようにする。



1 [数字] (1~9、0/11) を押して「66チャンネル」を選ぶ

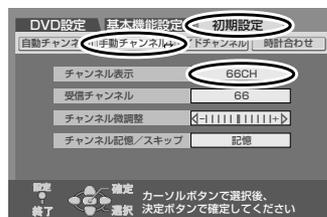
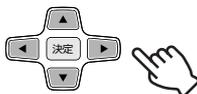


- [チャンネル+/-]でも選べます。

2 [設定] を押して「設定メニュー」画面を表示する



3 [▲/▼/◀/▶] を押して「初期設定→手動チャンネル→チャンネル表示」を選ぶ



4 [決定] を押したあと [▲/▼] で「チャンネル表示」を「7」に変えて、[決定] を押す



5 [設定] を押して終了する



- 設定メニュー画面が消えます。
- 他のチャンネルも変更するときは、手順の①~⑤をくり返します。

アナログ周波数変更(アナーアナ変換)された放送局を受信するには

アナログ周波数変更(アナーアナ変換)とは、地上デジタル放送にそなえて、一部のUHF放送のチャンネルを別のチャンネルに変更することです。

対象の地域のお客様は、放送局のアナーアナ変換に対応して受信チャンネルの変更が必要となります。

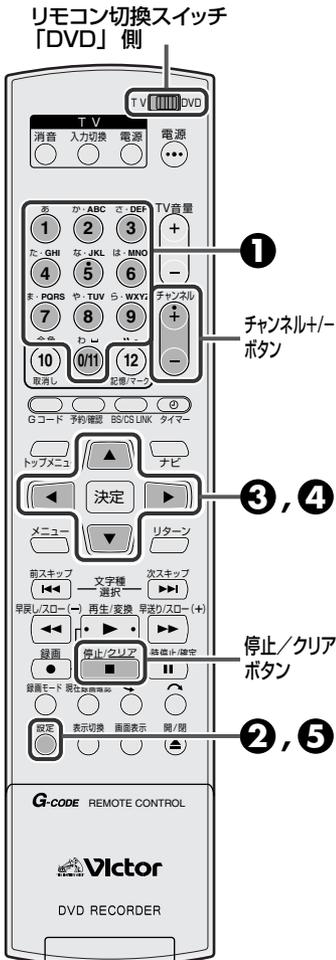
- ① 手順 ① ~ ③ までを行う
- ② [▲/▼] を押して「受信チャンネル」を選び [決定] を押す
- ③ [▲/▼] を押して、変更された放送局のチャンネルを選び [決定] を押す
- ④ [設定] を押して、操作を終了する

映りの悪いチャンネルを調整する

本機にはノイズの多いチャンネルをよりクリアーに調整する機能があります。



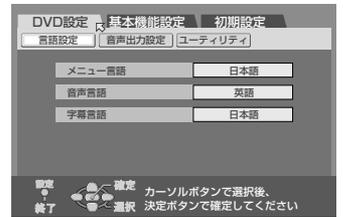
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。



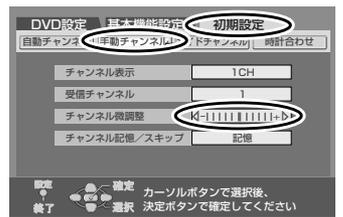
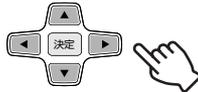
1 [数字] (1~9, 0/11) を押して映りの悪いチャンネルを選ぶ

- [チャンネル+/-]でも選べます。

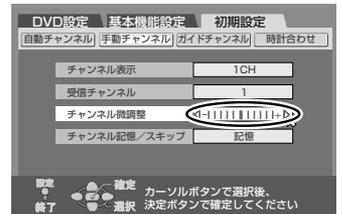
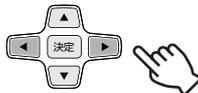
2 [設定] を押して「設定メニュー」画面を表示する



3 [▲/▼/◀/▶] を押して「初期設定→手動チャンネル→チャンネル微調整」を選ぶ



4 [◀/▶] で映像を見ながら微調整する



- [停止/クリア] を押すと、センターに戻ります。

5 [設定] を押して終了する



- 設定メニュー画面が消えます。

Gコード® 予約するためのチャンネル設定をする (ガイドチャンネル設定)

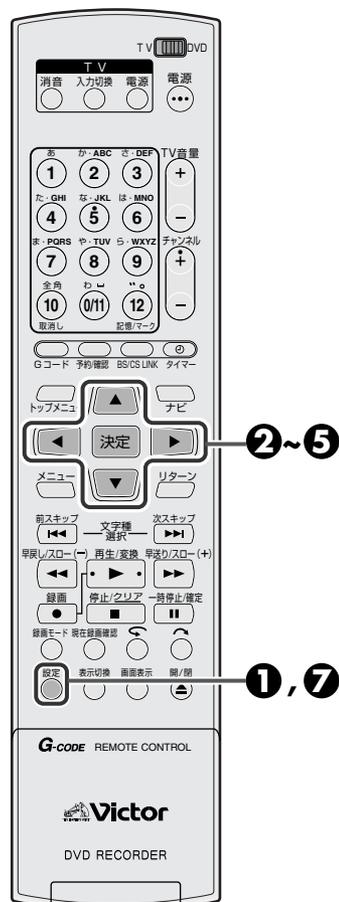
ガイドチャンネル設定をする

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと、Gコードによる録画予約ができなくなります。次のような操作をしたときは、ガイドチャンネルを設定し直す必要があります。

- 受信チャンネルをひとつずつ設定したとき(※35ページ)
- 「一括チャンネル合わせ」や「オートチャンネル合わせ」のあとで、新たな放送局を追加したとき
- チャンネル表示を変えたとき

準備 ● テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

例 テレビ神奈川 (42チャンネル) のチャンネル表示番号を7チャンネルに変えたとき



1 [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

2 [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定→ガイドチャンネル→ガイドチャンネル」を選ぶ

3 [決定]を押したあと、[▲/▼]で設定したい放送局のガイドチャンネル番号「42」を選び、[決定]を押す

- ガイドチャンネル一覧表を参照して入力します。(※133ページ)
- [▲/▼]を押し続けると10チャンネル単位で変わります。

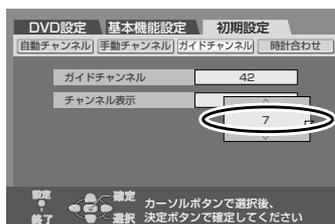
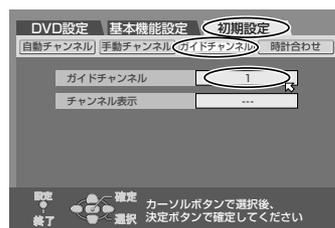
4 [▼]を押して「チャンネル表示」を選び、[決定]を押す

5 [▲/▼]を押して設定したい放送局のチャンネル表示番号を選び、[決定]を押す

6 他にも設定したい放送局があるときは、手順の**3**~**5**をくり返す

7 [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。



● ガイドチャンネルとは、Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なることがありますのでご注意ください。

● ガイドチャンネルを102~106にすると、インフォチャンネルに名称が変わります。インフォチャンネルとは、将来に始められる放送です。Gコードを使って録画予約するためには、インフォチャンネルのためのガイドチャンネルを設定する必要があります。ただし、Gコードインフォのサービスが始まるまで使用できません。

日付と時刻を設定する

お買い上げ時には時計は設定されていません。正しい日付と時刻を設定してください。

日付と時刻を設定しないで録画したディスクをDVDプレーヤーで再生すると、タイトルメニューには録画日時と関係の無い日付を表示します。



- テレビの電源を入れて、DVDを見る時のチャンネルにします。

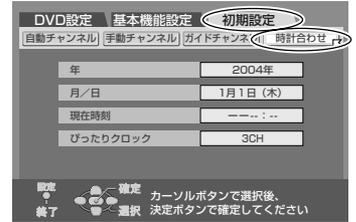


2004年12月24日、午後8時30分に合わせる。



① [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

- 時計合わせをしていない状態で[設定]を押すと、手順③の画面を表示します。



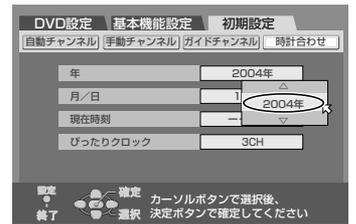
② [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定→時計合わせ」を選ぶ

③ 年、月日、時刻を合わせる

[▲/▼]で年を選び[決定]を押す
[▲/▼]で年を設定し[決定]を押す

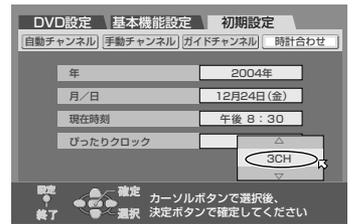
- 月日、時刻も同じように設定してください。
- [▲/▼]は押し続けると早く変わります。
時刻：30分単位で変わります
日付：15日単位で変わります

[◀/▶]を押して「実行」を選び[決定]を押すと、時計が動き始めます。



④ [▲/▼]を押して「ぴったりクロック」を選び、[決定]を押し[▲/▼]を押してチャンネルを選び、[決定]を押す

- 「一括チャンネル合わせ」を行なったあとは、自動的に設定されています。(P.33ページ)
- 自分で選ぶときは、NHK教育テレビを選びます。



⑤ [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。



ぴったりクロックとは

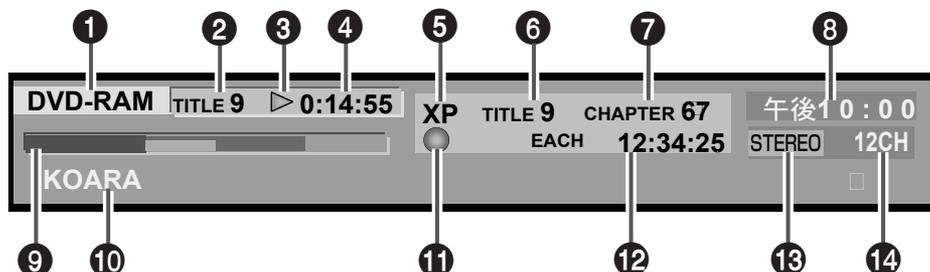
- 毎日7、12、19時に、NHK教育テレビの時報が放送されているかどうかを確認し、時報が放送されると、時計の誤差を自動修正します。
- 平成16年1月現在、時報は1日1回、正午のみです。
- ぴったりクロックが働いていないと、本機の時計が正確に合わないことがあります。この状態で録画予約すると、番組の開始または終了部分がずれた状態で録画されます。ぴったりクロックが働いていないときは、時計を正確に合わせることをおすすめします。
- 高校野球シーズンなどは、時報が放送されないことがあり、現在時刻とのずれが生じます。
- 次のようなときは、ぴったりクロックは動きません。
 - ・ 番組編成で時報が放送されていないとき
 - ・ 本機の電源が入っているとき
 - ・ 現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
 - ・ 時報のバックに音楽が入っているとき

画面表示

画面に出る表示で動作を確認する

画面表示ボタンを押すと、テレビ画面にスーパーインポーズが表示されます。消すときは画面表示ボタンを2回押します。

表示切換ボタンを押すと、テレビ画面にスーパーインポーズが5秒間表示されます。



1 ディスク表示

ディスクトレイに入っているディスクの種類を表示します。

DVD-RAM :DVD-RAM ディスクです。

DVD-R :ファイナライズ前のDVD-Rディスクです。

DVD-RW/VR :VR モードでフォーマットされたDVD-RW ディスクです。

DVD-RW :ビデオモードでフォーマットされたファイナライズ前のDVD-RWディスクまたはフォーマットされていない未記録のDVD-RW ディスクです。

DVD-VIDEO :DVDビデオディスク、ビデオモードでフォーマット後にファイナライズしたDVD-RW またはファイナライズ後のDVD-R ディスクです。

CD :CDディスク (CD-DA、CD-ROM、CD-R、CD-RW すべて共通)

VIDEO CD :ビデオ CD です。

SVCD :スーパービデオ CD です。

JPEG/MP3 :JPEG/MP3 混在のディスクです。

JPEG :JPEG のみのディスクです。

MP3 :MP3 のみのディスクです。

2 再生タイトル番号*

再生中のタイトル番号を表示します。

3 再生動作状態の表示*

再生動作状態をピクトマークで表示します。

4 再生時間*

再生中のタイトルの再生時間を表示します。

* 印：追っかけ再生時のみ表示します。通常再生時は、記録されている音声方式を表示します。

5 録画モード

録画モードをXP、SP、LP、EP、FR、FR60～FR480と表示します。録画中は現在の録画モード、再生中は再生タイトルの録画時の録画モードです。プレイリスト再生時は、表示しません。

6 タイトル番号

再生中は再生タイトル番号、録画中は録画タイトル番号を表示します。

7 チャプター番号

再生中は再生チャプター番号、録画中は録画チャプター番号を表示します。

8 現在時刻の表示

9 バーメーター表示 (P.48、54、69 ページ)

再生位置などをバーメーター表示します。

10 タイトル名表示

DVD-RAM/-RW/-Rに記録されたタイトルに新たに登録したタイトル名、あるいはJPEG、MP3 ファイルに付けられたファイル名を表示します。

11 動作状態の表示

動作状態をピクトマークで表示します。(早送り、早戻し、スロー再生時はそのスピードも表示します)

12 時間表示

1 タイトル、1トラック再生経過時間、1トラック残時間、総再生時間、総残時間などを切り換えて表示します。

13 音声表示

入力中の音声を表示します。

14 入力表示

現在選択されている入力を表示します。

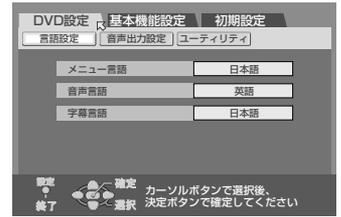
画面表示を出したくないときは

ダビング時、本機を再生側で使用するとき、テレビ画面に出る文字を記録しないよう「切」にします。

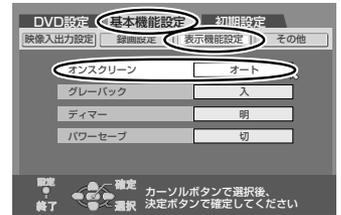
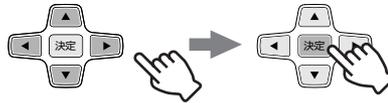


- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

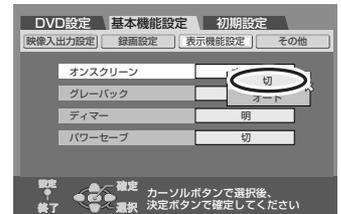
1 [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「基本機能設定→表示機能設定→オンスクリーン」を選び、[決定]を押す



3 [▲/▼]を押して「切」を選び、[決定]を押す



4 [設定]を押して終了する



- 設定メニュー画面が消えます。



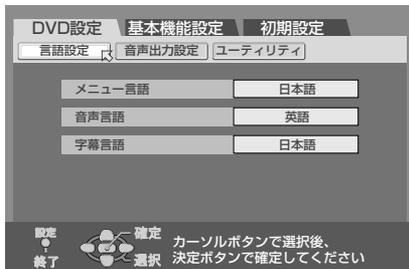
- オンスクリーン「切」でも、[画面表示]を押したときや、[数字]を押してチャンネルを切り換えたときは、テレビ画面に表示します。

設定メニューの使いかた

DVD 設定メニュー

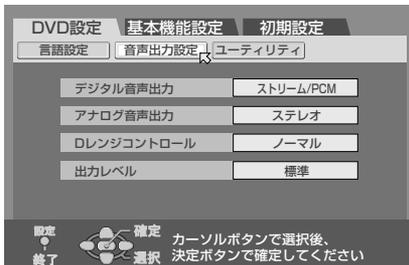
設定ボタンを押して表示させます。

言語設定



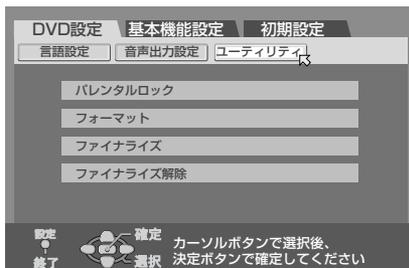
- お買い上げ時の言語設定を変えるときに使用する画面です。(P.44ページ)

音声出力設定



- お買い上げ時の音声出力の設定を変えるときに使用する画面です。(P.44、45ページ)

ユーティリティ設定



- お買い上げ時のユーティリティの設定を変えるときに使用する画面です。(P.45ページ)

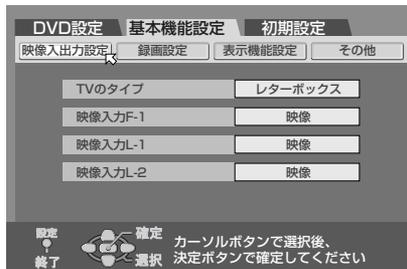


- ディスクトレイが開いているときは、設定メニュー画面を表示できません。ディスクトレイを閉じてから表示させてください。

基本機能設定メニュー

設定ボタンを押して表示させます。

映像入出力設定



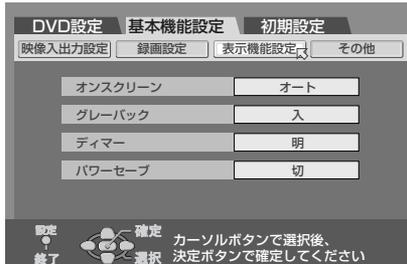
- お買い上げ時の映像入出力の設定を変えるときに使用する画面です。(P.46ページ)

録画設定



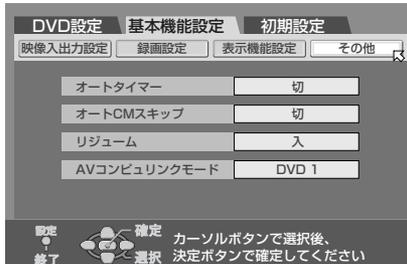
- お買い上げ時の録画設定を変えるときに使用する画面です。(P.46、47ページ)

表示機能設定



- お買い上げ時の表示機能設定を変えるときに使用する画面です。(P.47ページ)

その他

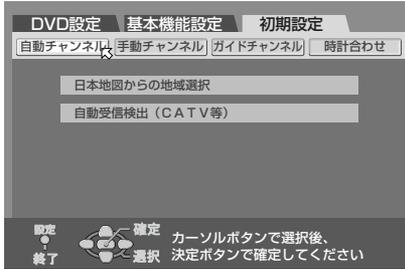


- お買い上げ時のその他の設定を変えるときに使用する画面です。(P.47ページ)

初期設定メニュー

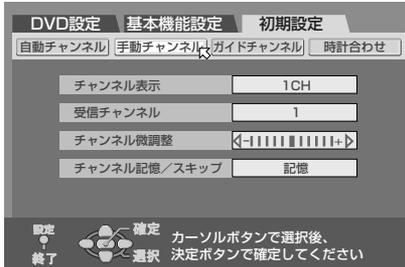
設定ボタンを押して表示させます。

自動チャンネル



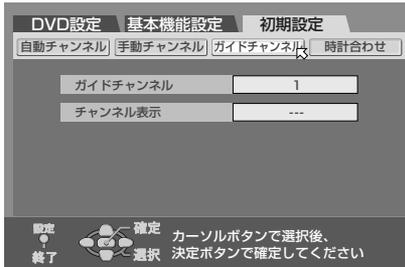
- 自動チャンネル合わせをするときに使用する画面です。(☞33、34ページ)

手動チャンネル



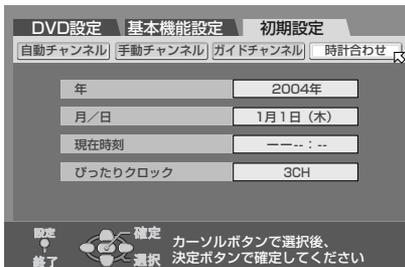
- 手動チャンネル設定をするときに使用する画面です。(☞35～37ページ)

ガイドチャンネル



- ガイドチャンネルを設定するとき使用する画面です。(☞38ページ)

時計合わせ



- 時計合わせをするときに使用する画面です。(☞39ページ)

DVD ナビ基本メニュー

ナビボタンを押して表示させます。

オリジナル



- 録画した番組を、編集しないで頭出しするときに使用する画面です。(☞74ページ)

プレイリスト



- 録画した番組(オリジナル)の内容は変えないで編集した映像をプレイリストから選んで頭出しするときに使用する画面です。(☞92ページ)

ライブラリ



- 録画した番組を並べ替えて頭出しするときに使用する画面です。(☞89ページ)

設定メニューの使いかた (つづき)

DVD 設定メニューについて

ここでは、設定の内容とお買い上げ時の状態を説明します。

お買い上げ時の設定状態です。

	項目	設定内容						
言語設定	メニュー言語	<p>DVD ビデオには複数の言語によるメニュー画面が収録されている場合があります。このようなディスクを再生するときに、最初にどの言語でメニューを表示するか決めておくことができます。選択したメニュー言語がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されているメニュー言語で表示されます。</p> <table border="1"> <tr> <td>日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語</td> <td>: 設定した言語でメニュー表示します。</td> </tr> <tr> <td>AA~ZU</td> <td>: 言語コード (☞132 ページ) を入力して言語を選択できます。</td> </tr> </table>	日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語	: 設定した言語でメニュー表示します。	AA~ZU	: 言語コード (☞132 ページ) を入力して言語を選択できます。		
	日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語	: 設定した言語でメニュー表示します。						
	AA~ZU	: 言語コード (☞132 ページ) を入力して言語を選択できます。						
音声言語	<p>DVD ビデオには複数の音声言語が収録されているものがあります。このようなディスクを再生するときに、最初にどの音声言語で再生するか決めておくことができます。選択した音声言語がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されている音声言語で再生されます。</p> <table border="1"> <tr> <td>日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語</td> <td>: 設定した言語で再生します。</td> </tr> <tr> <td>AA~ZU</td> <td>: 言語コード (☞132 ページ) を入力して言語を選択できます。</td> </tr> </table>	日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語	: 設定した言語で再生します。	AA~ZU	: 言語コード (☞132 ページ) を入力して言語を選択できます。			
日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語	: 設定した言語で再生します。							
AA~ZU	: 言語コード (☞132 ページ) を入力して言語を選択できます。							
字幕言語	<p>外国映画などの DVD ビデオには複数の言語で字幕が収録されているものがあります。このようなディスクを再生するときに、最初にどの言語を表示するか決めておくことができます。選択した言語の字幕がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されている言語で字幕が表示されます。</p> <table border="1"> <tr> <td>日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語 切</td> <td>: 設定した言語の字幕を表示します。「切」を選ぶと字幕を表示しません。</td> </tr> <tr> <td>AA~ZU</td> <td>: 言語コード (☞132 ページ) を入力して言語を選択できます。</td> </tr> </table>	日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語 切	: 設定した言語の字幕を表示します。「切」を選ぶと字幕を表示しません。	AA~ZU	: 言語コード (☞132 ページ) を入力して言語を選択できます。			
日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語 切	: 設定した言語の字幕を表示します。「切」を選ぶと字幕を表示しません。							
AA~ZU	: 言語コード (☞132 ページ) を入力して言語を選択できます。							
音声出力設定	デジタル音声出力	<p>デジタル音声出力端子に接続する機器の種類によって、設定を合わせる必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル音声出力端子に何もつながらない場合は、設定する必要がありません。 <table border="1"> <tr> <td>DOLBY DIGITAL/PCM</td> <td>: ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプ、あるいはドルビーデジタルデコーダーと接続するときは、この設定にします。</td> </tr> <tr> <td>ストリーム/PCM</td> <td>: DTS デコーダー、ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプまたはそれぞれのデコーダーと接続するときは、この設定にします。</td> </tr> <tr> <td>PCMのみ</td> <td>: リニア PCM のみに対応しているデジタル端子付きアンプや MD レコーダー、DAT デッキなどと接続するときは、この設定にします。</td> </tr> </table>	DOLBY DIGITAL/PCM	: ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプ、あるいはドルビーデジタルデコーダーと接続するときは、この設定にします。	ストリーム/PCM	: DTS デコーダー、ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプまたはそれぞれのデコーダーと接続するときは、この設定にします。	PCMのみ	: リニア PCM のみに対応しているデジタル端子付きアンプや MD レコーダー、DAT デッキなどと接続するときは、この設定にします。
	DOLBY DIGITAL/PCM	: ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプ、あるいはドルビーデジタルデコーダーと接続するときは、この設定にします。						
	ストリーム/PCM	: DTS デコーダー、ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプまたはそれぞれのデコーダーと接続するときは、この設定にします。						
PCMのみ	: リニア PCM のみに対応しているデジタル端子付きアンプや MD レコーダー、DAT デッキなどと接続するときは、この設定にします。							

[ディスクの種類と出力信号の関係]

再生ディスク	出力		
	ストリーム/PCM	DOLBY DIGITAL/PCM	PCMのみ
48kHz、16/20/24ビット リニア PCM の DVD ビデオ		48kHz、16ビットのリニア PCM	
96kHz、16/20/24ビット リニア PCM の DVD ビデオ		48kHz、16ビットのリニア PCM	
DTS の DVD ビデオ	DTS ビットストリーム		出力なし
ドルビーデジタルの DVD ビデオ		ドルビーデジタルビットストリーム	48kHz、16ビット のリニア PCM
MEPG の DVD ビデオ	MPEG ビットストリーム		48kHz、16ビットのリニア PCM
オーディオ CD (CD-DA)			44.1kHz、16ビットのリニア PCM
DTS のオーディオ CD	DTS ビットストリーム		出力なし
ビデオ CD			44.1kHz、16ビットのリニア PCM
MP3 の CD-R/RW/ROM			リニア PCM

DVD 設定メニューについて(つづき)

お買い上げ時の設定状態です。

	項目	設定内容
音声出力設定	アナログ音声出力	マルチチャンネルで録画された DVD ビデオを正しく再生するため、接続する AV 機器に合わせて選びます。 (この設定は DVD ビデオを再生するときのみ影響します。)
	ステレオ	: 音声出力端子を通常のステレオアンプやレシーバーあるいはテレビに接続するときには、この設定にします。
	ドルビーサラウンド	: 音声出力端子をドルビーサラウンド対応のステレオアンプやレシーバーあるいはテレビに接続するときには、この設定にします。
	Dレンジコントロール	ドルビーデジタルの音声を再生しているときにダイナミックレンジ (最大音声と最小音声の差) を圧縮することができます。
出力レベル	ノーマル	: 通常は「ノーマル」を選択します。
	ワイドレンジ	: ダイナミックレンジを圧縮しないでお楽しみいただけます。 ディスクによっては、ノーマル選択時と変わらない場合があります。
	TVモード	: テレビにつないでいるとき選びます。小さい音でもよく聞こえます。
ユーティリティ	出力レベル	音声出力のレベルを小さくするときに使います。
	標準	: 通常は「標準」を選択します。
	小	: アナログ音声の出力レベルが小さくなります。
	パレンタルロック (☞126ページ)	パレンタルロックは、映像や音声の内容を視聴者の必要に応じたレベル設定で再生することができる機能です。たとえば過激なシーンを含むような映画ソフトでパレンタル機能に対応している場合、お子様に見せたくないシーンをカットしたり、別のシーンに差し換えることができます。
ユーティリティ	セットレベル	: 「レベル1 (制限最大) ~ レベル8 (最小)、なし (制限なし)」の中から選びます。
	カンントリーコード	: 通常は「JP (日本)」を選択します。(☞131ページ)
	パスワード	: パスワードは0~9の4桁の数字です。 4桁のパスワードの数字を入れ直したいときは決定/OKボタンを押す前に新しい4桁の数字を入れ直してください。
フォーマット (初期化) (☞124ページ)	ディスク内容をすべて消去したり、フォーマットしていない DVD-RAM/-RW ディスクを録画できるようにする場合にフォーマット (初期化) します。DVD-RW ディスクは、「VR モード」と「ビデオモード」の2種類のフォーマットがあります。	
ファイナライズ (☞122ページ)	本機で録画した、DVD-R/-RW ディスクを他の DVD プレーヤーで見るためには、ファイナライズを行います。ファイナライズしたディスクには、録画や編集はできなくなります。	
ファイナライズ解除 (☞123ページ)	本機でファイナライズした、DVD-RW ディスクのファイナライズを解除します。再度新しく編集や、録画ができます。	

設定メニューの使いかた (つづき)

基本機能設定メニューについて

お買い上げ時の設定状態です。

	項目	設定内容				
映像入出力設定	TVのタイプ (☞28ページ)	DVDビデオの映像ソフトの多くは、ワイドテレビ（縦横比 16:9の横長テレビ）用の映像が収録されています。その映像を通常のテレビ（縦横比 4:3）に映すときの変換方式として「レターボックス」か「パンスカン」の2種類あります。この2種類の変換方式がディスクに収録されているとき、どちらの変換方式で映すかを選択できます。接続したテレビがワイドテレビ（縦横比 16:9の横長テレビ）のときは「16:9オート」か「16:9固定」を選択します。接続したテレビが通常のテレビ（縦横比 4:3）のとき、お好みに応じて「レターボックス」か「パンスカン」を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • ディスクが 4:3 パンスキャンに対応していないときは、4:3 パンスキャンを選択していてもレターボックス表示になります。 • 「16:9固定」設定で 4:3 画面の DVD ソフトを再生すると、画面幅を変換しているため画質が変わります。 				
	レターボックス	: 通常のテレビ（縦横比 4:3）に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、上下に黒い隙間がある状態で映ります。左右両端の映像は切り取られません。				
	パンスカン	: 通常のテレビ（縦横比 4:3）に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、左右両端が切り取られる状態で映ります。上下に黒い隙間は映りません。				
	16:9オート	: 普通のワイドテレビと接続したとき、この設定にします。				
	16:9固定	: 画面サイズが 16:9 に固定されているワイドテレビと接続したとき、この設定にします。（本機が 4:3 で収録された DVD ソフトを再生するとき、出力信号の画面幅を自動調節します）				
録画設定	映像入力F-1 (☞130ページ)	前面映像入力 (F-1) の入力端子 (映像またはS映像) を変更したいときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>映像</td> <td>: 前面の映像入力端子 (F-1) に信号を入力するときは「映像」にします。</td> </tr> <tr> <td>S映像</td> <td>: 前面の S 映像入力端子 (F-1) に信号を入力するときに設定します。</td> </tr> </table>	映像	: 前面の映像入力端子 (F-1) に信号を入力するときは「映像」にします。	S映像	: 前面の S 映像入力端子 (F-1) に信号を入力するときに設定します。
	映像	: 前面の映像入力端子 (F-1) に信号を入力するときは「映像」にします。				
	S映像	: 前面の S 映像入力端子 (F-1) に信号を入力するときに設定します。				
	映像入力L-1 (☞130ページ)	背面映像入力 (L-1) の入力端子 (映像またはS映像) を変更したいときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>映像</td> <td>: 背面の映像入力端子 (L-1) に信号を入力するときは「映像」にします。</td> </tr> <tr> <td>S映像</td> <td>: 背面の S 映像入力端子 (L-1) に信号を入力するときに設定します。</td> </tr> </table>	映像	: 背面の映像入力端子 (L-1) に信号を入力するときは「映像」にします。	S映像	: 背面の S 映像入力端子 (L-1) に信号を入力するときに設定します。
	映像	: 背面の映像入力端子 (L-1) に信号を入力するときは「映像」にします。				
	S映像	: 背面の S 映像入力端子 (L-1) に信号を入力するときに設定します。				
	映像入力L-2 (☞130ページ)	背面映像入力 (L-2) の入力端子 (映像またはS映像) を変更したいときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>映像</td> <td>: 背面の映像入力端子 (L-2) に信号を入力するときは「映像」にします。</td> </tr> <tr> <td>S映像</td> <td>: 背面の S 映像入力端子 (L-2) に信号を入力するときに設定します。</td> </tr> </table>	映像	: 背面の映像入力端子 (L-2) に信号を入力するときは「映像」にします。	S映像	: 背面の S 映像入力端子 (L-2) に信号を入力するときに設定します。
	映像	: 背面の映像入力端子 (L-2) に信号を入力するときは「映像」にします。				
	S映像	: 背面の S 映像入力端子 (L-2) に信号を入力するときに設定します。				
	ライブラリ登録 (☞89ページ)	録画または録画予約したタイトル名などを、DVD ナビにライブラリ登録するか、しないかの設定です。 <table border="1"> <tr> <td>入</td> <td>: ライブラリ登録します。</td> </tr> <tr> <td>切</td> <td>: ライブラリ登録しません。</td> </tr> </table>	入	: ライブラリ登録します。	切	: ライブラリ登録しません。
	入	: ライブラリ登録します。				
	切	: ライブラリ登録しません。				
XPモード高音質録音	XP モードで録音するときに最高の音質で録音するときは、「リニア PCM」にします。 <table border="1"> <tr> <td>DOLBY DIGITAL</td> <td>: ドルビーデジタル方式で録音します。</td> </tr> <tr> <td>リニアPCM</td> <td>: リニア PCM 方式で録音します。</td> </tr> </table>	DOLBY DIGITAL	: ドルビーデジタル方式で録音します。	リニアPCM	: リニア PCM 方式で録音します。	
DOLBY DIGITAL	: ドルビーデジタル方式で録音します。					
リニアPCM	: リニア PCM 方式で録音します。					
DVD-R/RW録画音声 (☞55、116ページ)	ビデオモードでフォーマットされた DVD-RW、または DVD-R に録画するときの音声を設定します。再生時は、録画した音声でのみ再生します。 <table border="1"> <tr> <td>主</td> <td>: 主音声で録画します。</td> </tr> <tr> <td>副</td> <td>: 副音声で録画します。</td> </tr> </table>	主	: 主音声で録画します。	副	: 副音声で録画します。	
主	: 主音声で録画します。					
副	: 副音声で録画します。					

基本機能設定メニューについて(つづき)

お買い上げ時の設定状態です。

	項目	設定内容
録画設定	BS/CS LINK切換 (☞120ページ)	BS/CS デジタルチューナーからの予約を行うときに、ビデオコントロール端子を使用してBS/CS デジタル予約をするか、着信録画(チューナーからの出力を着信したときに自動的に録画する)をするかを設定します。
		ビデオコントロール : ビデオコントロール端子を使用して、BS デジタル予約をするときに選びます。 入力L-1 : 背面入力端子(L-1)を使用して、BS デジタル予約をするときに選びます。
表示機能設定	オンスクリーン(☞41ページ)	テレビ画面に操作内容を自動的に表示するか、しないかの設定をします。 切 : 操作内容をテレビ画面に表示しません。 オート : 操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。
		グレーバック
	ディマー(☞117ページ)	本体表示部の明るさを変えるとときに設定します。(電源が「入」のときの対応になります)
		明 : 通常は「明」に設定します。
		暗1 : 本体表示部が少し暗くなります。 暗2 : 本体表示部が暗くなります。 消灯 : 本体表示部が消灯します。
パワーセーブ	パワーセーブ(省電力)機能の「入/切」を設定します。 切 : 通常は「切」にします。 入 : 電源を切ったとき、本体表示窓には何も表示しません。もう一度電源ボタンを押すと、本体表示窓にWAKE UP表示が数十分間点滅し、電源が入るまで少し時間がかかります。	
その他	オートタイマー	録画予約待機状態にする操作方法を設定します。 切 : 録画予約待機状態にするときは、タイマーボタン(⏸)を押します。 入 : 電源ボタンで電源を切ると、自動的に録画予約待機状態になります。
		オートCMスキップ (☞118ページ)
	リジューム(☞53ページ)	再生して、停止した位置を自動的に記憶するか、しないかの設定をします。 入 : リジューム機能を使用するときに選びます。 切 : リジューム機能が動きません。 ディスクリジューム : ディスクごとにリジュームポイントを記憶させるとときに選びます。(30枚まで記憶できます)
		AVコンピュリンクモード (☞119ページ)



パワーセーブを「入」に設定したときは

- Gコード予約、通常予約、ディスク予約、BSデジタルリンク予約、着信予約の待機状態の場合、パワーセーブ機能は働きません。

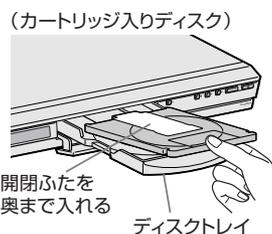
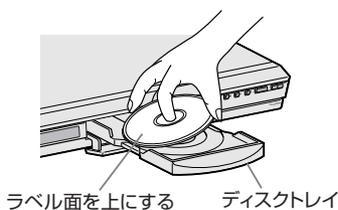
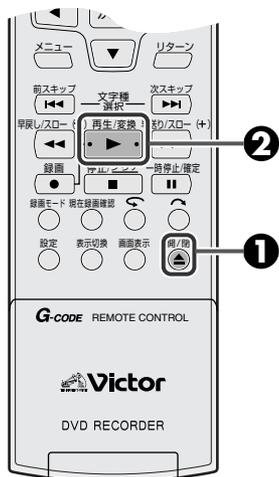
再生する

ディスクを再生してみましょう。



- リモコン準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(P.22～39ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

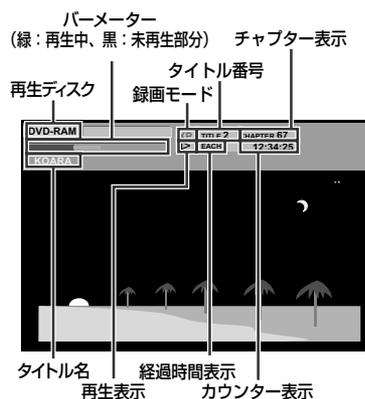
1 [開/閉] を押してディスクを入れる



2 [再生] を押す



- ディスクによっては、メニューが表示される場合があります。その場合は、メニュー画面に従って操作してください。(P.49、114ページ)
- DVD ナビを使って、見たい番組を頭出しすることもできます。(P.77ページ)



再生を一時停止する

再生中に



を押す

通常の再生に戻すには、[再生(▶)]を押します。

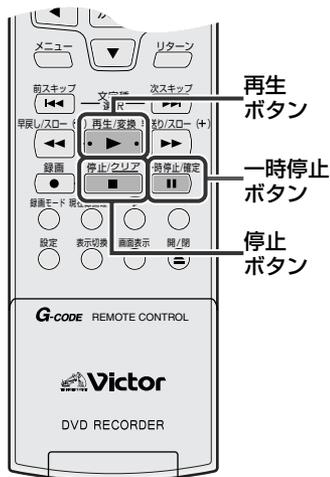
再生をやめる



を押す

(録画可能なディスクのとき)
再生が解除されて、受信映像に戻ります。

(録画不可能なディスクのとき)
再生が解除されて停止中の静止画がテレビ画面に表示されます。このとき、再度[停止/クリア(■)]を押すと受信映像に戻ります。
再生中に[開/閉]を押すと、停止したあと、ディスクトレイが出てきます。



再生ボタン

一時停止ボタン

停止ボタン



DVDナビ画面が表示されたら

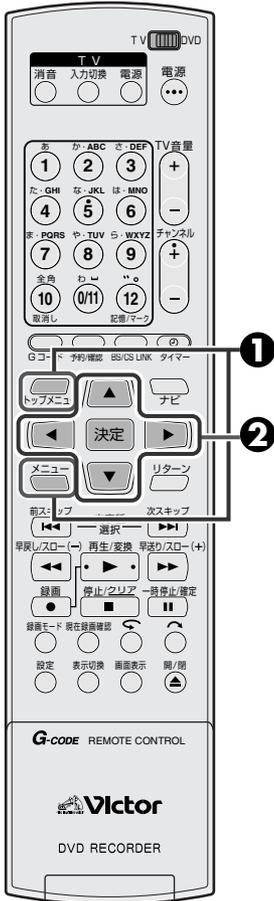
- DVDナビ画面より見たい番組のサムネイル画像を選び、[再生]または[決定]を押します。(P.77ページ)
- お買い上げ時や停電後に[再生]を押すと、設定メニュー画面が出ます。(P.39ページ)



- [再生]などの操作ボタンを押したとき、再生画像が表示されるまで、多少時間がかかる場合がありますが故障ではありません。
- 停止中に、早送り/早戻しなどの操作はできません。

ディスクのメニューを使って再生する

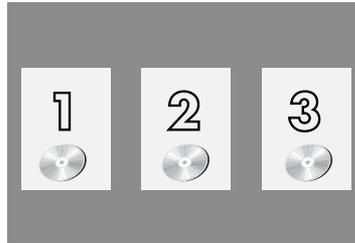
DVDビデオ/DVD-R/-RW(ビデオモード)ディスクには、トップメニューやディスクメニューがあります。トップメニューには、全体構成の確認や見たい場面を選択できるメニューが記録されています。ディスクメニューには、各タイトル固有の再生データ(アングルメニュー、字幕メニューなど)が記憶されています。



1 [トップメニュー]または[メニュー]を押す



[市販のDVD-VIDEOディスクの場合]



[本機でファイナライズしたDVD-R/-RW(ビデオモード)ディスクの場合]



2 [▲/▼/◀/▶]を押して見たいタイトルを選び、[決定]を押す



- メニュー画面によっては、[数字](1~9、0/11)を使って見たい場面を選択できる場合があります。



トップメニューとディスクメニューについて

- 全体の構成がわかる内容(目次など)のメニューをトップメニューと呼びます。[トップメニュー]を押して表示させます。ディスクによっては、トップメニューを表示させるボタンをTITLE(タイトル)ボタンと呼んでいる場合があります。
- ディスクメニューは、各タイトルで選ぶことが可能な字幕の言語や聞きたい音声の言語などをメニューから選択できます。[メニュー]を押して表示させます。

⊖ マークが表示されたら

- ディスクにトップメニューが記録されていません。
- ディスクにディスクメニューが記録されていません。

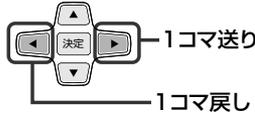
コマ送り再生する

DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO VIDEO-CD SVCD

一時停止中に



- くり返し押すごとに、映像が1コマずつコマ送りで再生されます。



- くり返し押すごとに、映像が1コマずつ送り/戻しされます。
- ビデオCDでは、1コマ戻しができません。

- 通常再生に戻すには、[再生(▶)]を押します。

今見たシーンをもう一度見る(ちょっと見バック再生)

DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO VIDEO-CD SVCD

今見たシーンをワンタッチで戻して、もう一度見ることができます。

再生中に



- 押すごとに約7秒ぶん戻して再生します。
- 再生一時停止中に押すと約7秒ぶん戻して一時停止します。

ディスクの残り時間を調べる

DVD-RAM DVD-R DVD-RW

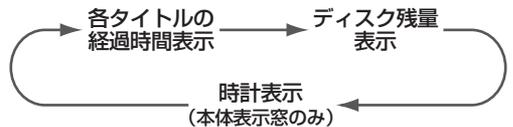
本体表示窓やテレビ画面に表示されているカウンターの表示を切り換えてディスク残量を表示させます。

ファイナライズ前のディスクのみ、ディスク残量を確認できます。

再生または録画中に



- [表示切換]を押すごとに、次のように切り換わります。



停止/再生または録画中に



テレビ画面

録画画質	録画可能時間
XP: ★★★★★	0:30
SP: ★★★★★	1:30
LP: ★★	2:30
EP: ★	3:30
FR: ★★★★★	1:30 (FR180)

- [録画モード]を押すと、録画モードに応じたディスク残量を表示します。
- FRモードのときは、[◀/▶]で録画モードを細かく設定できます。(P.68ページ)
- 再生または録画中は、録画モードの切り換えはできません。
- 星の数が多いほど高画質になります。

ご注意

- 早送り/早戻し、静止画再生、スロー再生、コマ送り中は音声が出ません。
- 録画可能時間は目安です。ディスクや記録する映像などによっては、表示時間どおりに録画できません。

簡単な録画と再生 (つづき)

- DVD-RAM
- DVD-R
- DVD-RW
- DVD-VIDEO
- VIDEO-CD
- SVCD
- CD
- MP3

場面の頭出しや曲をスキップする

再生中に



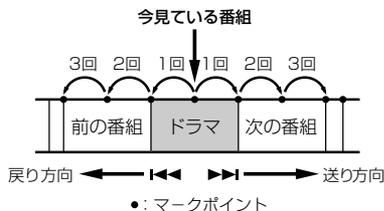
を押す



を押す

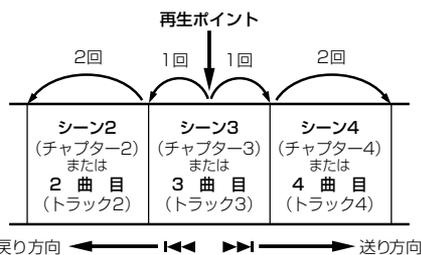
- 送り方向に頭出しかスキップを行い再生を始めます。
- 戻り方向に頭出しかスキップを行い再生を始めます。

DVD-RAM/-RWやDVD-Rの場合

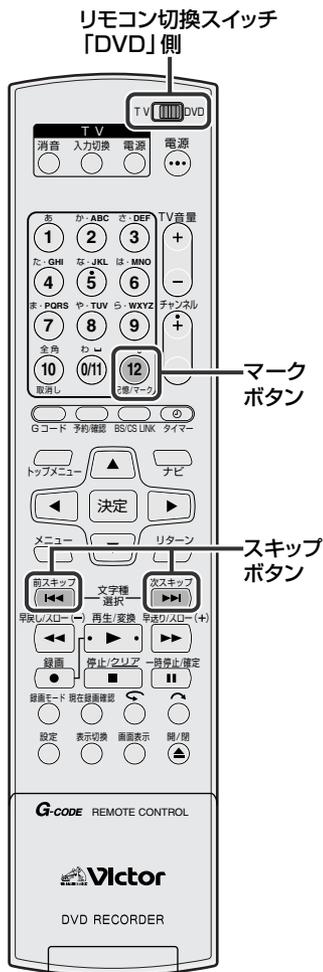


- [例] 次の番組を頭出しするとき
: [▶▶] を1回押す。
今見ている番組を頭出しするとき
: [◀◀] を1回押す。
ひとつ前の番組を頭出しするとき
: [◀◀] を3回押す。

DVDビデオ、CD、ビデオCD、スーパービデオCDの場合



- [例] 次の曲または場面を頭出しするとき
: [▶▶] を1回押す。
今聞いている曲または場面の頭出しするとき
: [◀◀] を1回押す。



見たい場面にマークを付ける

- DVD-RAM
- DVD-R
- DVD-RW

本機には再生して、あとでもう一度同じ場面を見たい場合にマーク(最大999個)を付けることができます。DVD-RAM/-R/-RWディスクでマークをつけると頭出しするときに便利です。



準備

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

マークを付けるには

再生中に



MARK

- 再生中にお好みの場面が来たら[マーク]を押します。テレビ画面に「MARK」が表示されます。[スキップ]で簡単に頭出しできます。

マークを削除するには

一時停止中に



~~MARK~~

- [スキップ]でマーク位置を頭出しして[マーク]を押します。テレビ画面に「MARK」に×マークが表示されマークが削除されます。

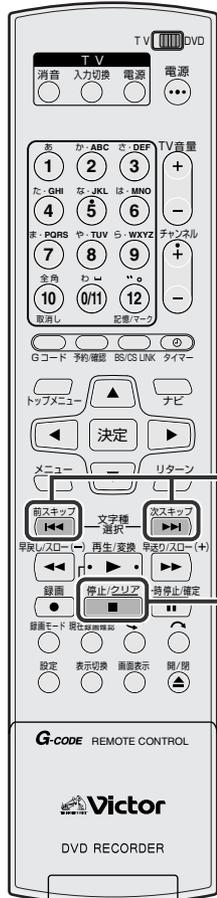


- 録画中にモノラルや二重放送からステレオ放送に切り換わったときは、自動的にマーク信号が記録されます。
- DVD-RまたはDVD-RW(ビデオモード)のディスクをファイナライズすると、ファイナライズ前に付けたマークポイントは削除され、約5分ごとに自動的にチャプターが付けられます。
- マークは最大999個まで付けられますが、100以上の数字を指定した場合、本体表示窓は「—」になり確認できません。画面表示で確認してください。

停止したところからすぐ見る (リジューム機能)

DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO
VIDEO-CD SVCD CD MP3

本機には再生して、停止した位置を自動的に記憶するリジューム機能があります。
録画した番組やDVDビデオなどの続きを見るときに便利です。



設定メニューの「基本機能設定→その他→リジューム」でリジューム方法を選択します。(P.47ページ)

- 「入」 : 本機に入っているディスクにリジュームポイントを記憶します。
- 「ディスクリジューム」 : ディスクごとにリジュームポイントを記憶します。30枚まで記憶でき、30枚を超えると古いデータから削除します。

再生中に

【停止】を押す



- 押したときの再生位置が新たにリジュームポイントとして記憶されます。(記憶中は、本体表示窓のディスクマークの内側が点滅します)
- 止めた位置から再生したいときは、[再生]を押します。

(記憶を取り消すには)

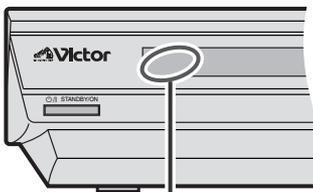
次の操作をすると、リジュームポイントは、取り消されます。
(ディスクマーク内側の点滅が停止し、点灯に変わります)

リジューム設定が「入」のとき

- [電源]を押して電源を切る。
- ディスクを取り出す。
- 停止中に[停止]を押す。
- [トップメニュー]でトップメニューを表示して選択実行する。
- [メニュー]でディスクメニューを表示して選択実行する。

リジューム設定が「ディスクリジューム」のとき

- 停止中に[停止]を押す
- [トップメニュー]でトップメニューを表示して選択実行する。
- [メニュー]でディスクメニューを表示して選択実行する。



ディスクマーク (内側)



点滅:リジューム記憶
点灯:リジューム解除

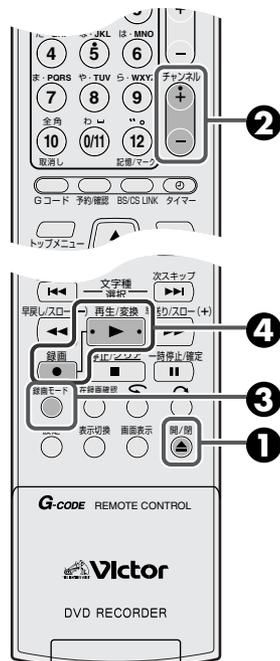


- 「ディスクリジューム」対応ディスクはDVD-VIDEO、ファイナライズ後のDVD-R/-RW、VCD、SVCDになります。対応していないディスクのときはリジューム設定が「入」と同じになります。
- 「ディスクリジューム」でリジュームポイントを記憶したディスクは、設定メニューのリジューム設定を「入」または「切」に変更すると取り消されます。

- 両面タイプのディスクは、表面と裏面はそれぞれ別々にリジュームポイントが記憶されます。

ディスクに録画する

録画を始めると、自動的に録画の始め部分をサムネイル画像として記録します。(☞82ページ)



- リモコン準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞22～39ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

1 [開/閉]を押してディスクを入れる



- 新品のDVD-RWディスクをお使いのときは、VRモードまたはビデオモードで初期化(フォーマット)してください。(☞124ページ)
- 再度押すと、ディスクトレイが閉まります。
- 本体の[▲]でもできます。

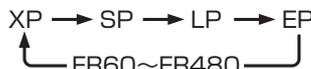
2 [チャンネル+/-]を押して番組を選ぶ



3 [録画モード]を押して録画モードを選ぶ



- 押すごとに、録画モードが切り換わります。星の数が多いほど高画質になります。
- [▲/▼]を押して選択することもできます。

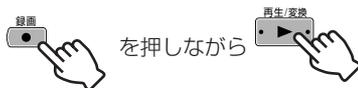


例: 4.7GB DVD-RAMディスクの場合

XP(最大約1時間):高画質
 SP(最大約2時間):標準
 LP(最大約4時間):長時間
 EP(最大約6時間):超長時間

FR60~FR480(約1~8時間):
 [◀/▶]を押して設定する(☞68ページ)

4 [録画]を押しながら[再生]を押す



- 本体で操作するときは、[録画]([●])を押します。
- 本体表示窓のディスクマーク内に赤い丸マークが点灯します。



リモコンの[数字](0~9)でチャンネルを選ぶときは[数字](0~9)を押す。

例: 4チャンネルを選ぶときは4を押して[決定]を押す。

例: 10チャンネルを選ぶときは1、0/11を続けて押して[決定]を押す。

例: 外部入力を選ぶときは0/11を押して[決定]を押すと、強制的に[F-1]入力に切り換わります。



● 大切な録画の場合は、必ず事前に試し録画をして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。また、サムネイル画像が記録されますので、削除したいときは、☞79ページをご覧ください。

● 万一本機の不都合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

● 録画中に停電になった場合、停電前の録画についての保証はできません。

● 録画が禁止されている放送は録画できません。

● カートリッジ入りのDVD-RAMディスクは、プロテクトしていると録画できません。プロテクトを解除してください。(☞15ページ)

Gコード® 機能を使って予約する (Gコード® 予約)

通常予約と合わせて、8番組を予約することができます。(☞58ページ)

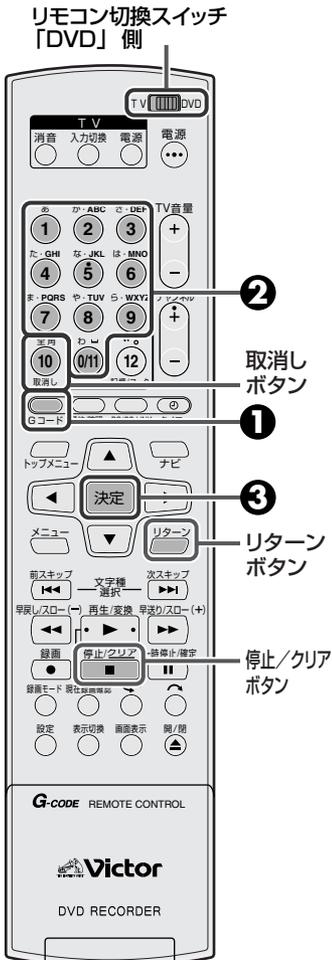


- ガイドチャンネルと時刻の設定をしてください。(☞38、39ページ)
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD-RAMまたは、ファイナライズ前のDVD-RW、DVD-Rディスクを入れます。

1 [Gコード]を押す



- ディスク予約の場合、確認画面を表示します。「OK」にカーソルがある状態で[決定]を押します。
- テレビ画面に「予約がいっぱいです 不要な予約を取り消してください」と表示されたときは、すでに8予約分が登録されています。



2 [数字](1~9、0/11)を押してGコード番号を入力する

- 番号を間違えたときは
1文字消去：[取消し]を押します。
全消去：[停止/クリア]を押します。



数字の0は[0/11]を押します。



3 [決定]を押す



- テレビ画面に確認画面が表示されます。



本体表示窓にメッセージが点滅したときは

- 次の点を確認してください。
 - 番組の終了時刻が過ぎているか
 - Gコード番号が正しいか(Gコード番号を入力し直してください)

途中でやめたいときは

- [Gコード]または[リターン]を押します。

Gコード予約のときの注意

- Gコード予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
- Gコード予約した場合、番組の頭が欠けることがあります。また、前の番組の終了時刻と次の番組の開始時刻が同じ時間の番組を予約したとき、録画した前の番組の終わりが欠けることがあります。



取消し
ボタン

7

4~6

4 必要に応じて[▲/▼/◀/▶]で変更する

「終了時刻」を選び変えたいとき...

[▲/▼]を押すごとに1分単位で、押し続けると30分単位で延長または短縮できます。事前に録画可能な時間を確認しておくとう便利です。

「毎週/毎日」を選び毎週/毎日録画したい...

[▲/▼]を押し、毎週、月曜～金曜、月曜～土曜、日曜～土曜のどれかを選びます。

「録画モード」を選び変更したいとき...

[▲/▼]を押し、録画モードを選びます。押し続けるとFR60～FR360の間は30ずつ飛ばします。

「タイトル名」を設定したいとき...

☞86ページをご覧ください。

録画モードについて

XP ↔ SP ↔ LP ↔ EP
FR60 ↔ FR (JUST) ↔ FR480

(4.7GBのDVDディスクのとき)

XP(高画質) : 最大約1時間
SP(標準) : 最大約2時間
LP(長時間) : 最大約4時間
EP(超長時間) : 最大約6時間
FR最適画質

くわしくは、☞68ページをご覧ください。

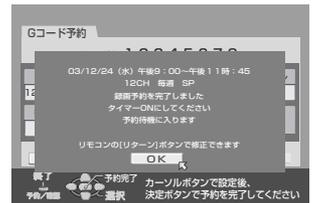
5 予約内容を確認し、[決定]を押す



6 [決定]を押し、予約を終了する



- 続けて、他の番組を予約するときは、手順①から⑥をくり返します。



- タイマー録画の開始時や録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 予約内容が重複しているときは、画面に「他の予約と重なっています。正しく録画できません 予約確認画面から修正してください」を表示します。予約の確認/変更/取消しをするときは、☞64～67ページをご覧ください。

7 [タイマー(⊙)]を押して、録画予約の待機状態にする



- 表示窓の「⊙」が点灯し、電源が切れます。



設定中の予約内容を取り消したいときは

- [取消し]を押します。表示している予約が取り消されます。

ご注意

- カートリッジ入りDVD-RAMディスクは、プロテクトしていると録画予約できません。プロテクトを解除してください。(☞15ページ)

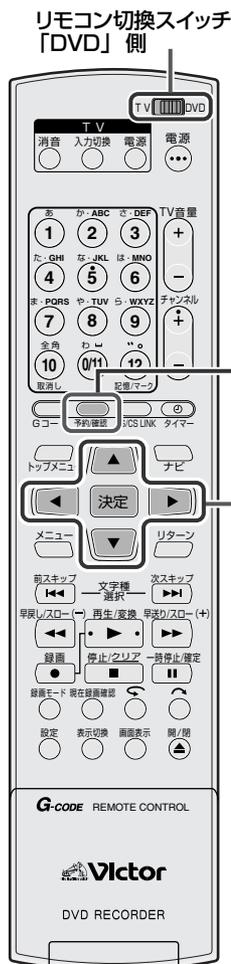
Gコード[®]機能を使わずに予約する(通常予約)

Gコード予約と合わせて、8番組を予約することができます。(56ページ)



- 時刻の設定をしてください。(39ページ)
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD-RAMまたは、ファイナライズ前のDVD-RW、DVD-Rディスクを入れます。

例 西暦2004年12月24日、午後8時から午後9時20分まで4チャンネルをSPモードで予約する



1 [予約/確認]を押す



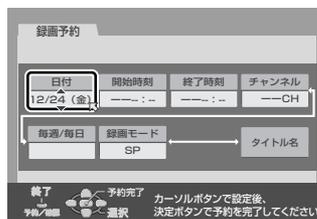
- 「予約確認」画面が出ます。

2 [▲/▼]を押して「新規予約」を選び、[決定]を押す



3 [▲/▼]を押して日付を設定する

- 押すごとに、1日単位で変わります。



4 [◀/▶]を押して「開始時刻」を選び、[▲/▼]を押して設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。



5 [◀/▶]を押して「終了時刻」を選び、[▲/▼]を押して設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。



設定の途中で予約内容を取り消したいときは
• [予約/確認]を押します。表示している予約が取り消されます。



チャンネルの設定で外部入力(F-1)、(L-1)または(L-2)を選んだとき
• 外部機器から映像信号が出力されないと録画開始しません。



6 [◀/▶]を押して「チャンネル」を選び、[▲/▼]を押してチャンネルを設定する

- 本機前面または背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」、「L-1」または「L-2」を表示させます。
- DV入力端子からの予約はできません。

7 必要に応じて [▲/▼/◀/▶] で変更する

「毎週/毎日」を選び毎週/毎日録画したい...

[▲/▼]を押し、毎週、月曜～金曜、月曜～土曜、日曜～土曜のどれかを選びます。

「録画モード」を選び変更したいとき...

[▲/▼]を押し、録画モードを選びます。押し続けるとFR60～FR360の間は30ずつ飛ばします。

「タイトル名」を設定したいとき...

☞86ページをご覧ください。

録画モードについて

(4.7GBのDVDディスクのとき)

XP(高画質) : 最大約1時間
 SP(標準) : 最大約2時間
 LP(長時間) : 最大約4時間
 EP(超長時間) : 最大約6時間
 FR最適画質

くわしくは、☞68ページをご覧ください。

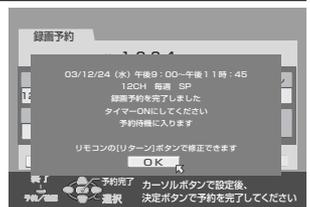
8 予約内容を確認し、[決定]を押す



9 [決定]を押し、予約を終了する



- 続けて、他の番組を予約するときは、手順 ① から ⑨ をくり返します。



- タイマー録画の開始時や録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 予約内容が重複しているときは、画面に「他の予約と重なっています。正しく録画できません 予約確認画面から修正してください」を表示します。予約の確認/変更/取消しをするときは、☞64～67ページをご覧ください。

10 [タイマー(Ⓢ)]を押して、録画予約の待機状態にする



- 表示窓の「Ⓢ」が点灯し、電源が切れます。



通常予約のときの注意

- 通常予約した場合、番組の頭が欠けることがあります。また、前の番組の終了時刻と次の番組の開始時刻が同じ時間の番組を予約したとき、録画した前の番組の終わりが欠けることがあります。

録画予約が重複しているときは

- 警告メッセージが表示されます。予約の変更または取消しをしてください。(☞66ページ)

予約の確認/変更/取消しをするときは

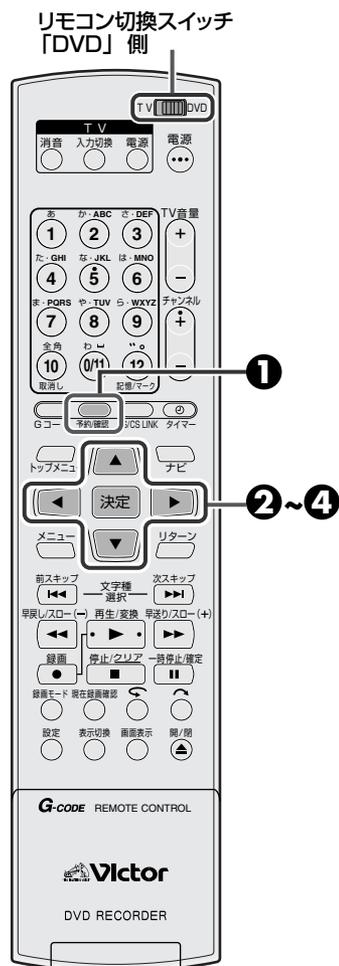
- ☞64～67ページをご覧ください。

ディスクに予約する(ディスク予約)

毎週または毎日放送する同じ番組を録画するための専用ディスクとしてご利用できます。
すでに録画済みの番組に対して自動的に上書きされるため、1枚のDVD-RAM/DVD-RW(VRモードのみ)ディスクをくり返し使用できます。
毎週または毎日予約以外の設定はできません。

- 準備**
- 時刻の設定をしてください。(※39ページ)
 - リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
 - DVD-RAMまたはDVD-RW(VRモードのみ)ディスクを入れます。

例 西暦2004年12月24日午後8時から午後9時20分まで4チャンネルを標準モードで予約する



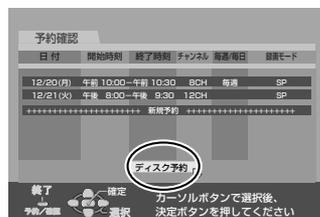
1 [予約/確認]を押す



- 「予約確認」画面が出ます。
- ディスクに予約がある場合、確認画面を表示します。「OK」にカーソルがある状態で[決定]を押します。

2 [▲/▼]を押して「ディスク予約」を選び、[決定]を押す

- すでにディスクに録画済みの番組がある場合、「フォーマットしてください」を表示します。録画済みの番組を保存したいときは、[決定]を押したあと他のビデオ機器へダビングしてください。
- すでにディスク予約が入っている場合、「ディスク予約」の表示はありません。「新規予約」を選んで[決定]を押してください。



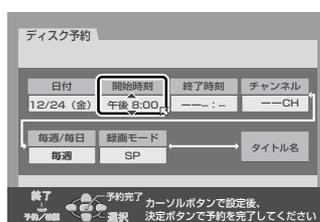
3 [▲/▼]を押して日付を設定する

- 押すごとに、1日単位で変わります。



4 [◀/▶]を押して「開始時刻」を選び、[▲/▼]を押して設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。



ディスク予約について

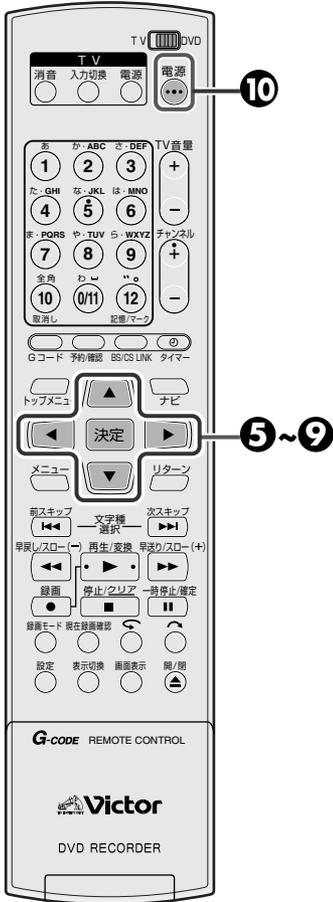
- 録画した番組を保存するときは、次回(次週の同じ曜日または毎日)の録画で上書きされる前に他のビデオ機器へダビングしてください。(※130ページ)

SP換算で2時間以上の予約をした場合

- 「録画可能時間が足りないため ディスク予約できません 録画モードを変更するか予約を削除してください」と表示され、ディスク予約画面に戻ります。

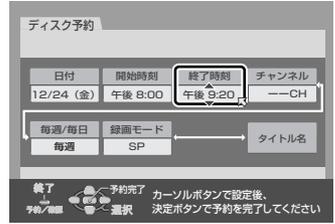
設定の途中で予約内容を取り消したいときは

- [予約/確認]を押します。表示している予約が取り消されます。



5 [◀/▶]を押して「終了時刻」を選び、[▲/▼]を押して設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。



6 [◀/▶]を押して「チャンネル」を選び、[▲/▼]を押して設定する

- 本体前面または背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」、「L-1」または「L-2」を表示させます。

7 [◀/▶]を押して「毎週/毎日」を選び、[▲/▼]を押して設定する

- [▲/▼]を押し、毎週、月曜～金曜、月曜～土曜、日曜～土曜のどれかを選びます。

8 必要に応じて[▲/▼/◀/▶]で変更する

「録画モード」を変更したいとき...

[▲/▼]を押し、録画モードを選びます。
FR(JUST)、FR60～FR360、FR420
の設定はできません。

「タイトル名」を設定したいとき...

☞86ページをご覧ください。

録画モードについて	
XP ↔ SP ↔ LP ↔ EP	
↑	FR480
↓	
(4.7GBのDVDディスクのとき)	
XP(高画質)	:最大約1時間
SP(標準)	:最大約2時間
LP(長時間)	:最大約4時間
EP(超長時間)	:最大約6時間
FR480	:最大約8時間

9 予約内容を確認し、[決定]を押す

- 本体表示窓の「DISC」が点灯します。
- 続けて他の番組を予約するときは、手順①から⑨をくり返します。

10 [電源]を押して電源を切る

- 本体表示窓の「DISC」が点灯して電源が切れます。
(ディスク予約待機状態)



録画予約が重複しているときは

- 警告メッセージが表示されます。予約の変更または取消しをしてください。(☞66ページ)

予約の確認/変更/取消しをするときは

- ☞64～67ページをご覧ください。

ディスクに予約する(ディスク予約) (つづき)

ディスク予約したディスクの使い方

連続ドラマなどの専用ディスクとしてご利用ください。

- ① [開/閉]を押してディスク予約したディスクを入れる
 - 本体表示窓の「DISC」が点灯します。
- ② [電源]を押して電源を切る
 - 本体表示窓の「DISC」が点灯し、予約待機状態になります。

ディスク予約待機を解除する

[開/閉]を押してディスクを取り出す

または

[電源]を押して電源を切る

- 本体表示窓の「DISC」点灯が「DISC」点灯に変わります。

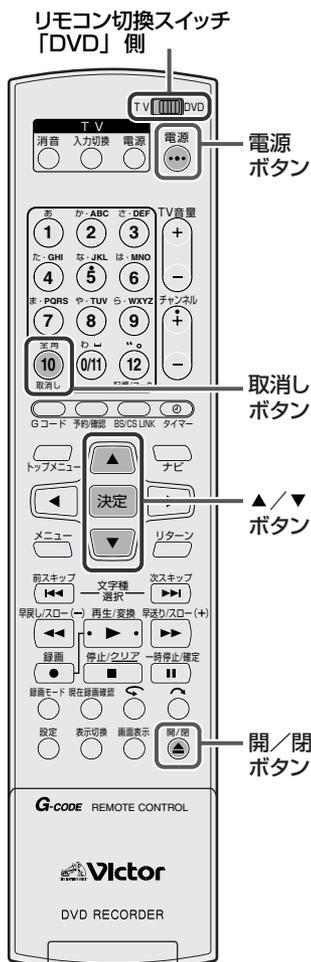
ディスク予約を取り消す

- ① [開/閉]を押してディスク予約したディスクを入れる
- ② [予約/確認]を押す
- ③ [▲/▼]を押して予約を選び[取消し]を押す
 - 通常予約ができます。

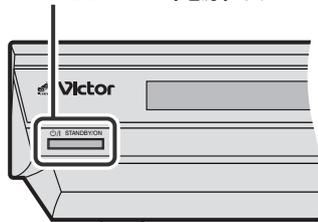
ディスク予約の録画中に停止(中断)する

本体の[STANDBY/ON(電源)]を押す

- 録画を停止し、本体表示窓の「DISC」が点灯して電源が切れます。
(ディスク予約待機状態)



STANDBY/ON(電源)ボタン

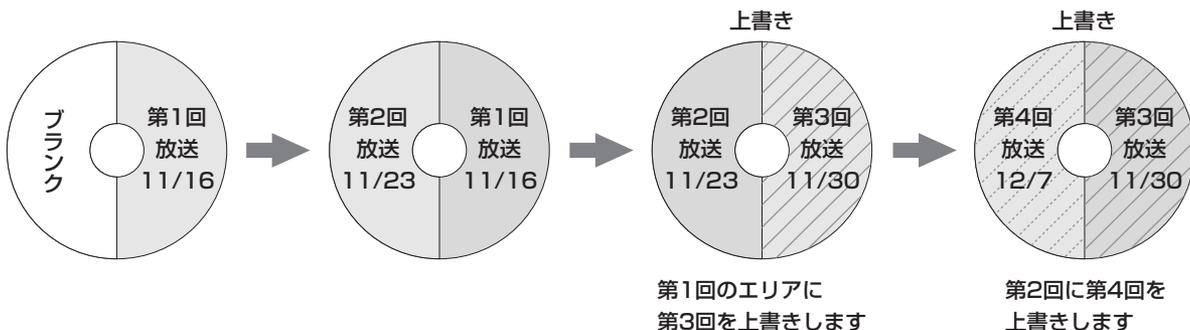


ディスクの上書きについて

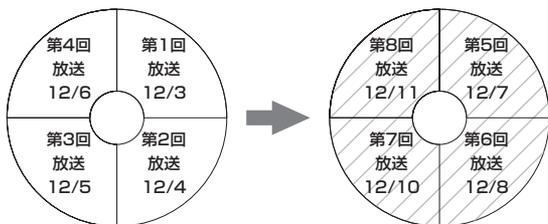
ディスク予約した録画番組の上書きの例をいくつか説明します。
すでに録画済みの番組から上書きします。

●(例1)～(例3)については、必ずしもこの通り動作しない場合があります。

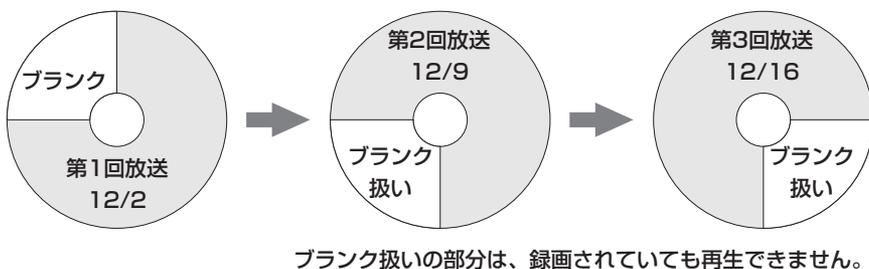
(例1) 金曜の1時間の連続ドラマをSP(標準モード)で毎週録画する



(例2) 15分の朝の連続ドラマをXP(高画質モード)で毎日録画する



(例3) 日曜の1時間半の連続ドラマをSP(標準モード)で毎週録画する



メモ ディスク予約について

- 番組の頭が欠けることがあります。また、前の番組の終了時刻と次の番組の開始時刻が同じ時間の番組をディスク予約した場合、録画した前の番組の終わりが欠けることがあります。
- DVD-RW(ビデオモード)やDVD-Rでは、予約できません。
- 録画中に停電になった場合、停電前の録画についての保証はできません。

ご注意

ディスク予約すると次の事はできません。

- 他社製品では動作しません。
- 録画ボタンは使えません。
- 通常予約はできません。
- プレイリストは作成できません。
- ライブラリには、登録しません。
- 編集やタイトル保護はできません。

予約を確認する

DVD-RAM

DVD-R

DVD-RW

[予約/確認]を押して予約確認一覧を表示させて確認します。
再度[予約/確認]を押すと、元のテレビ画面に戻ります。

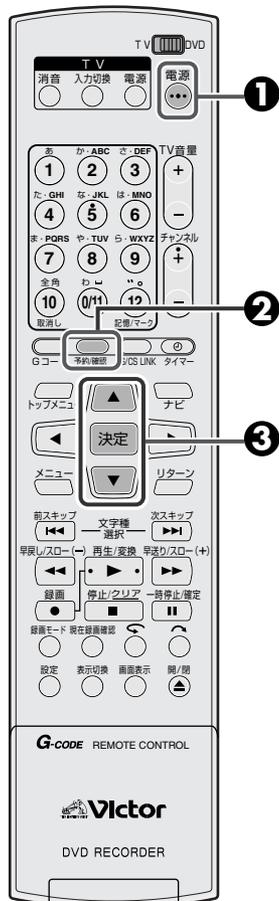


- ディスク予約した番組の予約確認をするときは、予約済みのディスクを入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

1 [電源]を押して電源を入れる



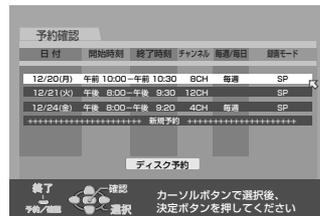
- 本体表示窓に「**DISC**」が点灯しているときは[電源]を押します。
- 本体表示窓に「**0**」が点灯しているときは[タイマー]を押して「**0**」を消してから[電源]を押します。
- 本体表示窓に「**BS-CS**」を表示しているときは[BS/CS LINK]を押して「**BS-CS**」表示を消してから[電源]を押します。



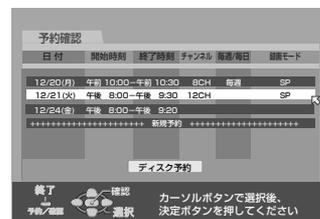
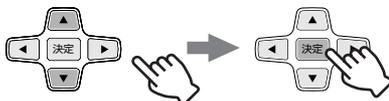
2 [予約/確認]を押して「予約確認画面」を表示する



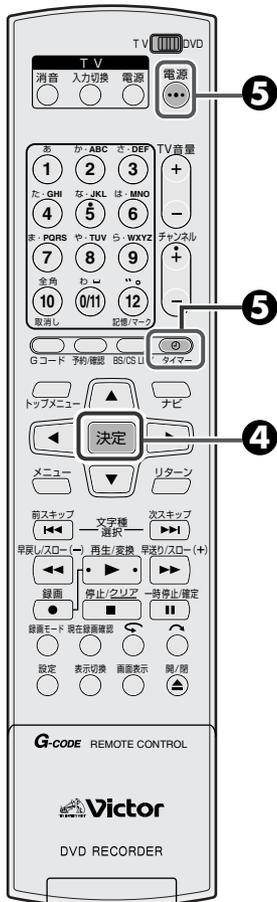
- 録画予約内容が一覧表示されます。
- 再度[予約/確認]を押すと、元のテレビ画面に戻ります。
- ディスク予約したディスクが入っている場合はディスク予約の内容のみ表示されます。



3 予約の詳細を確認するには[▲/▼]を押して「確認したい予約」を選び、[決定]を押す



• ディスク予約の場合は、予約内容は、ディスク内に記録されています。



4 [決定] を押し、確認画面表示後、もう一度 [決定] を押す



- テレビ画面に戻ります。



5 [タイマー] または [電源] を押して予約待機にする



- ディスク予約の場合は、電源を切るだけでかまいません。
- ディスク予約以外のときは、設定メニューのオートタイマーで設定した内容によって、操作方法が異なります。(P.47 ページ)
「切」: [タイマー] を押す
「入」: [電源] を押す
- 本体表示窓に「@」が点灯し、電源が切れます。
- BS/CS デジタルリンク予約または着信予約の待機状態にするときは、[タイマー] または [電源] の代わりに、[BS/CS LINK] を2秒以上押して本体表示窓に「BS-CS」を点灯させます。

本体表示窓で予約内容を確認するには

本機の電源が入ってなくてもできます。(上記手順④の表示例)
ディスク予約の場合は、ディスクを入れてください。

1. [予約/確認] を押す。
本体表示窓には「NEW PRGM」と表示します。
ディスク予約のときは、「DISC PRGM」と表示します。
(予約数が8つ入っている場合は、「P-1」と表示します)
2. [▲/▼] を押して、確認したい予約の録画予約番号を表示させて [決定] を押す。
[▲/▼] を押すごとに「P-1」、「P-2」と送られます。
3. [▶] を押して予約内容を表示させる
[▶] を押すごとに、表示される内容が次の順番で切り換わります。



- 録画モードは、録画予約番号を表示しているときに確認できます。

4. [予約/確認] を押すと元の表示(時計表示)に戻ります。
(確認操作終了)

予約を変更・取消する

DVD-RAM

DVD-R

DVD-RW

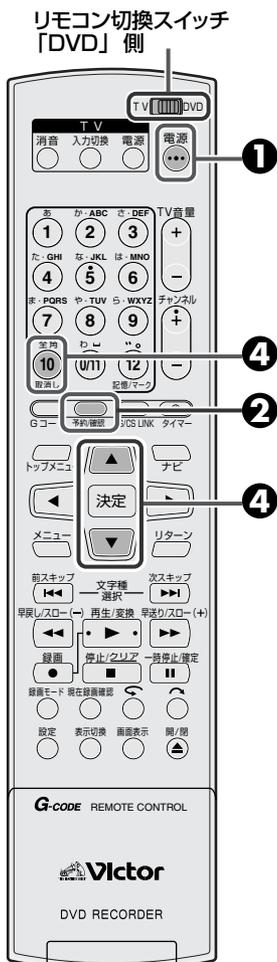


- ディスク予約した番組の予約確認をするときは、予約済みのディスクを入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

1 [電源]を押して電源を入れる



- 本体表示窓に「DISC」が点灯しているときは[電源]を押します。
- 本体表示窓に「@」が点灯しているときは[タイマー]を押して「@」を消してから電源を押します。
- 本体表示窓に「BS-CS」を表示しているときは[BS/CS LINK]を押して「BS-CS」表示を消してから[電源]を押します。



2 [予約/確認]を押して「予約確認画面」を表示する



- ディスク予約したディスクが入っている場合は、ディスク予約の内容のみ表示されます。
- 予約を取り消したい場合は、手順 4 へ進んでください。



3 [▲/▼]を押して変更したい予約を選び、[決定]を押す

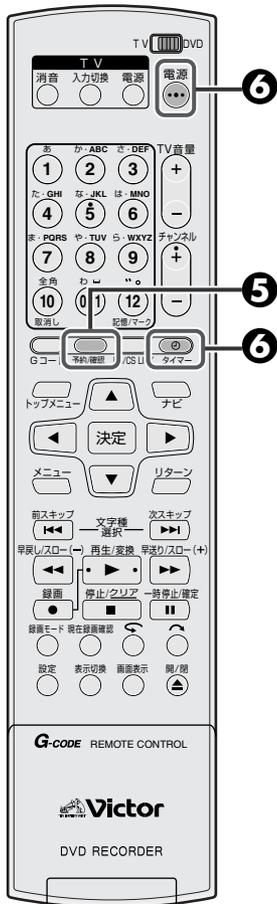
- 「通常予約」の手順 3 ~ 9 で変更してください。(P.58, 59ページ)
- 手順 6 へ進んでください。

4 [▲/▼]を押して取り消したい予約を選び、[取消し]を押して、録画予約を取り消す



- 表示中の録画予約が取り消されます。
- ディスク予約の予約をすべて削除すると、通常のディスクになります。(ディスク予約、ディスクの解除)





5 [予約/確認] を押して予約確認を終了する



- テレビ画面に戻ります。

6 [タイマー]または[電源]を押して予約待機にする



- ディスク予約の場合は、電源を切るだけで構いません。
- ディスク予約以外のときは、設定メニューのオートタイマーで設定した内容によって、操作方法が異なります。(P.47ページ)
「切」:[タイマー]を押す
「入」:[電源]を押す
- 本体表示窓に「@」が点灯し、電源が切れます。
- BS/CSデジタルリンク予約または着信予約の待機状態にするときは、[タイマー]または[電源]の代わりに、[BS/CS LINK]を2秒以上押し本体表示窓に「BS-CS」を点灯させます。

予約した後で本機を使う

設定メニューの「基本機能設定 → その他 → オートタイマー」の設定によって、操作のしかたが異なります。(P.47ページ)

- 設定メニューの「基本機能設定 → その他 → オートタイマー」が「切」(お買い上げ時の設定) のとき:

[タイマー (⓪)]を押します。



録画予約待機が解除されます。

(表示窓の「@」が消えます)

これで、本機を通常のように操作することができます。

本機を操作後、もう1度[タイマー (⓪)]を押します。

再び表示窓の「@」が点灯し、録画予約待機中になります。

- 設定メニューの「基本機能設定 → その他 → オートタイマー」が「入」のとき:

(リモコン切換スイッチを「DVD」側にしたあとで)[電源]を押

すと、本機の電源が入り、録画予約待機が解除されます。

(表示窓の「@」が消えます)

これで、本機を通常のように操作することができます。

本機を操作後、[電源]を押して電源を切ります。

再び表示窓の「@」が点灯し、録画予約待機中になります。



本機を使い終わったあとは

- 録画用のディスクが入っていることを確認してください。
- 表示窓に「@」が点灯していることを確認してください。

ディスクの空き容量ぴったりに録画する[フリーレート(FR)モード]



フリーレートモード(FRモード)とは

ディスクの残量に合わせて最適な記録レートを計算し、ディスクの空き容量ぴったりに録画する機能です。FRモードには、2種類あります。

FRモード表示について

録画モードボタンを押すと、録画モード/残量時間の一覧表をテレビ画面に表示します。録画モードボタンを押して「FRモード」を選び、◀/▶ボタンを押して記録レートを選びます。



FR90などの数字について

- 未使用の4.7GBディスクに録画できる時間の記録レートです。(目安です)

(例)FR90:約90分録画可能な記録レート

- あと何分残っているかわからないディスクに1時間の番組を記録したいときなどは、録画可能時間を「1:00」に設定します。FR〇〇の数値を気にせず、録画時間優先で設定することができます。

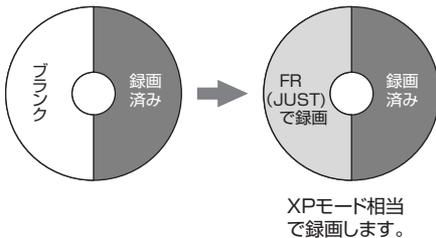
最適な記録レートで録画したいとき

FR(JUST)モード

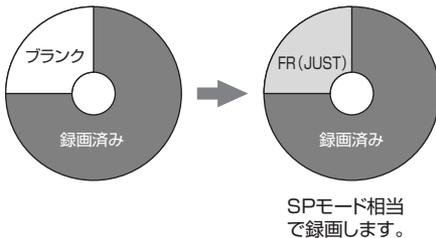
録画予約時のみ選択できます。

(例) 30分の番組をFR(JUST)で録画予約する

- 残量時間がXPモードで30分の場合



- 残量時間がXPモードで15分の場合



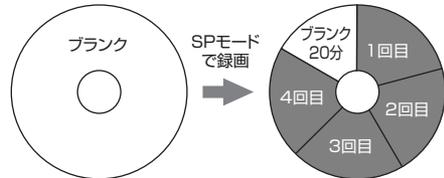
画質を重視したいとき

FR60~FR480モード

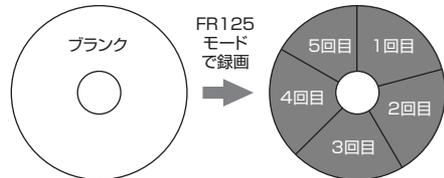
60~360までは60、65...355、360のように、5分刻みで、360以降は420、480に設定できます。

(例) 毎週25分の番組を5回ぶん、1枚のディスクに収めるために、FR125で録画予約する

- SPモードで録画予約した場合(4回ぶんしか記録できません)



- ディスク1枚にぴったり録画できます



●本機は、ディスク残量に関係なく、タイマー予約の設定ができます。ディスク残量が足りない場合、最後まで録画できませんので、予約設定前にディスク残量の確認をしてください。

例) 120分ディスクにSPモードで60分予約した場合、残り残量は、XPモードで30分、SPモードで60分、LPモードで120分、EPモードで180分、FR480モードで240分となります。これ以上の時間を予約すると、番組の最後まで録画できません。

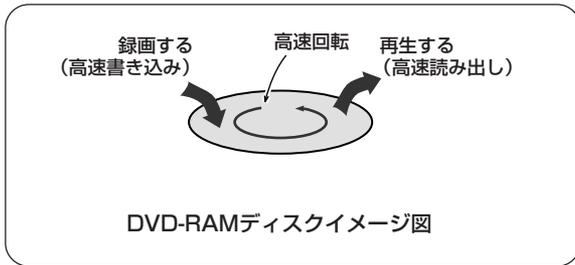
FR(JUST)モードの最長録画時間はFR480モードの録画時間となります。ディスクの残量が少ないときに長時間番組をFR(JUST)モードでタイマー予約する場合には、FR480モードのディスク残量を見て残量が十分に確認することをおすすめします。また、FR(JUST)で複数番組を予約されても、最初の番組しか録画できませんのでご注意ください。

- FR420,FR480モードで記録したディスクを他機で再生した場合、正常に動作しない場合があります。

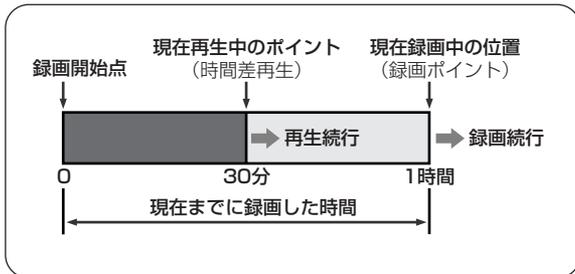
追っかけ再生(時間差再生)とは



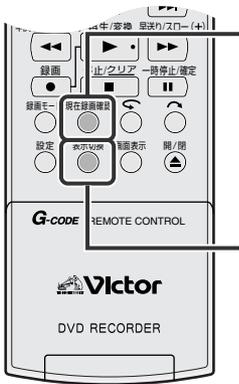
DVD-RAMディスクに映像を録画し再生すると、高速の書き込みや読み出しが可能になり、録画と再生を同時に行うことができます。



下図のように録画ポイントから時間差をつけて再生することを、追っかけ再生といいます。



予約録画中や通常録画時に以前録画した番組を再生したり、現在録画中の番組を継続して録画したまま、最初から再生することができます。



現在録画確認ボタン
時間差再生中に押すと、現在録画中の映像を確認できます。

表示切換ボタン
時間差再生の状態は、表示切換ボタンを押して、スーパー表示(右図参照)で確認できます。

録画/再生状態表示の見かた

リモコンの画面表示ボタンまたは表示切換ボタンを押すと、現在の状態をテレビ画面にスーパーインポーズで表示します。

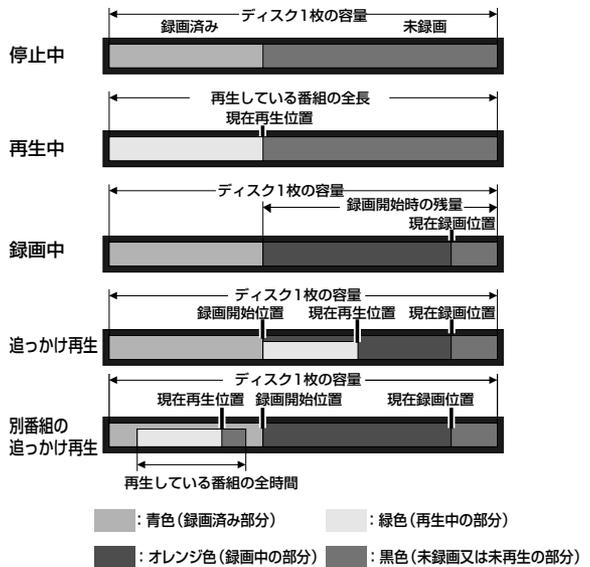
パーメーター表示



スーパーインポーズ表示

本機には、現在の録画・再生状態をパーメーターで表示します。

(パーメーターの表示例)



ご注意 ● カートリッジ入りのDVD-RAMディスクは、プロテクトしていると「時間差再生機能」は使えません。プロテクトを解除してください。(P.15ページ)

見る・録画・予約

録画中に追っかけ再生したときの画面について

DVD-RAMディスクで録画や予約録画中に、録画している番組の最初から再生することができます。録画位置を追っかけて再生するので、追っかけ再生といいます。

(録画中の画面)



追っかけ再生にする

再生/変換 ナビ画面から見れます
最初から見る

または 押す
ちょっと戻して見る

追っかけ再生をやめる
停止/クリア 押す

(追っかけ再生中の画面)



録画をやめる
停止/クリア 押す

録画停止

表示しない
現在録画確認 押す

録画中の
映像確認

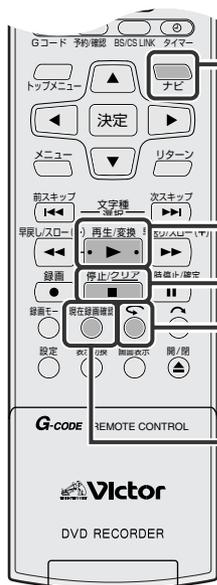
表示する
現在録画確認 押す

(再生と現在録画確認画面)



追っかけ再生中
の映像

録画中の
映像



追っかけ再生用
ナビボタン
DVDナビ画面を開いてから番組を選択して再生します。

追っかけ再生用
再生ボタン

停止ボタン

追っかけ再生用
チョット見バック
ボタン

現在録画確認ボタン

追っかけ再生中の動作について

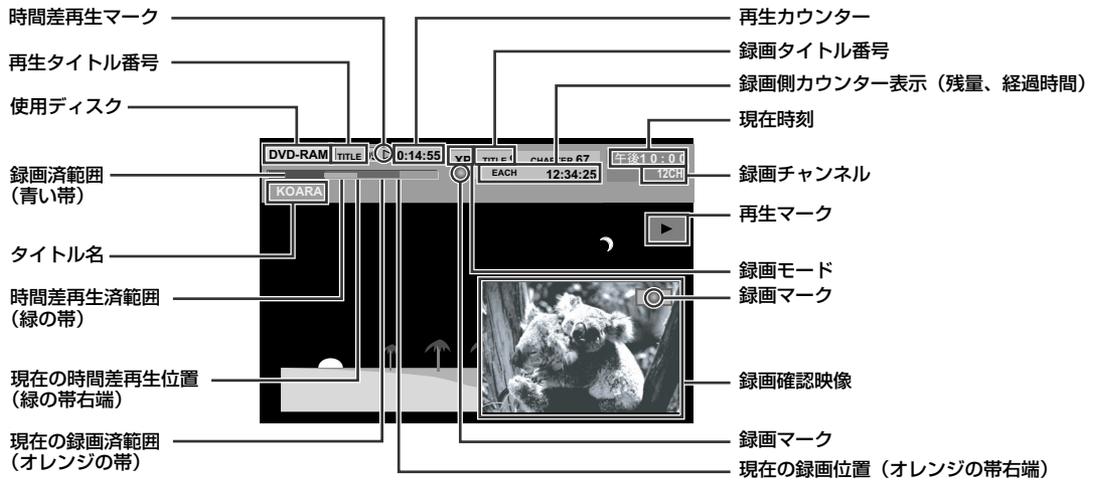
- 録画開始後約30秒間は追っかけ再生できません。
- 追っかけ再生中は、録画ポイントの約30秒前まで早送り再生できますが、それ以降は自動的に通常再生に戻り、約30秒間の時間差を保ちながら録画と再生を継続します。
- 予約録画時の追っかけ再生では、録画が終了しても電源は切れずに再生は継続します。
- 予約録画時の追っかけ再生は、次の予約時間がきたときは、録画開始直前に自動的に再生が停止され、録画を開始します。
- 追っかけ再生中は、本体の録画(●)ボタンを押してもワンタッチタイマー録画は使用できません。停止ボタンを押していったん録画中の画面にしてからワンタッチタイマー録画を設定してください。
- 追っかけ再生中に、画像が少し止まることがあります。録画には影響ありません。
- 追っかけ再生中に、現在録画確認ボタンを押して録画中の映像を表示したとき、画像サイズが正しくない場合があります。
- DV入力で録画中に追っかけ再生はできません。

追っかけ再生(時間差再生)中の画面について

録画中に、以前または現在録画中の内容を見ることができます。画面上のオレンジまたは青い帯の範囲内で自由に通常の再生操作(早送り／早戻し再生、可変速再生)ができます。
早送り再生などで現在の録画位置の30秒手前まで追いついたときは、通常再生に戻ります。

追っかけ再生(時間差再生)時の画面

画面表示ボタンまたは表示切換ボタンを押すと、スーパーインポーズを表示します。(P.40 ページ)
現在録画確認ボタンを押すと、右下に録画確認映像を表示します。



● 追っかけ再生のしかた



● 追っかけ再生をやめて現在の録画位置に戻すには



- 再生ボタンを押すと録画開始点から追っかけ再生を始めます。
- 追っかけ再生が止まり、現在の録画位置に戻ります。

または



- 押すごとに、録画中の場面より約7秒ぶん戻り追っかけ再生(時間差再生)を始めます。1回目のみ、30秒ぶん戻ります。
- 録画中にナビボタンを押してナビ画面から別の番組を再生することができます。(P.77 ページ)
- 時間差再生中は、早送り／早戻し再生、一時停止やスロー再生ができます。(P.50～52 ページ)
- 録画開始から30秒経過しないと、時間差再生はできません。

録画中に番組をさかのぼって再生する (追っかけ再生)



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

1 録画中に、[再生]を押す



- 録画中の番組の始めから再生します。
- [早戻し(◀◀)/早送り(▶▶)]を押して、見たいシーンを探すこともできます。

録画中に見過ごしたシーンをちょっとだけ戻して見る (チョット見バック再生)



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

1 録画中に、[↶]を押す



- 押すごとに約7秒ぶん戻して再生します。
- 再生一時停止中に押すと約7秒ぶん戻して一時停止します。

録画中に別の番組を見る



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

1 録画中に[ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「オリジナル→見たい番組」を選び、[決定]を押す

- 選ばれた番組を再生します。
- 再生をやめるには[停止/クリア(■)]を押します。再度見るときに[再生(▶)]を押すと、続きから再生が始まります。



1
2
1
1
1



再生をやめるには

- [停止(■)]を押します。録画中の画面に切り換わります。

時間差再生をしたときは

- 16:9や4:3の画面サイズをテレビへ正しく出力できないことがあります。このようなときは、テレビ側でお好みの画面サイズに切り換えてください。

追っかけ再生(時間差再生)中に使えるボタン



使えるボタン	ボタン名称と機能
	・ 押すと、DVDナビ画面を表示します。 見たい番組の頭出しをするときに押してください。
	・ 一時停止中に押すと、コマ戻し(◀)/コマ送り(▶)できます。
	・ 再生中に1回押すとチャプターの頭にスキップします。 ・ 再生中に2秒以上押し続けると、押している間、逆転スピード再生になります。 一時停止中は、逆転スロー速再生になります。 ・ 離すと通常再生に戻ります。
	・ 再生中に1回押すと次のチャプターの頭にスキップします。 ・ 再生中に2秒以上押し続けると、押している間、スピード再生になります。 一時停止中は、スロー再生になります。 ・ 離すと通常再生に戻ります。
	・ 再生中に押すごとに速くなり、5段階で早戻し再生します。 ・ 一時停止中に押すと、逆転スロー再生になります。 ・ 逆転スロー再生中に押すごとに 1/16倍速→1/4倍速→1/2倍速で逆転スロー再生します。
	・ 再生中に押すごとに速くなり、4段階で早送り再生します。 ・ 一時停止中に押すと、スロー再生になります。 ・ スロー再生中に押すごとに 1/16倍速→1/4倍速→1/2倍速でスロー再生します。
	・ 時間差再生を停止して録画中の画面に戻ります。 このときリジューム記憶します。 ・ 再度、停止ボタンを押すと録画を停止します。
	・ 1回押すと一時停止(静止画再生)になります。 くり返し押すとコマ送りになります。
	・ 1回押すと現在録画中の映像を再生映像と同時に見ることができます。 続けて押すと録画確認窓が消えて現在再生中の映像のみになります。 録画中の番組が終わっているかどうかなどの確認もできます。
	・ 1回押すと約7秒ぶん戻して再生します。 続けて押すと、その回数ぶん連続して戻ります。 スポーツ番組などでお使いください。
	・ 1回押すと約30秒ぶん飛ばします。 続けて押すと、その回数ぶん連続して飛ばします。 CM(コマーシャル)を飛ばすときに便利です。

録画一覧を表示して選ぶ／編集する(DVDナビゲーション)

DVD ナビゲーションとは

本機で録画すると、サムネイル画像が付けられ、番組の情報(日付、録画開始／終了時刻、チャンネル、録画モード、コピー禁止など)が記憶されます。その番組情報を使って、見たい番組の頭出しができます。また、録画した番組にタイトル(名前)を付けたり、番組にジャンル(種類)を付けることができます。

録画した番組を見たい



録画した番組を見たい (☞77 ページ)

複数の番組を決めた順番で見たい (☞77 ページ)

録画した番組にプロテクト(削除防止)をかける (☞78 ページ)

録画した番組を部分的に削除したい (☞80 ページ)

録画した番組を削除したい (☞79 ページ)



録画した番組のジャンルを修正したい (☞88 ページ)

録画した番組のタイトル名を修正したい (☞84 ページ)

録画した番組のサムネイル画像を修正したい (☞82 ページ)

・ドラマや映画のタイトル表示中に、サムネイル画像を取り込むと便利です。

オリジナルメニューでは、録画した番組データに対して操作します。

録画した番組をライブラリから探す



並べ替え(ソート)ボタンを押して探します。(☞90 ページ)

ディスク番号(番号の後に「*」マークが付くと、現在使用中のディスク番号を表示します)

見つかった番組を見たい (☞90 ページ)

ディスクマークの横の文字はDVDディスクの種類を表示します。

RAM: DVD-RAM、R: DVD-R、RW (VR): VRモードのDVD-RW、RW: ビデオモードのDVD-RW

ディスクがライブラリに登録されていないときか削除したいときに押します。(☞89 ページ)

録画した番組がどのディスクに入っているかわからないときに、ライブラリから探すことができます。

録画した番組を編集したい



編集したプレイリストを見たい (☞100ページ)

選択したプレイリストを削除する (☞101ページ)

プレイリストを新規作成する (☞92ページ)

プレイリストの情報を修正する

サムネイルを修正する
(☞82ページ)タイトル名を修正する
(☞84ページ)ジャンルを修正する
(☞88ページ)

プレイリストを編集する

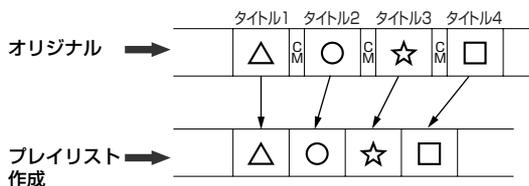
不要な部分を削除する
(☞98ページ)お好みの場面別のシーンに移動する
(☞96ページ)お好みの場面を追加する
(☞94ページ)

プレイリストとは

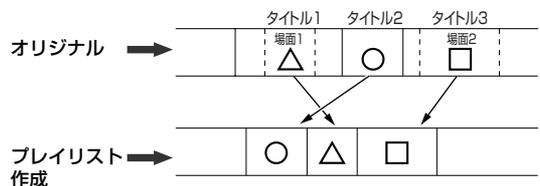
録画した番組から自由に編集して再生できます。

- 録画した内容のダイジェスト版を作りたい
- 名場面集を作りたい

(例1) CMナシ

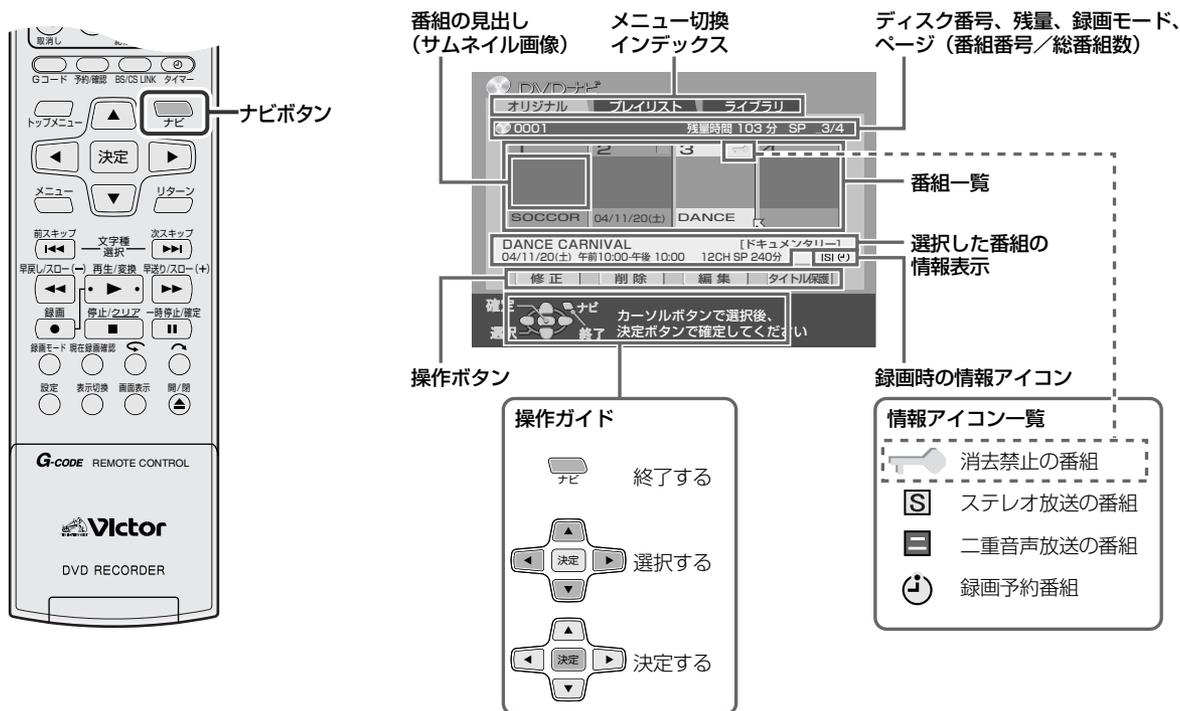


(例2) 名場面集



DVD ナビゲーション画面について

DVDナビゲーション画面を表示させるには、停止または再生時にナビボタンを押します。



DVD ナビで登録される情報

録画日時 録画された日時が登録されます。

録画チャンネル 録画チャンネルが登録されます。

タイトル名 全角32文字までタイトル名を登録できます。
ただし、DVDナビゲーション画面では全角23文字(サムネイル部は全角7文字)までの表示です。(☞84ページ)

サムネイル 録画した番組の見出し用の静止画です。
録画開始時に1度、録画予約実行後は5分ほどしてから、もう1度自動的に取り込みます。
また、サムネイルは、録画後にお気に入りの静止画に変更することができます。
(☞82ページ)

ジャンル 14種類のジャンルが用意されています。このうちからジャンルを選んで登録できます。
(☞88ページ)

録画モード 録画時の録画モードが登録されます。

番組の長さ 録画時の録画した番組の録画時間が登録されます。



• 他機で記録したディスクの場合、表示されない項目があります。



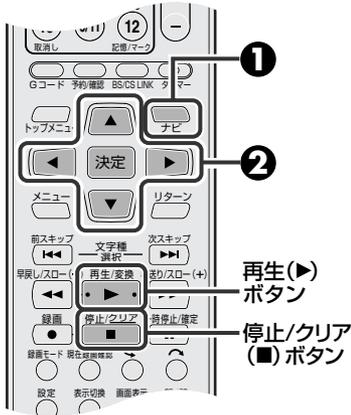
• カートリッジ入りDVD-RAMディスクはプロテクトしていると再生以外の編集ができません。プロテクトを解除してください。(☞15ページ)

録画した番組の頭出しをする

DVDナビは、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-Rディスクに最大99番組まで登録できます。サムネイル画像やタイトルなどから見たい番組を頭出しします。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。



① [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する

② [▲/▼/◀/▶]を押して「オリジナル→見たい番組」を選び、[決定]を押す

- [◀]が「オリジナル」のところで、[再生(▶)]を押すとサムネイルが並んだ順に全タイトルが再生されます。
- 番組を選んで[再生(▶)]を押しても同じように再生できます。
- 選んだサムネイル以降のタイトルが順番にすべて再生されます。
- 再生が終わると停止して、放送受信画面に切り換わります。
- 再生をやめるには[停止/クリア(■)]を押します。再度見るときに[再生(▶)]を押すと、続きから再生が始まります。(設定メニューの「機能設定 → その他 → リジューム」が「入」または「ディスクリジューム」のとき(※47ページ))

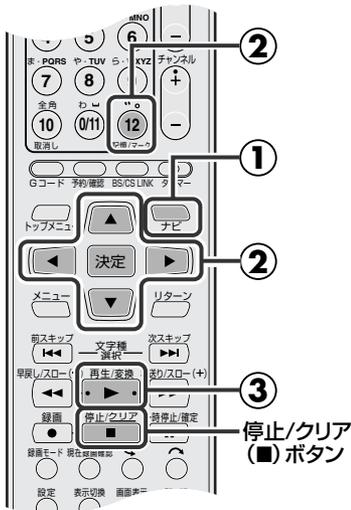


複数の番組を決めた順番で見る (プログラム再生)

見たい番組を順番に設定して再生することができます。(最大30番組) 連続ドラマなどをまとめて見ることができます。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。



① [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する

② [▲/▼/◀/▶]を押して「オリジナル→見たい番組」を選び、[記憶]を押す

- 見たい番組の数(30以内)だけ選びます。
- 間違えたときは、再度[記憶]を押します。番号が消去されます。
- すべての番号を消したいときは、[停止/クリア(■)]を押します。



③ [再生]を押す

- 選んだ番号順に再生します。
- すべての再生が終了すると、停止したあと放送受信画面に戻ります。
- 途中で止めるには、[停止/クリア(■)]を押します。



プログラム再生ですべての番組を見終わったら

1. 「DVDナビ」画面で「オリジナル」を選び[決定]を押します。
2. [停止/クリア(■)]を押します。
 - 番号がリセットされて消去されます。
3. [ナビ]を押して、終了します。

ファイナライズしたDVD-R/-RW(ビデオモード)ディスクの場合

- DVDナビ画面でライブラリのみ表示します。

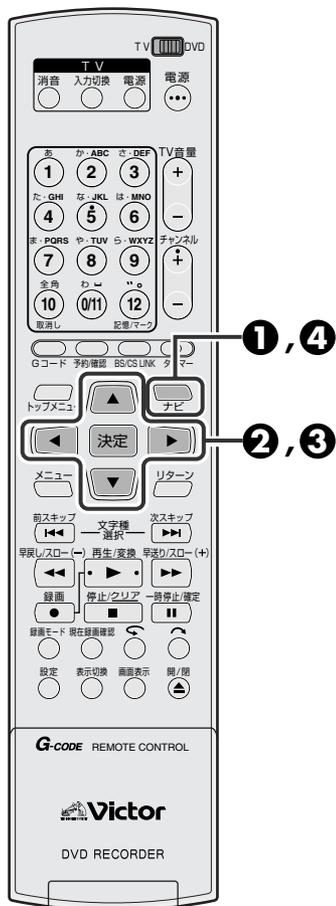
録画した番組をプロテクト(削除防止)する

誤って番組を削除しないようにプロテクト(削除防止)をかけることができます。

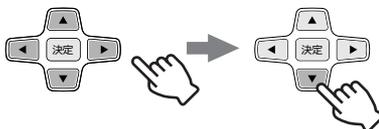


- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- 本機で録画した DVD-RAM または DVD-RW (VR モード) を入れます。

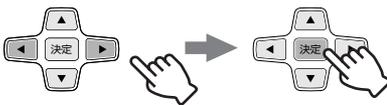
1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「オリジナル⇒プロテクトしたい番組」を選び、[▼]を押す



3 [◀/▶]を押して「タイトル保護」を選び、[決定]を押す



- 「タイトル保護」マークが表示されます。
- 再度「タイトル保護」を選び[決定]を押すと解除されます。

4 [ナビ]を押して、終了する



ご注意

- タイトル保護された番組でも、フォーマット(初期化)すると、すべての番組が消去されますので注意してください。(P.124ページ)

録画した番組を削除する

ダビング(127ページ)などをしたあとで不要な番組を削除すると、残量時間が増えて録画可能な領域を増やすことができます。(DVD-Rでは削除することはできませんが、残量時間は増えません)



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



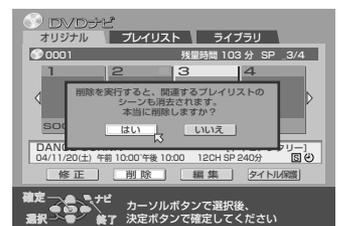
2 [▲/▼/◀/▶]を押して「オリジナル→削除したい番組」を選び、[▼]を押す

3 [◀/▶]を押して「削除」を選び、[決定]を押す



4 [◀/▶]を押して「はい」を選び、[決定]を押す

- サムネイル画像を確認してから削除してください。
- 削除中に「しばらくお待ちください」と表示します。



5 [ナビ]を押して終了する



削除を実行すると

- DVDディスクに録画されている番組をライブラリや登録情報と同時に削除します。
- 削除した番組からつくられたプレイリストでもその番組の部分は削除されます。

削除を取り消したいときは

- 手順4で「いいえ」を選んで、[決定]を押します。

注意

- サムネイル画像の右上にタイトル保護マークが表示されているときは削除できません。マークを消去してから削除してください。(左ページ参照)
- DVDナビは、ディスクの録画登録数が99番組になると、それ以上は録画できません。不要な番組を削除してください。
- DVD-RW(ビデオモード)では、一番最後の番組を削除したときのみ残量時間が増えます。

録画した番組の不要な部分を選んで削除する

CMなどの部分削除ができます。



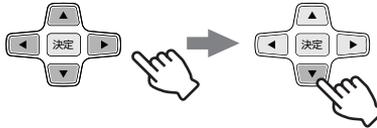
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。



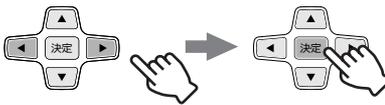
1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



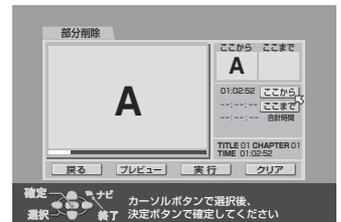
2 [▲/▼/◀/▶]を押して「オリジナル→部分削除したい番組」を選び、[▼]を押す



3 [◀/▶]を押して「編集」を選び、[決定]を押す



4 再生して削除したい開始点(ここから)を探して、[決定]を押す

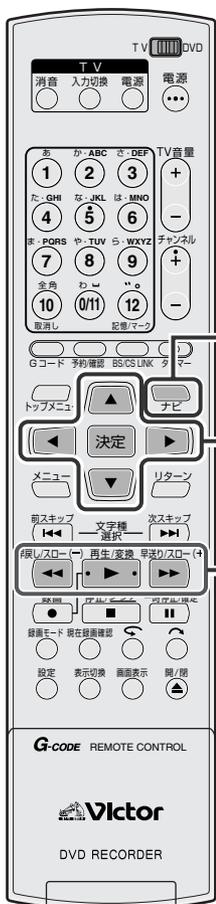


- [早送り／早戻し／一時停止]などを使って探します。
- 「ここから」のカウンターがセットされます。



サムネイル画像の右上にタイトル保護マークが表示されているときは削除できません。マークを消去してから削除してください。(P.78ページ)

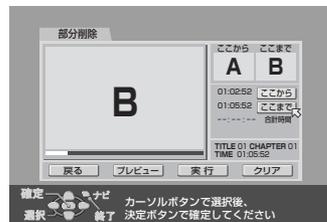
番組数の多いディスクでは、規格上の制限から部分削除できないことがあります。



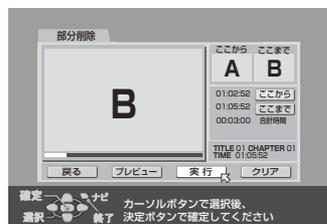
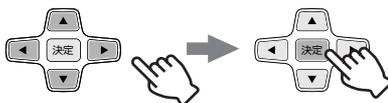
5 再生して削除したい終了点 (ここまで)を探して、[決定]を押す



- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。
 - 「ここまで」のカウンターがセットされます。
 - 削除場面の確認をするには「プレビュー」を選び、[決定]を押します。
 - 設定し直すには「クリア」を選び、[決定]を押します。
- 手順④~⑤をくり返して操作してください。
- カーソル (矢印) が「戻る」、「プレビュー」、「実行」、「クリア」を選んでいると再生できません。
 - 開始点から終了点までの間が2秒以下のときは、削除できないことがあります。このときは、禁止マークを表示します。



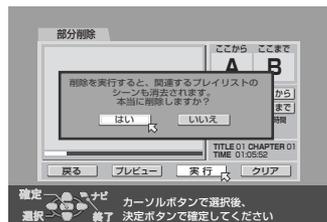
6 [▲/▼/◀/▶] を押して「実行」を選び、[決定]を押す



7 [◀/▶] を押して「はい」を選び、[決定]を押す



- 選択した場面が削除されます。
- 設定した場面より多少ずれることがあります。



8 [ナビ]を押して、終了する



削除を実行すると

- 削除した部分は、スキップして再生します。
- 削除した場面を含むプレイリストでも、その場面は削除されます。

削除を取り消したいときは

- 手順⑦で「いいえ」を選んで[決定]を押してください。

番組の見出し画像 (サムネイル) を修正する

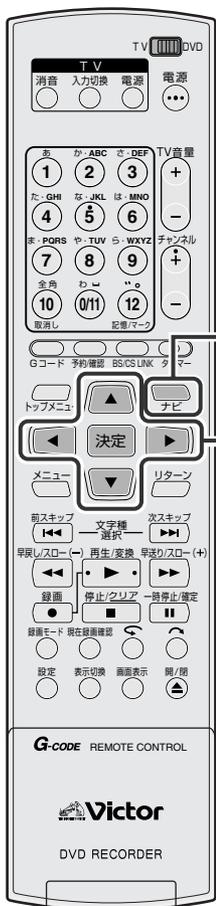
サムネイル画像を、お好みの場面の画像に変更できます。

DVD-RAM, DVD-RW(VRモード)ディスクは、プレイリストのサムネイルも同じ方法で修正できます。

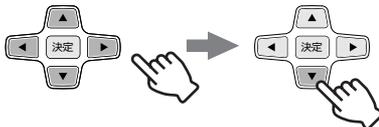


- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する

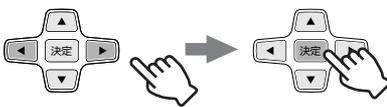


2 [▲/▼/◀/▶]を押して「オリジナル→修正したい番組」を選び、[▼]を押す

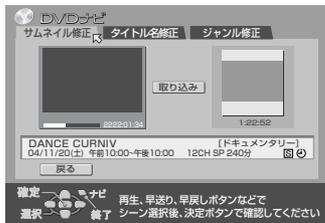
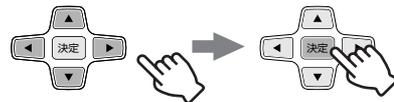


- DVD-RW (ビデオモード)、DVD-R以外のディスクでは「プレイリスト」を選んで同様にサムネイル画像を修正できます。

3 [◀/▶]を押して「修正」を選び、[決定]を押す



4 [▲/▼/◀/▶]を押して「サムネイル修正」を選び、[決定]を押す

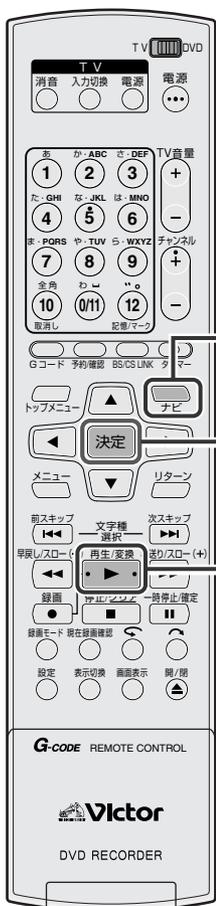


複数の番組を選択できません。

- サムネイルの修正をするときは、番組単位で修正します。

ファイナライズしたDVD-R/-RW(ビデオモード)ディスクの場合

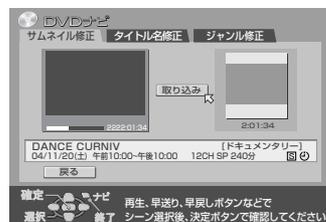
- サムネイルは見られません。



5 [再生]を押す



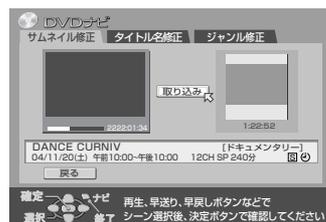
- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。



6 修正したい画像が表示されたら、[決定]を押す



- 「取り込み」ボタンが押されて、新しい画像が登録されます。



7 [決定]を押す



8 [ナビ]を押して、終了する



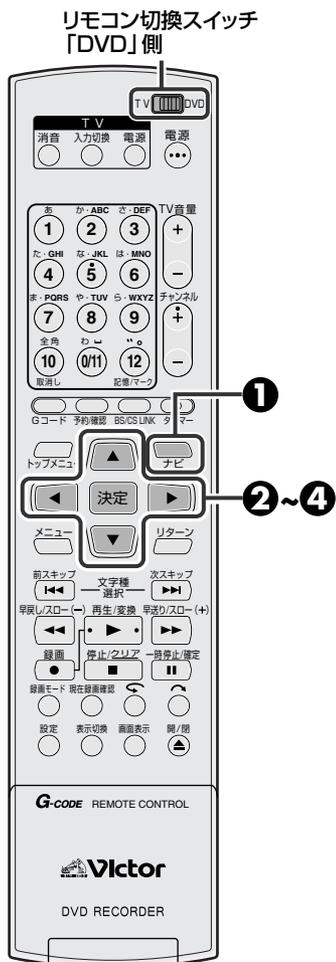
番組タイトルの作成または修正をする

録画した番組にタイトルを付けたり、修正できます。

DVD-RAM, DVD-RW(VRモード)ディスクは、同じ方法でプレイリストにタイトルを付けたり修正できます。



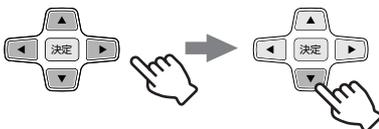
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。



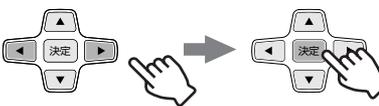
1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



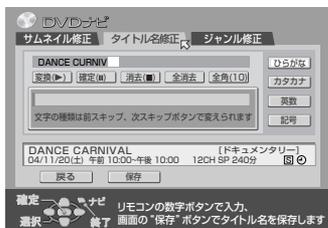
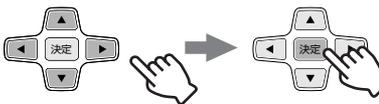
2 [▲/▼/◀/▶]を押して「オリジナル⇒タイトルを作成または修正したい番組」を選び、[▼]を押す

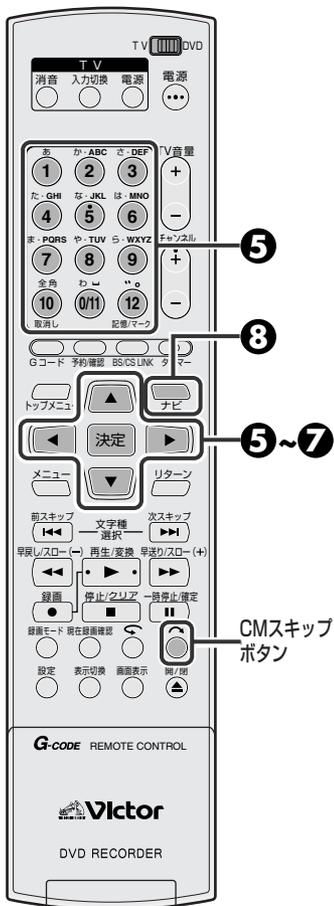


3 [◀/▶]を押して「修正」を選び、[決定]を押す



4 [◀/▶]を押して「タイトル名修正」を選び、[決定]を押す



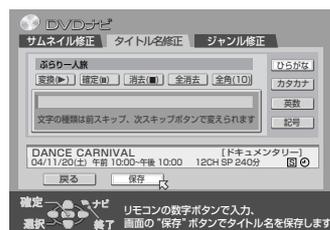


5 文字の種類を選び、[数字](0~12)で文字を入力する

- [数字](0~12)を使った文字入力方法は **87** ページをご覧ください。
- [CMスキップ] ()を押すと入力ガイドが出ます。



6 [▲/▼/◀/▶] を押して「保存」を選び、[決定]を押す



7 [◀/▶] を押して「戻る」を選び、[決定]を押す



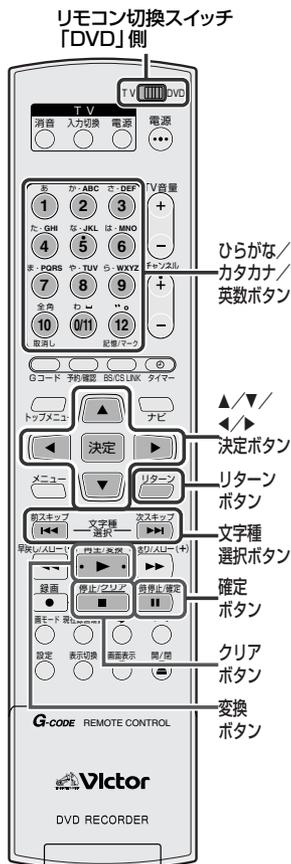
- 他にもタイトルを作成または修正したい番組があれば、手順②~⑦を繰り返します。

8 [ナビ]を押して、終了する



タイトル名を編集する

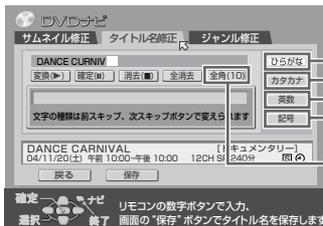
タイトル名は最大全角32文字まで入力できます。



文字入力のしかた

ひらがな、カタカナ、英数、記号の4種類があります。

- [▲/▼/◀/▶]と[決定]または[文字種選択]を押して選びます。



文字入力窓のカーソル移動のしかた

- 左へ移動するとき:カーソルボタンの[◀]を押します。
- 右へ移動するとき:カーソルボタンの[▶]を押します。

文字を消すには

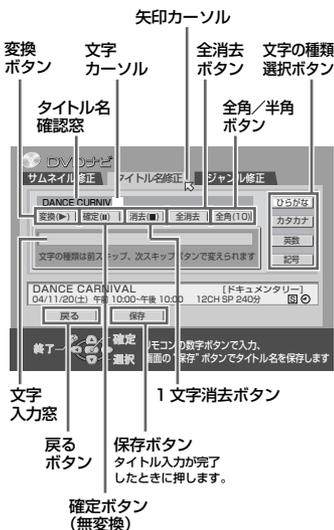
1. 消したい文字にカーソルを合わせます。
2. [クリア(■)]を押します。

メモ [リターン]を押すと修正文字の中断画面が開き、「する／しない」を選び[決定]を押します。タイトル名入力画面表示前の画面に戻ります。

タイトル名確認窓にある、タイトルを編集するには

1. [▲/▼/◀/▶]を押し、修正したい文字を選びます。
2. [消去]を選び[決定]を押します。(または、[クリア(■)]を押す)
3. 修正したい文字を入力します。(文字カーソルがあるところに文字が追加されます)

メモ [全消去]を選び[決定]を押すと入力されているタイトル名がすべて消去されます。



ひらがな/カタカナ/英数ボタンについて

- [数字](0~12)を押すたびに文字が切り替わります。
- [CMスキップ(↶)]を押すと、入力ガイドが表示されます。

文字を入力してみましょう！！

(例)ニッパーくん物語 1

- ニ =  2回押す
- ツ =  6回押す
- パ =  1回押す
- ↓
- ニ =  2回押す
- 一 =  4回押す

- く =  3回押す
- ん =  3回押す

- も =  5回押す
- の =  5回押す
- が =  1回押す
- ↓
- た =  1回押す
- り =  2回押す
- 1 =  1回押す

1 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して「カタカナ」を選び、[決定] を押す
 • [◀◀ / ▶▶] でも選択できます。

2 [数字](0~12)を押して「ニッパー」を入力する

3 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して「ひらがな」を選び、[決定] を押す
 • [◀◀ / ▶▶] でも選択できます。

4 [数字](0~12)を押して「くん」を入力する

5 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して「確定(II)」を選び、[決定] を押す
 • 確定するときは、[一時停止(II)]でもできます。

6 [数字](0~12)を押して「ものがたり」を入力する

7 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して「変換」を選び、[決定] を押す
 • [再生(▶)]でも変換できます。

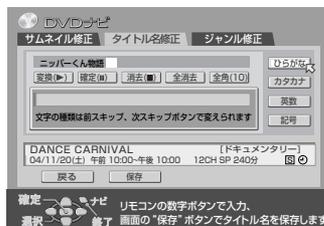
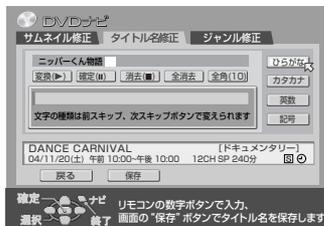
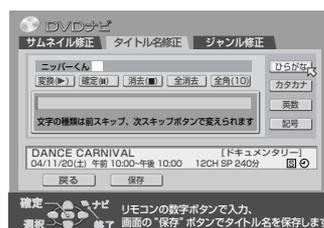
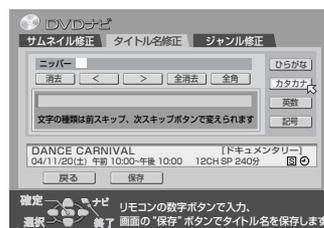
8 [▲ / ▼] を押して「物語」を選び、[決定] を押す

9 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して「英数」を選び、[決定] を押す
 • [◀◀ / ▶▶]でも選択できます。
 • 全角文字にするときは、[▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して「半角」を選び、[決定] を押します。

10 [数字](0~12)を押して「1」を入力する

11 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して「保存」を選び、[決定] を押す

12 [ナビ]を押す(タイトル名変更終了)



ナビゲーション
を使う

ジャンルの設定または修正をする

録画した番組にジャンルを付けたり、修正できます。

DVD-RAM, DVD-RW(VRモード)ディスクは、同じ方法でプレイリストにジャンルを付けたり、修正できます。

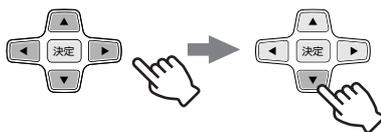


- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



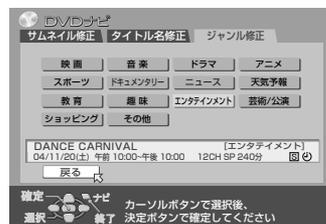
2 [▲/▼/◀/▶]を押して「オリジナル⇒ジャンルを設定または修正したい番組」を選び、[▼]を押す



3 [◀/▶]を押して「修正」を選び、[決定]を押す

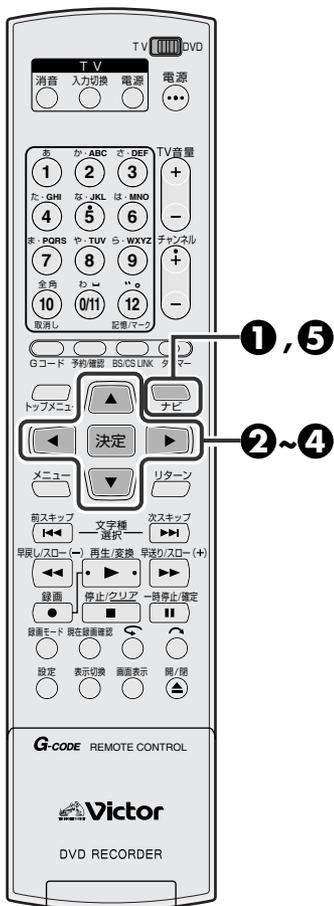


4 [▲/▼/◀/▶]を押して「ジャンル修正⇒ジャンル」を選び、[決定]を押す



- 他にもジャンルを設定または修正したい番組があれば、[決定]を押してから手順②～④をくり返します。

5 [ナビ]を押して、終了する



ライブラリにディスクの情報を登録する

本機に登録されていないディスク情報を登録できます。



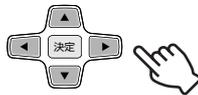
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- 登録するディスクを入れます。(P.48 ページ)



1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「ライブラリ」を選ぶ



3 [◀/▶]を押して「登録」を選び、「決定」を押す



- 登録したくない場合は、「取消し」を選び「決定」を押してください。
- 一度登録しない場合でも、後で「登録」を選び「決定」を押すことで登録できます。

4 [ナビ]を押して終了する



次のような場合はライブラリ登録できません。

- 他社の機器でフォーマットしたディスクの場合
- 他社の機器で録画したディスクの場合

- ディスク予約の場合
- 設定メニューの「基本機能設定 → 録画設定 → ライブラリ登録」が「切」の場合 (P.46 ページ)

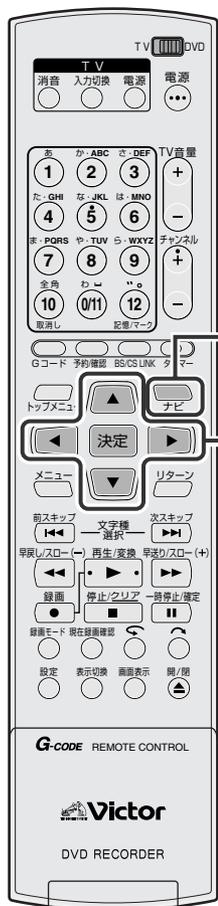
ライブラリから録画した番組を探す

本機のメモリーに番組情報を最大1300番組分まで記録できます。見たい番組がどのディスクに録画されているのか、探すときに便利です。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶] を押して「ライブラリ⇒ソートボタン」を選び、[決定]を押す

NO.順 : ディスク番号の若い順

ジャンル順 : 映画、音楽、ドラマ〜順
(P.88 ページ)

日付順 : 最新の録画日付順

日付ボタンは、押すごとに昇順、降順に切り換わります。

タイトル順 : 半角の(数字、アルファベット)、
全角の(数字、アルファベット)
ひらがな、カタカナ、漢字の順



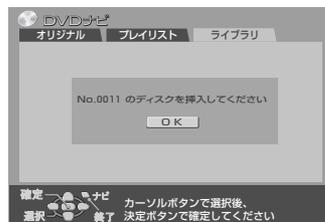
3 [▲/▼/◀/▶]を押して見たい番組を探し、[決定]を押す

- もし番組が見つからない場合は、手順②に戻り、別のソートボタンで探してください。
- 現在入っている DVD ディスクの中に見たい番組があった場合は、選択した番組以降のすべての番組が再生されます。



4 画面の指示に従って、必要なディスクを入れる

- [決定]を押し、確認画面を閉じてからディスクを入れて再生します。



注意

- ライブラリに登録されているディスクを他社のDVDレコーダーで変更や録画等を行うと、正常に動作できなくなる場合があります。

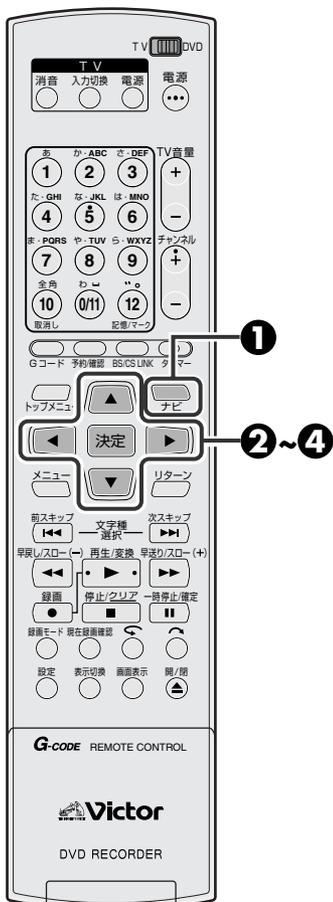
ライブラリから番組情報を削除する

不要な番組情報や、メモリーが足りないときなどは番組情報を削除することができます。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶] を押して「ライブラリ→ソートボタン」を選び、[決定]を押す

- NO. 順 : ディスク番号の若い順
 ジャンル順 : 映画、音楽、ドラマ～順
 (※88ページ)
 日付順 : 最新の録画日付順
 日付ボタンは、押すごとに昇順、降順に切り換わります。
 タイトル順 : 半角の(数字、アルファベット)、
 全角の(数字、アルファベット)
 ひらがな、カタカナ、漢字の順



3 [▲/▼/◀/▶] を押して削除したい番組を選び、[▼]を押す



4 [◀/▶] を押して「削除」を選び、[決定]を押す

- 確認画面が表示されたら、画面の指示に従って[決定]を押します。
- 番組情報を削除すると、画面に「メモリー使用状況」を表示します。[決定]を押したあと、[ナビ]を押すと、DVDナビ画面が消えます。

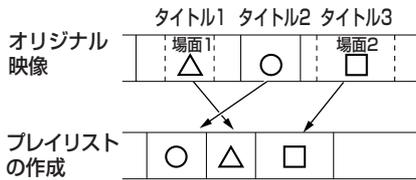


ナビゲーションを使う

- メモ**
- 削除した番組情報は再登録できません。
 - ディスク内の番組情報を全て削除すると、ライブラリメニューにディスク番号を表示しません。また、欠番した番号を使用することはできません。

録画した番組からお好みの場面を集める (プレイリスト作成)

プレイリストは録画した番組や情報を一切変えないで、自由に編集して再生ができます。録画内容のダイジェスト版や、各場面集等を作ったりできます。(P.75ページ)



プレイリストには、DVDディスクのランダムアクセス(ディスクのどこに映像データが記録されていても、瞬時に読み出しができること)を利用して再生開始点と再生終了点のカウンターの値、内容確認のためのサムネイル画像、タイトル名、ジャンル等の情報が含まれています。作成したプレイリストに従って再生すると、1つの番組から色々な組み合わせの映像がお楽しみいただけます。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW (VRモード) を入れます。



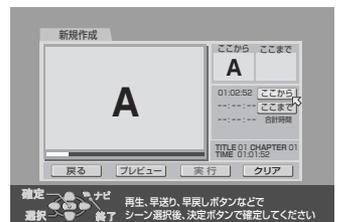
1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶] を押して「プレイリスト→新規作成」を選び、[決定]を押す



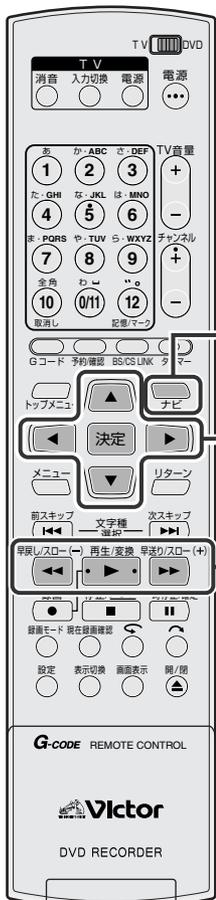
3 再生して開始点(ここから)にしたい映像を探して、[決定]を押す



- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。
- 開始点(ここから)のサムネイル画像と、カウンターの値が記録されます。

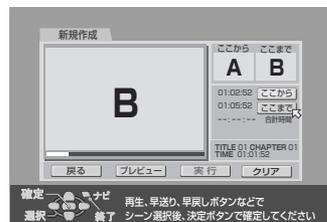


- プレイリストは99個まで作成できます。
- プレイリスト数、シーン数の多いディスクの場合、規格上の制限から追加、部分削除、移動ができないことがあります。このようなときは、不要なプレイリストを削除してください。



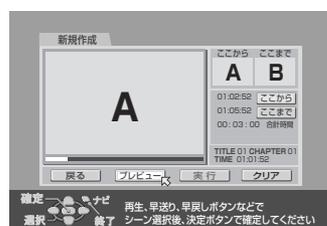
4 再生して終了点(ここまで)にしたい映像を探して、[決定]を押す

- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。
- 終了点(ここまで)のサムネイル画像と、カウンターの値が記録されます。
- 開始点(ここから)の位置より、前の映像は選択できません。



5 ピックアップした映像を確認するには [◀/▶] を押して「プレビュー」を選び、[決定]を押す

- 最初の5秒間と終わりの5秒間を再生します。
- 決定なら手順⑥へ進みます。
- 再生開始点と再生終了点を変えたい場合は、「クリア」を選び、「決定」を押します。
[▲/▼]を押して「ここから」を選び手順④~⑤をくり返します。
- 「戻る」を選び、「決定」を押すとDVDナビ画面に戻ります。



6 [◀/▶] を押して「実行」を選び、[決定]を押す



- プレイリストが1つ作成されます。
- 設定した場面より多少ずれることがあります。
- プレイリストのタイトル(☞84ページ)、サムネイル(☞82ページ)、ジャンル(☞88ページ)修正方法は、オリジナルと同じです。

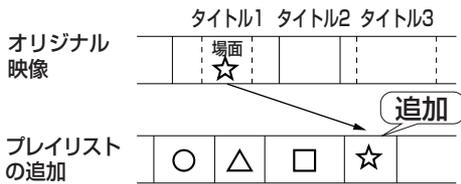
7 [ナビ] を押して終了する



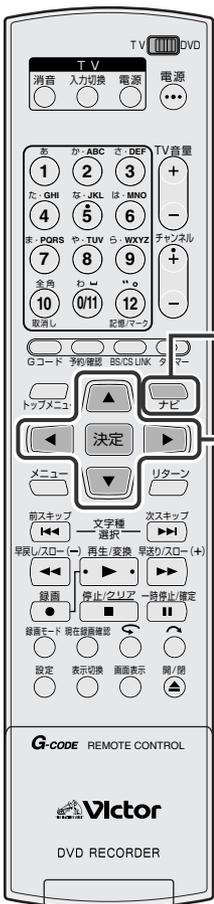
- ここでできたプレイリストに追加(☞94ページ)、移動(☞96ページ)、部分削除(☞98ページ)を行いダイジェスト版などを作成できます。

プレイリストにお好みの場面を追加する

プレイリストに、別の場面を新しく追加することができます。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW (VRモード) を入れます。



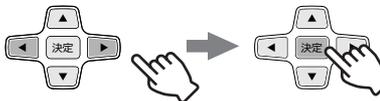
1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶] を押して「プレイリスト⇒場面を追加したいプレイリスト」を選び、[▼]を押す



3 [◀/▶] を押して「編集」を選び、[決定]を押す



4 [◀/▶] を押して「追加」を選び、[決定]を押す

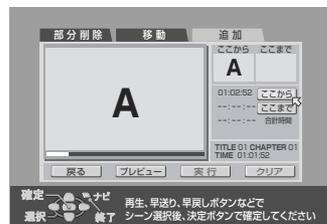




5 再生して追加したい場面の開始点(ここから)を探して [決定]を押す



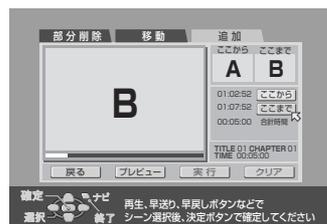
- [前スキップ/次スキップ]などを使うとチャプター単位で移動して番組を切り換えることができます。
- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。



6 再生して追加したい場面の終了点(ここまで)を探して [決定]を押す



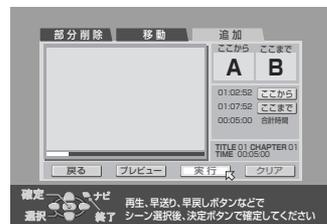
- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。
- 追加場面を確認するには「プレビュー」を選び[決定]を押します。つないだ部分の前後約5秒ずつを再生します。
- 設定し直すには、「クリア」を選び、[決定]を押します。[▲/▼]を押して「ここから」を選び、手順5~6をくり返します。
- 「戻る」を選び、[決定]を押すとDVDナビ画面に戻ります。



7 [◀/▶] を押して「実行」を選び、[決定]を押す



- 「ここから」、「ここまで」で指定した点と、完全に一致しない場合があります。

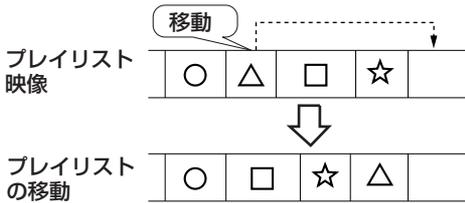


8 [ナビ]を押して、終了する

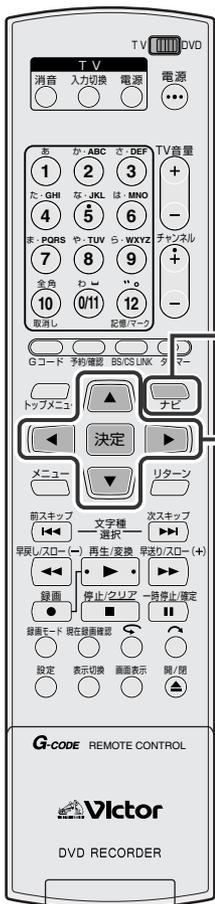


プレイリストのお好みの場面を移動する

1つのプレイリスト内で、ある場面を別の場所に移動できます。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW (VRモード) を入れます。



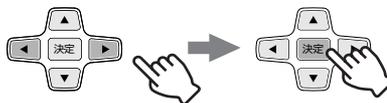
1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「プレイリスト⇒場面を移動したいプレイリスト」を選び、[▼]を押す



3 [◀/▶]を押して「編集」を選び、[決定]を押す



4 [◀/▶]を押して「移動」を選び、[決定]を押す

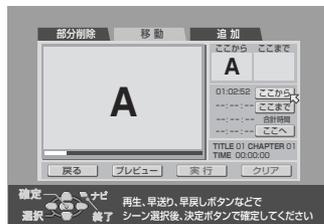




5 再生して移動したい場面の開始点(ここから)を探して、[決定]を押す



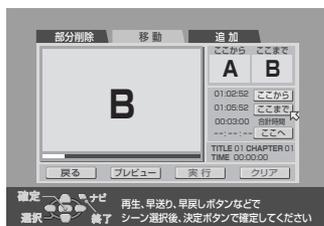
- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。



6 再生して移動したい場面の終了点(ここまで)を探して、[決定]を押す



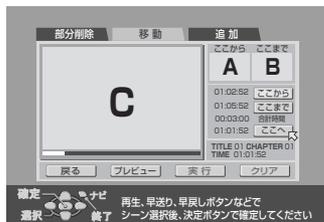
- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。



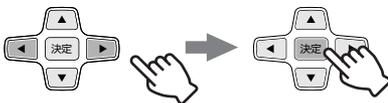
7 再生して移動したい場面の(ここへ)を探して、[決定]を押す



- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。
- 移動した場面を確認するには「プレビュー」を選び[決定]を押します。「ここへ」のポイントの前後約5秒ずつを再生します。
- 設定し直すには、「クリア」を選び、[決定]を押します。[▲/▼]を押して「ここから」を選び、手順⑤~⑦をくり返します。
- 「戻る」を選び、[決定]を押すとDVDナビ画面に戻ります。



8 [◀/▶] を押して「実行」を選び、[決定]を押す



- 「ここから」、「ここまで」で指定した点と、完全に一致しない場合があります。

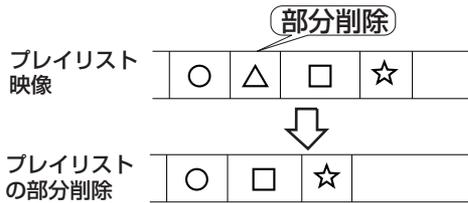


9 [ナビ]を押して、終了する

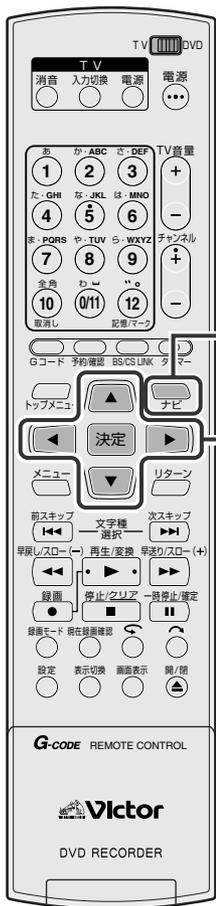


プレイリストの不要な部分を削除する

1つのプレイリスト内で、不要な部分を削除することができます。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW (VRモード) を入れます。



1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「プレイリスト→部分削除したいプレイリスト」を選び、[▼]を押す

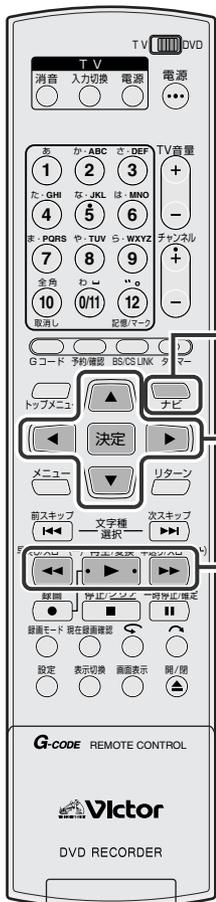


3 [◀/▶]を押して「編集」を選び、[決定]を押す



4 [◀/▶]を押して「部分削除」を選び、[決定]を押す



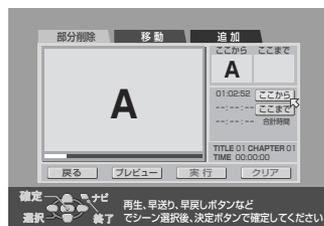


5 再生して削除したい場面の開始点(ここから)を探して、[決定]を押す

早戻し/スロー(-) 再生/変換 早送り/スロー(+)



- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。

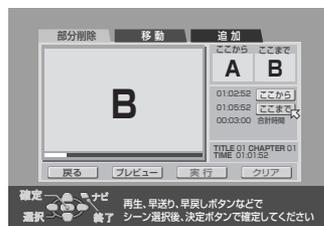


6 再生して削除したい場面の終了点(ここまで)を探して、[決定]を押す

早戻し/スロー(-) 再生/変換 早送り/スロー(+)



- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。
- 削除後の場面を確認するには「プレビュー」を選び、[決定]を押します。「ここから」の約5秒前から、「ここまで」の約5秒後までを再生します。
- 設定しなおすには、「クリア」を選び、[決定]を押します。
- [▲/▼]を押して「ここから」を選び、手順5~6をくり返します。
- 「戻る」を選び、[決定]を押すとDVDナビ画面に戻ります。



7 [◀/▶] を押して「実行」を選び、[決定]を押す



- 「ここから」、「ここまで」で指定した点と、完全に一致しない場合があります。



8 [◀/▶] を押して、「はい」を選び、[決定]を押す

9 [ナビ]を押して、終了する



プレイリストを再生する

作成したプレイリストを再生します。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW (VRモード) を入れます。

1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「プレイリスト⇒見たいプレイリスト」を選び、「決定」を押す



再生(▶)ボタン

停止(■)ボタン

- プレイリストを選んで[再生(▶)]を押しても同じように再生できます。
- 再生が終わると停止して放送受信画面に切り換わります。
- 複数のプレイリストを再生する場合は、**77**ページ(プログラム再生)の手順②で「プレイリスト」を選んで操作してください。



再生をやめるには

- [停止(■)]を押します。
- 再度見る時は、[再生(▶)]を押すと続きから再生が始まります。(設定メニューの「基本機能設定→その他→リジューム」が「入」または「ディスクリジューム」のとき(77ページ))

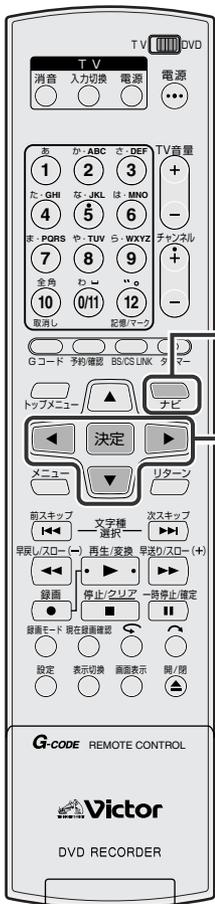
プレイリストを削除する

プレイリストを削除しても録画した番組や情報には影響ありません。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW (VRモード)を入れます。

1 [ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「プレイリスト→削除したいプレイリスト」を選び、[▼]を押す



3 [◀/▶]を押して「削除」を選び、[決定]を押す



4 [◀/▶]を押して「はい」を選び、[決定]を押す



5 [ナビ]を押して、終了する



削除を実行すると

- DVDディスクに録画されている番組や、ライブラリ情報には、何も影響しません。

MP3/JPEG ファイルを再生する

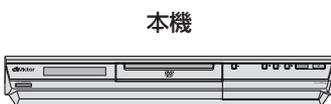
MP3/JPEG

MP3/JPEGナビゲーションを使って、MP3形式のサウンドファイルやデジタルカメラ等で撮影した画像ファイルが記録されたディスクの再生ができます。

MP3/JPEGナビとは

MP3形式のサウンドファイル(音楽CDの音質をほとんど劣化させずに高圧縮したファイル)や、静止画(JPEG)ファイルをナビゲーションメニュー上でソート(並べ替えて)して、再生することができます。また、パスもすべて示します。

サウンドまたは
静止画を
録画したディスク



ディスクを入れると、MP3ファイル、JPEGファイルを検索して並べ替えます。(※14ページ)



MP3/JPEGナビ (メイン画面)



ディスクのMP3ファイルやJPEGファイルをグループ分けして画面に表示します。(※14ページ)

「MP3」または「JPEG」を選んでから決定ボタンを押すと選択した種類のファイルをグループ分けして表示します。

MP3/JPEGナビメニューについて

ソートボタン
MP3またはJPEGファイルを並べ替えてグループ分けを行います。

ディスク名表示
ディスク名 (Volume名) は半角で16文字分まで表示します。

グループ情報表示部
選択したグループの情報(グループ名、作成日時)が表示されます。グループ名は、そのグループのある上位のグループ名も付加します。



グループ数表示
選択したグループ番号/総グループ数

グループ表示部
ソートボタンで選択された種類のファイルがグループ分けされて表示されます。さらにグループの内容を見るにはグループを選択して決定ボタンを押します。

MP3グループを選択

JPEGグループを選択



MP3ソートアイコン
ファイル(曲)名最大半角16文字まで表示します。17文字以上は「…」で表示します。



MP3グループ内のファイル

戻るボタン
メイン画面に戻ります。



JPEGソートアイコン
プログラム番号記憶ボタンを押して聞きたい曲を選択したときに付けられる番号です。



JPEGグループ内のファイル

戻るボタン
メイン画面に戻ります。

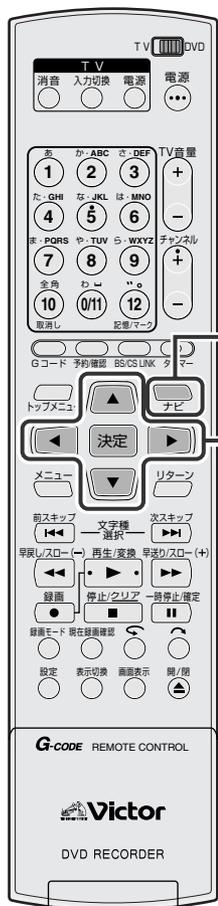
MP3 や JPEG ファイルを再生する

MP3のサウンドファイルを再生したり、JPEG形式(ベースライン方式のJPEGファイルのみ)の静止画をスライドショーとして再生できます。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- MP3 または JPEG ファイルの記録されたディスクを入れます。

1 [ナビ]を押して「MP3/JPEG ナビ」画面を表示させる



2 [▲/▼/◀/▶] を押してソートボタンを選び、[決定]を押す

- MP3** : 音楽ファイル
- JPEG** : 静止画ファイル



3 [◀/▶]を押してグループを選び、[決定]を押す



- [決定]の代わりに[再生]を押すと、選んだグループの最初のファイルから再生します。



4 [▲/▼/◀/▶]を押して再生したいファイルを選び、[決定]を押す



- 選んだファイルから最後のファイルまで再生します。
- JPEGファイルは、スライドショーで再生します。各ファイルの表示時間を変更したいときは「JPEG画像の表示時間の設定」(P.111ページ)をご覧ください。



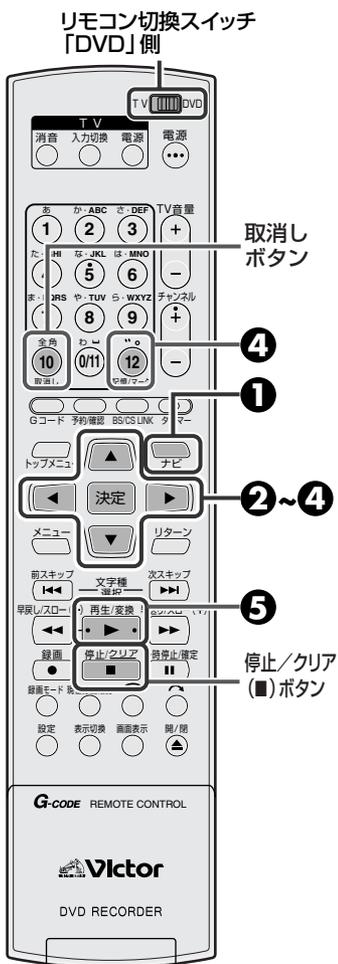
ナビゲーション
を使う

お好みのファイルを選んで再生する (プログラム再生)

同じグループ内の聞きたい曲や見たい画像のみを選択して再生することができます。



- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- MP3 または JPEG ファイルの記録されたディスクを入れます。



1 [ナビ]を押して「MP3/JPEG ナビ」画面を表示させる



2 [◀/▶]を押してソートボタンを選び、[決定]を押す

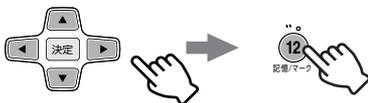
- MP3 : 音楽ファイル
- JPEG : 静止画ファイル



3 [◀/▶]を押してグループを選び、[決定]を押す



4 [▲/▼/◀/▶]を押して再生したいファイルを選び、[記憶]を押す



- 再生したいファイルを複数選択(最大30個まで)できます。
- [記憶]を押すごとに、順に番号が付けられます。
- 間違えたときは、[取消し]を押します。
- [停止/クリア]を押すと、プログラム番号がすべてクリアできます。

5 [再生]を押す

- プログラム再生が始まります。
- リピート再生をしたいときは、106ページをご覧ください。



すべての再生が終わったら

1. 手順 ①～③ の操作をします。
2. [停止/クリア]を押します。
 - 番号がリセットされて消去されます。
3. [ナビ]を押して、終了します。

プログラム再生を解除するには

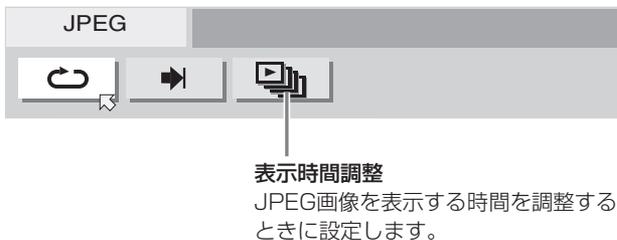
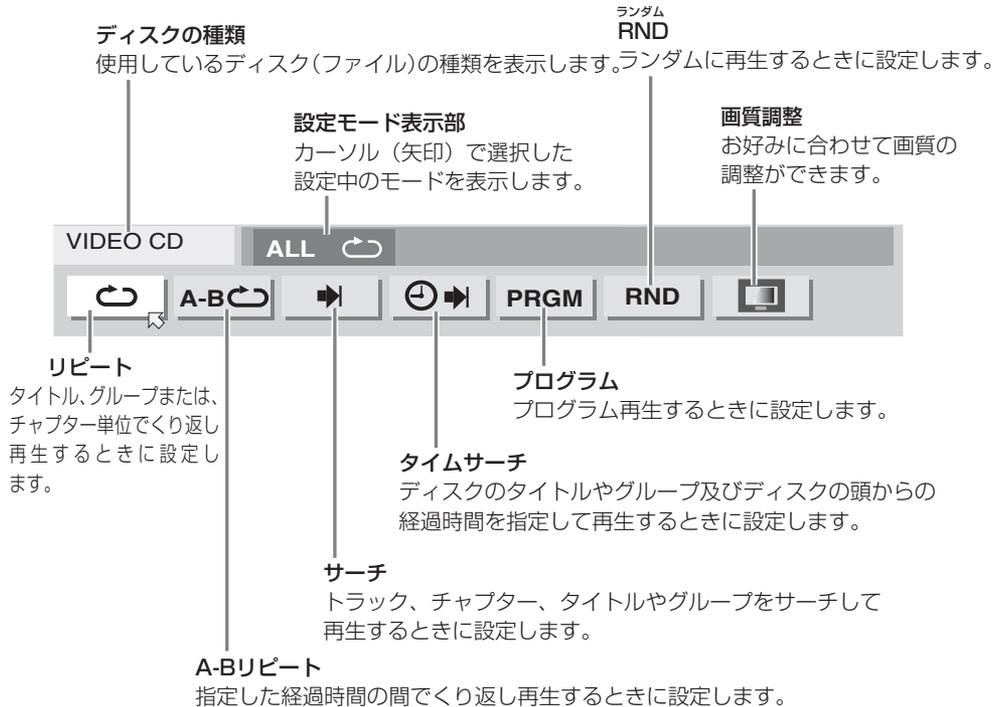
- [開/閉]を押して、ディスクを取り出します。

再生設定メニューを使って操作する

DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO
VIDEO-CD SVCD CD MP3/JPEG

再生設定メニューについて

再生設定メニューを表示して、いろいろな再生ができます。再生設定メニューを表示するには、[画面表示]を2回押してください。



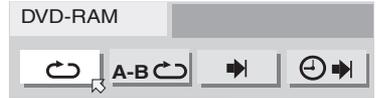
- DVDナビ画面が表示されているときは表示を消してから[画面表示]を2回押してください。

1 番組/全番組または 1 曲/全曲をくり返し再生する (リピート)

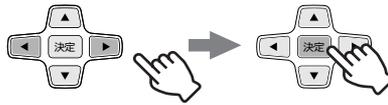
1 再生または停止中に [画面表示] を 2 回押す



- 再生設定メニューが表示されます。



2 [◀/▶] を押して「⌂」を選び、[決定] を押す



3 [▲/▼] を押して「リピートモード」を選び、[決定] を押す

オーディオCD/ビデオCD/スーパービデオCD、JPEG、MP3ディスク

- 切 : くり返し再生をしません。
- オールリピート : ディスク全体
- トラックリピート : 選択中のトラック

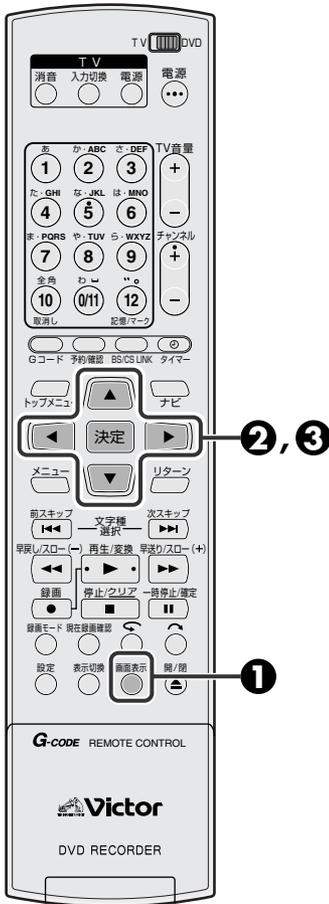
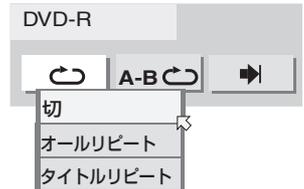
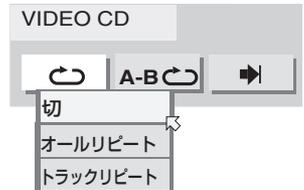
DVDビデオディスク

- 切 : くり返し再生をしません。
- タイトルリピート : 選択中のタイトル
- チャプターリピート : 選択中のチャプター

DVD-R/-RW/RAMディスク

- 切 : くり返し再生をしません。
- オールリピート : ディスク全体
- タイトルリピート : 選択中のタイトル

- 再生設定メニューの表示を消したいときは [画面表示] を押してください。



リピートをやめるには

- カーソル(矢印)を「⌂」に合わせ[決定]を押して、「切」を選んで[決定]を押します。

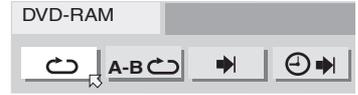


- ビデオCDおよびスーパービデオCDのPBC再生中は設定できません。

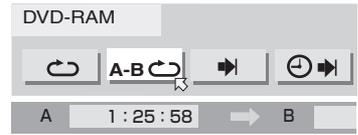
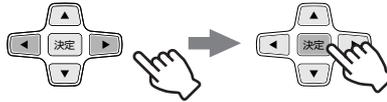
再生したい部分だけをくり返して再生する (A-Bリピート)

スポーツの練習、外国語のスピーチ練習やカラオケの歌詞を覚えたりするときに便利です。

1 再生中に [画面表示] を2回押す

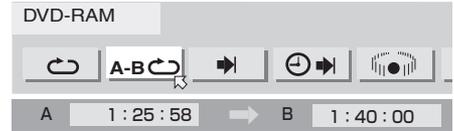


2 [◀/▶] を押して「A-B」を選び、くり返しの開始点で [決定] を押す



- 開始点のカウンターを表示します。

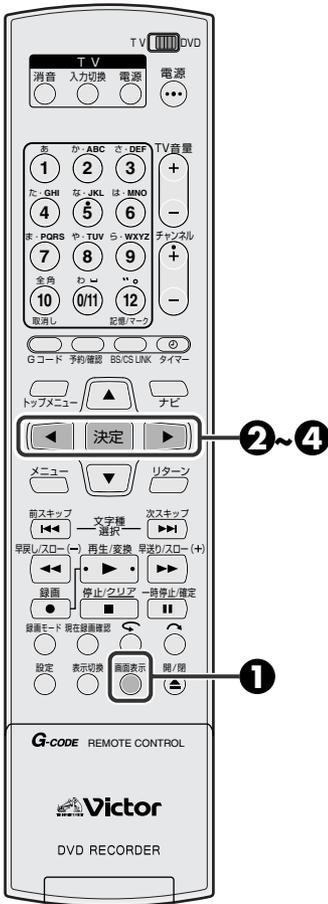
3 くり返し終了点で [決定] を押す



- 終了点のカウンターを表示し、A-B間のリピート再生が始まります。
- 終了点を設定する前に、トラックが変わった場合は開始点がキャンセルされて設定ウィンドウが閉じます。早戻してやり直してください。
- A-B間は3秒以上あけてください。3秒以内の設定はできません。

4 (やめるには) [◀/▶] を押して「A-B」を選び、[決定] を押す

- [決定] を押すごとに
- 再生設定メニューの表示を消したいときは [画面表示] を押してください。



メモ 異なるタイトル、トラックをまたいでのA-Bリピートは設定できません。

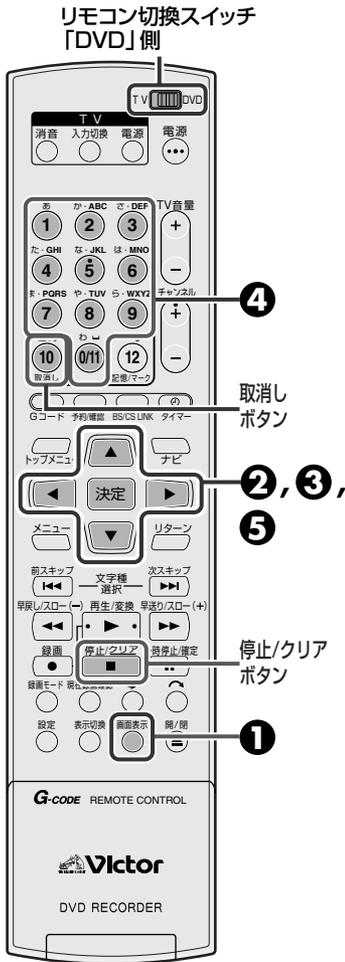
再生設定メニューを使って操作する (つづき)

DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO
VIDEO-CD SVCD CD MP3/JPEG

見たい番組や聞きたい曲を指定して再生する (サーチ)

再生または停止中に、トラック／チャプター／タイトル／グループ番号を指定して再生できます。

準備 ▶ リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。



1 再生または停止中に [画面表示] を2回押す



2 [◀/▶] を押して「▶」を選び、[決定]を押す



3 [▲/▼] を押して「タイトル／チャプター」または「グループ／トラック」を選び、[決定]を押す

• ビデオCD、スーパービデオCD、CDディスクのときはこの手順がありません。



4 [数字] (1 ~ 9, 0 / 11) を押して番号を入力する

例) 8番のトラックから再生したいとき



15番のトラックから再生したいとき



間違えたときは

- 1文字消去 : [取消し]を押す。
- 全消去 : [停止/クリア]を押す。
- 数字を入力しないで[決定]を押すと、「▶」のアイコンにカーソルが戻ります。



5 [決定]を押す

- 入力した番号(トラック／チャプター／タイトル／グループ)から再生が始まります。
- 再生設定メニューの表示を消したいときは [画面表示] を押してください。

メモ 手順③の番号について

- ディスクによっては、再生中と停止中では入力できる番号の種類が違います。
- DVD-RAM/R/RW/DVDビデオディスクの場合:
タイトル／チャプター(再生中)、タイトル(停止中)
- MP3/JPEGディスクの場合:
グループ／トラック(再生中)、グループ(停止中)
- ビデオCD/スーパービデオCD/CDディスクの場合:
トラック(再生中/停止中)

ご注意

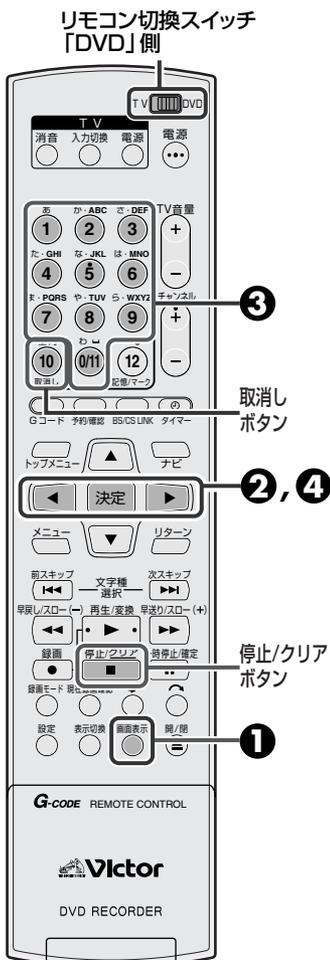
- ビデオCD/スーパービデオCDのPBC再生中は設定できません。

指定した時間から再生する (タイムサーチ)

DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW、DVDビデオではタイトルの先頭から、ビデオCD、スーパービデオCD、CDはディスクの先頭から経過時間を指定して、お好みの位置から再生できます。



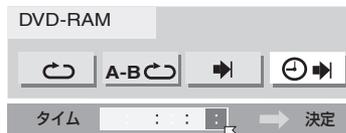
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。



1 再生または停止中に [画面表示] を2回押す



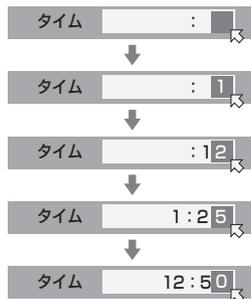
2 [◀/▶] を押して「⊕▶」を選び、[決定]を押す



3 [数字](1~9,0/11) を押して経過時間を入力する

例) 12分50秒から再生したいとき

- 1を押す
- 2を押す
- 5を押す
- 0/11を押す



間違えたときは

- 1文字消去 : [取消し]を押す。
- 全消去 : [停止/クリア]を押す。
- 数字を入力しないで[決定]を押すと、「⊕▶」のアイコンにカーソルが戻ります。

4 [決定]を押す

- 入力した経過時間から再生が始まります。
- 再生設定メニューの表示を消したいときは [画面表示] を押してください。



手順①の操作について

- DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW、DVDビデオでは再生中、ビデオCD、スーパービデオCD、CDは再生中または停止中に操作できます。

次のようなときはタイムサーチができません。

- 時間情報が記録されていないDVDビデオ
- ビデオCD、スーパービデオCDでPBC再生中

再生設定メニューを使って操作する (つづき)

VIDEO-CD

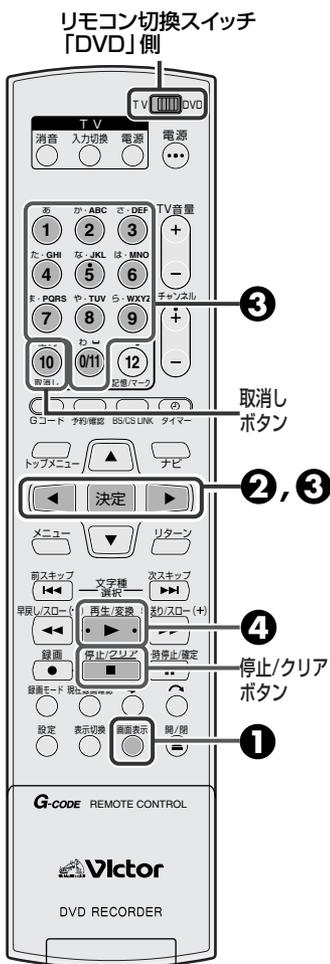
SVCD

CD

選んだ順番に再生する (プログラム再生)

ビデオCD、スーパービデオCDやオーディオCD(CD-DA)のトラックをお好みの順番で再生することができます。最大30トラックまでプログラムできます。

- 準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。



1 停止中に「画面表示」を2回押す



2 [◀/▶] を押して「PRGM」を選び、「決定」を押す

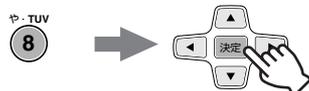


- やめるときは、[▲/▼/◀/▶]を押して「PRGM」を選び「決定」を押してください。

3 [数字] (1~9、0/11) を押して再生したい順にトラック番号を入力する

例)

8番のトラックを入力する場合



15番のトラックを入力する場合



- 1桁入力の場合は数字入力後に「決定」を押します。
- カーソルは次のプログラム番号に移動します。
- トラック番号を入力して「決定」を押すごとに、プログラムトータル時間が加算されていきます。
- まちがえて入力したときは、「取消し」を押します。

4 [再生] を押す

- プログラム再生が始まります。
- リピート再生をしたいときは 106 ページをご覧ください。



プログラム再生を解除するには

- 再生中に、再生設定メニューの「PRGM」にカーソルを合わせて「決定」を押します。(通常再生になります。)
- 「開/閉」を押して、ディスクを取り出します。(再生を中止します。)

プログラム再生中にプログラム内容を表示したくないときは

- 「画面表示」を押してください。

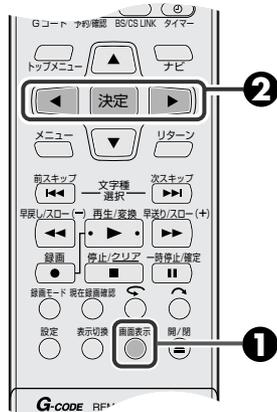
順不同に再生する (ランダム再生)

VIDEO-CD

SVCD

CD

ディスクの全トラックを順不同(ランダム)に再生することができます。



① 停止中に
[画面表示]を2回押す

② [◀/▶]を押して「RND」を
選び、[決定]を押す

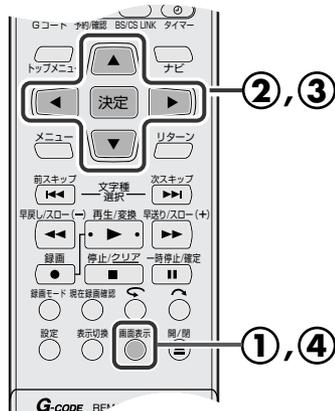
- 設定モード表示部に「ランダム」が表示され、ランダム再生が始まります。
- ランダム再生を解除するときは、再生中に再生設定メニューの「RND」にカーソルを合わせて[決定]を押します。
- 再生設定メニューの表示を消したいときは[画面表示]を押してください。



JPEG 画像の表示時間の設定

JPEG

1枚の画像を表示する時間を変更できます。

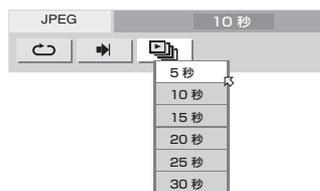


① 再生または停止中に
[画面表示]を2回押す

② [◀/▶]を押して「」を
選び、[決定]を押す

③ [▲/▼]を押して表示したい
時間を選び、[決定]を押す

④ [画面表示]を押して終了する



表示時間について

- 画像を表示中に表示時間を変更した場合、次の映像から変更した表示時間で表示します。

プログレッシブの設定

録画状態(映像素材)に応じて最適な画質を選び再生するために設定します。

準備 → • プログレッシブスキャンモードに設定します。(P.27 ページ)

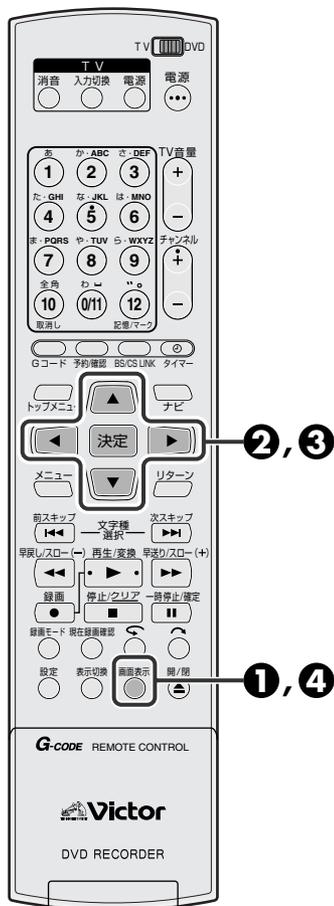
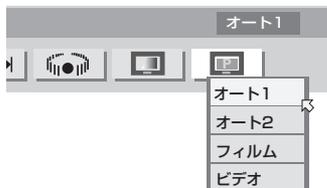
1 再生または停止中に [画面表示] を2回押す



2 [◀ / ▶] を押して「P」を選び、[決定]を押す



3 [▲ / ▼] を押して映像に 合ったモードを選び、[決定]を押す



オート1 : フィルム素材とビデオ素材を自動検出しプログレッシブ再生します。フィルム素材のときは、フラグ検出により素材の情報をフルに再生します。ビデオ素材のときは、複数フィールドの絵を用いて動きのある部分を検出し、その動きを高度な画像処理により動きのある部分でも劣化のない、きめ細やかなプログレッシブ画像を出力します。通常は、このモードをおすすめします。

オート2 : 動画部分の処理だけがオート1と異なります。ビデオ素材のときに、動きのある部分を検出し、動画用フィルタリング処理により画像を補正します。

フィルム : ディスクに収録された素材をフィルム素材としてプログレッシブ再生します。フィルム素材、またはプログレッシブスキャン方式で記録されたビデオ素材のディスクの再生に適しています。

ビデオ : ディスクに収録された素材をビデオ素材としてプログレッシブ再生します。従来型のプログレッシブ変換方式を用いておりオート1、オート2に比べ映像はソフトになり自然な動きが得られます。シーンの変化が激しい映像や一部のアニメなどに効果的です。

4 [画面表示] を押して終了する

メモ • 字幕のちらつきやノイズが目立つときは、画質調整を「ソフト」にしてください。(P.113 ページ)

画質を調整する

DVD-RAM

DVD-R

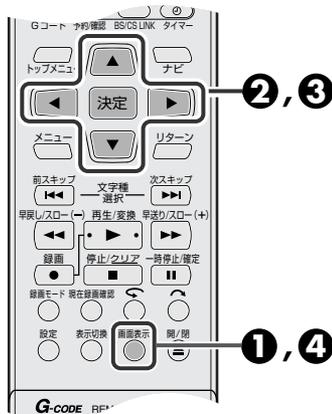
DVD-RW

DVD-VIDEO

VIDEO-CD

SVCD

お好みに合わせて画質を調整することができます。



① 再生中に
[画面表示]を2回押す

② [◀/▶]を押して「」を選び、[決定]を押す

③ [▲/▼]を押して映像に
合ったモードを選び、[決定]
を押す

- ノーマル : 自動で画質を調整するとき
- シネマ : 映画などを再生するとき
- アニメ : アニメーションなどを再生するとき
- ソフト : ノイズが目だつとき

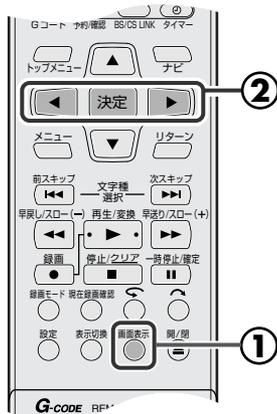


④ [画面表示]を押して終了する

効果的なサウンドを楽しむ (疑似サラウンド)

DVD-VIDEO

マルチチャンネルで録音されたDVDビデオをスピーカーが2本のときでもサラウンドの効果を擬似的に楽しむことができます。



① 再生または停止中に
[画面表示]を2回押す

② [◀/▶]を押して「」を選び、[決定]を押す

- [決定]を押すごとに「点灯」↔「消灯」が切り換わります。
「3D ON」表示点灯 : 効果があります。
「3D ON」表示消灯 : 効果はありません。
- 再生設定メニューの表示を消したいときは [画面表示] を押してください。



便利な機能



疑似サラウンドについて

- マルチチャンネルで記録されたタイトルに限り正しい効果が得られます。
- デジタル音声出力端子から出力されるDVDビデオのビットストリーム信号には、効果はありません。
- 疑似サラウンドの機能を働かせると、DVD設定→音声出力設定のアナログ音声出力とDレンジコントロールの設定が無効になります。

いろいろな再生

ビデオ CD のメニューから選ぶ (PBC 再生)

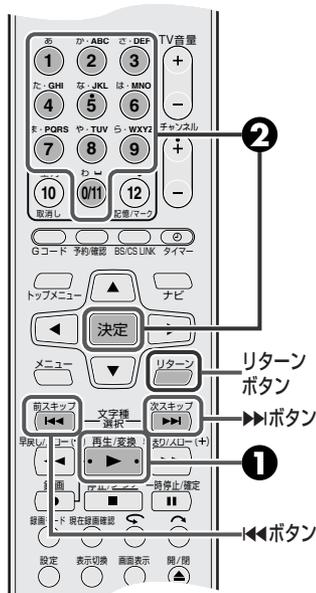
VIDEO-CD

SVCD

PBC 機能を使って、テレビ画面に表示される内容一覧のメニューを選択して再生します。

プレイ バック コントロール

(Play Back Control:再生コントロール)



- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- PBC 対応ビデオ CD、スーパービデオ CD を入れます。

1 停止中に [再生] を押す

- PBC のメニュー画面が表示されます。

2 [数字] (1~9, 0/11) を押して 見たいシーンを 選び、[決定] を 押す

- 数字の 0 は [0/11] を押します。
- 選んだ番号が再生されます。本体表示窓に「PBC」と表示されます。
- 「次」または「前」がテレビ画面に表示されたときは 次のページに進みたい: [▶▶] を押す 前のページに進みたい: [◀◀] を押す
- メニュー画面に戻りたいときは [リターン] を押します。

DVD ビデオ映像の角度を変える

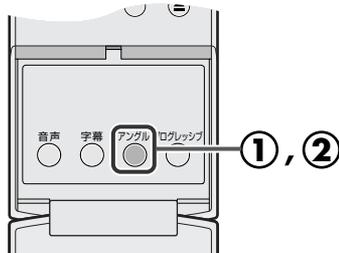
DVD-VIDEO

DVD ビデオの中には、異なる角度から撮影した映像 (マルチアングル) が複数記録されたものがあります。このようなディスクを再生するときに、どの角度からの映像を見るか選択することができます。マルチアングル記録された部分の頭でテレビ画面に  を表示します。



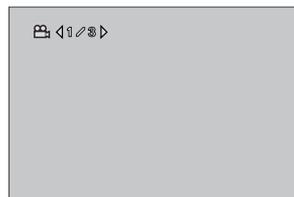
1 再生中に [アングル] を押す

- アングル選択表示がテレビ画面に現れます。



2 [アングル] または [◀ / ▶] を 押して、見たいアングルを選ぶ

- アングルを変えるときは、[アングル] または [◀ / ▶] を押します。



(アングルが 3 つある場合)



PBC 機能を働かせないで再生するには

- 停止中に [数字] (1~9, 0/11) を押して再生したいトラックを選び [決定] を押します。

通常の画面に戻すには

- [決定] を押します。また、5 秒以上何も操作しないと、アングル選択表示は、自動的に消えます。

マークが表示されたら

- 今再生している場面には、マルチアングルで記録されていません。また、ディスクによってはアングルの選択が禁止されています。

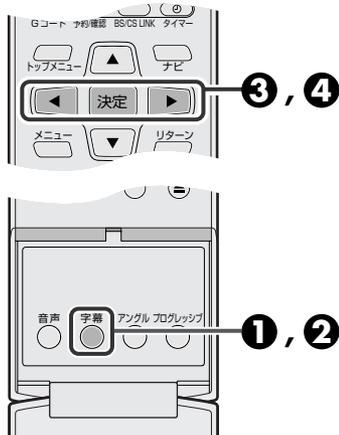
字幕を切り換える

DVD-RAM

DVD-RW (VR)

DVD-VIDEO

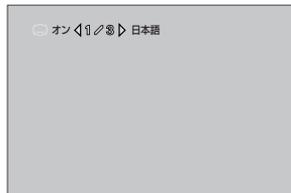
DVDビデオの中には複数の字幕言語が記録されている場合があります。それらの中から希望する字幕言語を選択することができます。複数の字幕が記録されている部分の頭で、テレビ画面に [字幕] が表示されます。



1 再生中に [字幕] を押す

- 字幕選択表示がテレビ画面に表示されます。

2 [字幕] を押して「オン(表示する) / オフ(表示しない)」を切り換える



(字幕が3つある場合)

3 [◀/▶] を押して字幕言語を切り換える

4 [決定] を押して終了する

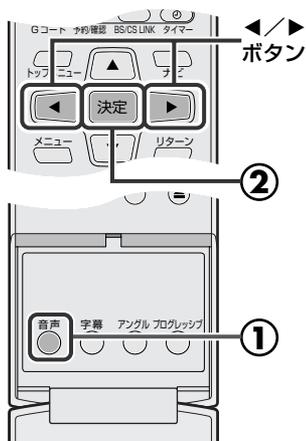
音声言語や音声を選ぶ

DVD-VIDEO

VIDEO-CD

SVCD

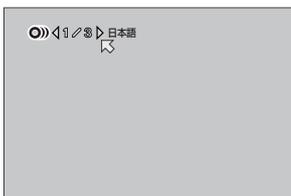
DVDビデオの中には複数の音声言語 / サウンドが記録されている場合があります。その中から希望する音声言語 / サウンドを選択することができます。また、ビデオCDではオーディオチャンネルを切り換えて、カラオケのボーカルあり / なしを選択できます。複数の音声収録されている箇所の頭でテレビ画面に [音声] が表示されます。



1 再生中に [音声] を押す

- 押すごとに音声言語が切り換わります。音声選択表示がテレビ画面に表示されます。
- 音声言語メニュー表示中に [◀/▶] を押しても切り換えることができます。

2 [決定] を押して終了する



(音声言語が3つある場合)



• ディスクに字幕(または音声言語)が記録されていないときに [字幕] (または [音声]) を押すと、禁止マーク [X] を表示します。

• ディスクによっては、[字幕] (または [音声]) を押しても字幕または音声言語が切り換わらないことがあります。このようなときは、ディスクメニューで切り換えてください。

音声を切り換える

二重音声放送(二カ国語放送など)やステレオ放送を録画したディスクの再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。

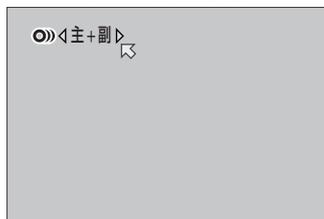
再生中に

[音声]を押す



- 押すごとに、聞こえる音声が変わります。

テレビ画面表示



日本語と外国語が同時に聞こえたら

	主音声+副音声	主音声	副音声
聞こえる音声	こんにちは! Hello!	こんにちは!	Hello!
テレビ画面の表示	主+副	主	副

ステレオ放送を録画したディスクのときは

聞こえる音声	ステレオ	左音声	右音声
テレビ画面の表示	L+R	L	R

日本語と外国語の切り換えができないときは

オーディオ機器と光デジタルケーブルで接続し、DVD-RAMまたはDVD-RW (VR) に記録した音声多重番組をドルビーデジタルのストリームで出力すると、日本語と外国語の切り換えができません。このときは、次の操作をして、デジタル出力を「ストリーム/PCM」から「PCMのみ」に切り換えてください。(リモコンで操作します)

1. [設定]を押して設定メニュー画面を表示させます。
2. [▲/▼/◀/▶]と[決定]を使って、「DVD設定-音声出力設定-デジタル音声出力」を「PCMのみ」に設定してください。(P.44ページ)
3. [音声]を押して、聞きたい音声を選んでください。



- DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)の場合は、音声切り換えができません。
設定メニューの「基本機能設定 → 録画設定 → DVD-R/RW 録画音声」で設定した音声が再生されます。(P.46ページ)

外部機器から録画する場合は

- BSデジタルチューナーなどの外部機器から録画する場合、外部機器側で聞きたい音声を選んでください。

時間表示を切り換える (表示切換)

VIDEO-CD

SVCD

CD

オーディオCDやビデオCDの記録時間等を、本体表示窓やテレビ画面上に表示して見ることができます。



- オーディオCDの場合 : 再生または停止中
- ビデオCD/スーパービデオCDの場合 : PBC機能が働いていない状態で再生または停止中 (※114ページ)

① [表示切換]を押す

- 現在の状態をテレビ画面に表示します。



② [表示切換]を押す

- 押すごとに

EACH (再生時: 再生中のトラックの経過時間 停止時: 0:00)	→	REMAIN (再生時: 再生中のトラックの残り時間 停止時: トラック1の再生時間)
↑		↓
T.REMAIN (再生時: 再生中のディスクの全残時間 停止時: ディスク1枚の収録時間)	←	TOTAL (再生時: 頭からの経過時間 停止時: 0:00)
- 使用するディスクによっては、表示しないものがあります。

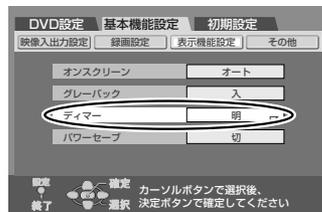
本体表示窓の明るさを変える

ディスプレイ表示の明るさを変えることができます。



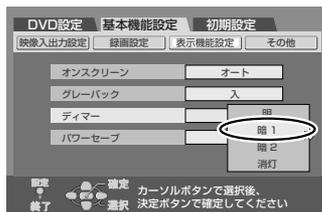
① [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

② [▲/▼/◀/▶]を押して「基本機能設定 → 表示機能設定 → ディマー」を選び、[決定]を押す



③ [▲/▼]を押して好みの項目を選び、[決定]を押す

- 明 : 本体表示部が明るくなります。
- 暗1 : 本体表示部が少し暗くなります。
- 暗2 : 本体表示部が暗くなります。
- 消灯 : 本体表示部が消灯します。



④ [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。



ディマー設定は電源が「入」のときの対応になります。電源が「切」のときは下記のようになります。

ディマーの設定「明、暗1」: 本体表示部が少し暗くなります。
ディマーの設定「暗2、消灯」: 本体表示部が暗くなります。
「消灯」させることはできません。

電源「切」のときに本体表示窓を消灯するには

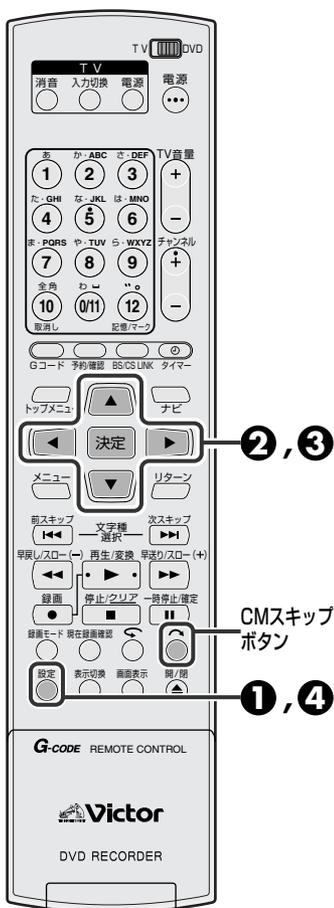
- 設定メニューの「基本機能設定 → 表示機能設定 → パワーセーブ」を「入」にしてください。(※47ページ)

コマーシャルを飛ばして再生する

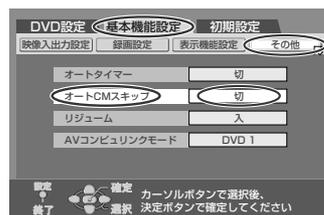
二重音声・モノラル放送の番組を録画するときコマーシャル部分(ステレオ放送)を検出して、自動的にマークします。再生時に、このマーク部分でコマーシャルを自動的に飛ばすかどうかの設定ができます。

オートCMスキップを設定する

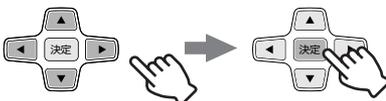
CMスキップボタンを押さなくても、コマーシャル部分を検出して、自動的にコマーシャル部分を飛ばして再生します。



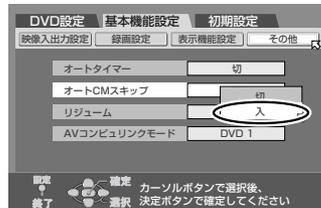
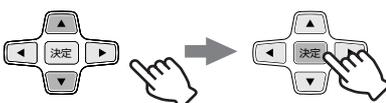
- 1 [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する



- 2 [▲/▼/◀/▶]を押して「基本機能設定→その他→オートCMスキップ」を選び、[決定]を押す



- 3 [▲/▼]を押して「入」を選び、[決定]を押す



- 4 [設定]を押して終了する



• 設定メニュー画面が消えます。

CMを飛ばして再生する (CMスキップ)

再生中に[CMスキップ]を押す



• 押すごとに約30秒ぶん飛ばして再生します。



オートCMスキップについて

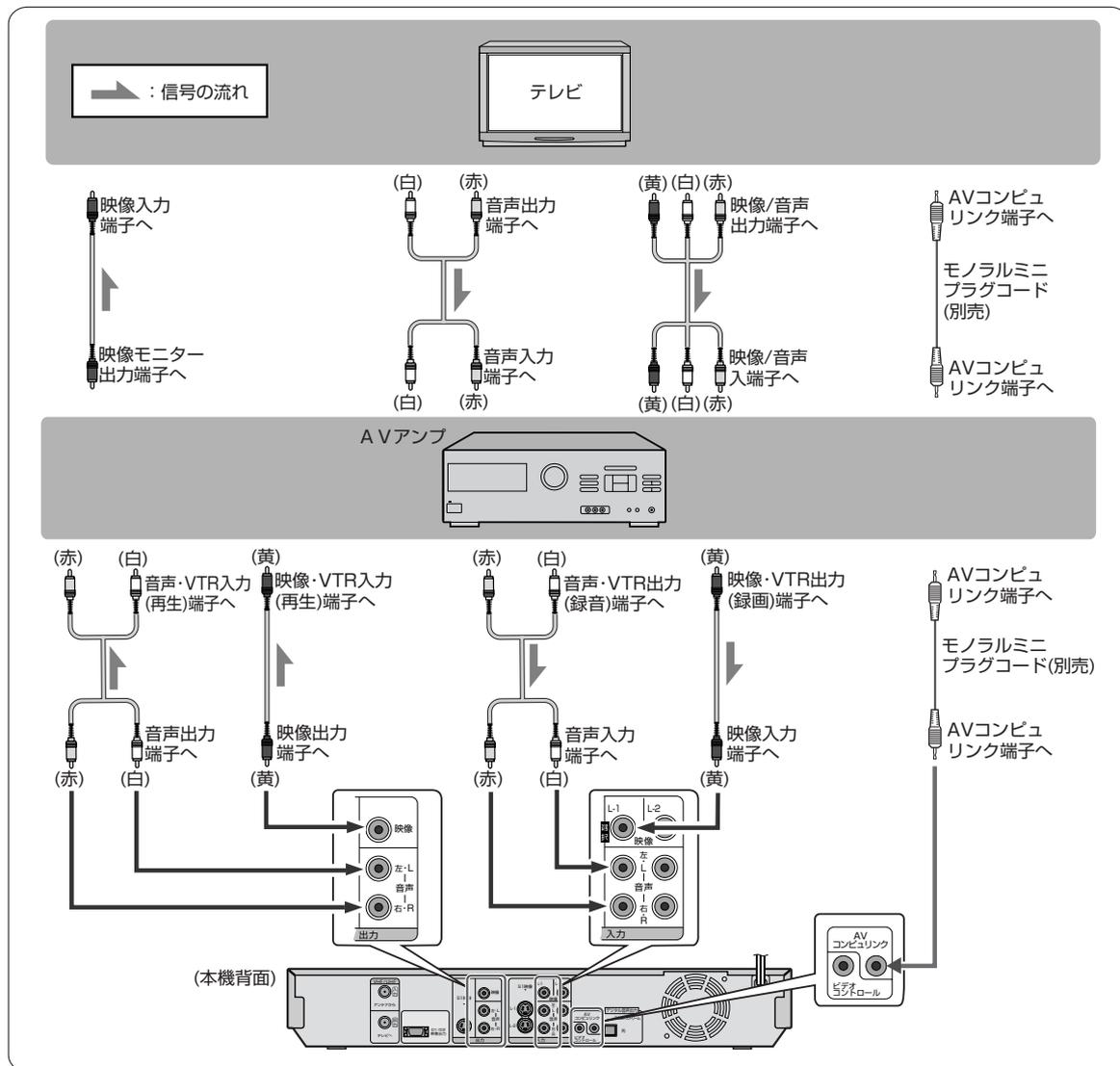
- 番組がステレオ放送の場合は、正しく動作しません。
- 番組やCMの前後が少し切れることがあります。

テレビ、アンプの操作を連動させる(AVコンピュリンク)

AV コンピュリンクの接続をする

本機のAVコンピュリンク端子に、AVコンピュリンク端子付きビクター製テレビ、AVアンプを接続すると、接続した機器と関連した動作ができ、操作が簡略化されます。

接続する機器の電源を切ってから接続してください。テレビ、アンプの取扱説明書もご覧ください。



テレビの映像/音声入力端子に接続する場合

接続したテレビの映像/音声入力端子に合わせて、設定メニューの「基本機能設定→その他→AVコンピュリンクモード」を次のように設定してください。(P.47ページ)

- ・「ビデオ3」入力端子のとき：「DVD1」に設定
- ・「ビデオ1」入力端子のとき：「DVD2」に設定
- ・「ビデオ2」入力端子のとき：「DVD3」に設定

(接続・操作例)

映像/音声出力を、テレビのビデオ3入力端子に接続して、本機のAVコンピュリンクモードを「DVD1」に設定します。

録画済ディスクを本機に入れ、[再生]を押すと
AVアンプ：電源が入り、ビデオ入力になり、ディスクの音声を出力します。

テレビ：電源が入り、ビデオ3入力になり、ディスクの映像を出力します。

BS・110度CSデジタルチューナーと接続して録画予約する

ビデオコントロール端子に接続して録画予約する (BS デジタルリンク予約)

BSデジタルチューナーの予約機能に連動させて本機で録画することができます。
本機側で予約の設定は必要ありません。

メーカー設定をする

① 本機とBS機器(BSデジタルテレビまたはBSデジタルチューナー)を接続する(☞30,31ページ)

- BS機器の映像/音声出力端子は、本機のL-1入力端子と接続してください。

② [開/閉(▲)]を押してディスクを入れる

③ 設定メニューの「基本機能設定→録画設定→BS/CS LINK 切換」で「ビデオコントロール」を選ぶ

- 操作のしかたは、☞47ページをご覧ください。



④ [BS/CS LINK]を2秒以上押して本体表示窓に「BS-CS」を表示させる

- 本機の電源が自動的に切れます。

⑤ BS機器側でメーカー設定をする

- 本機とBS機器が通信できるように設定します。
- メーカー設定のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。
- 使用するチューナーによっては、本機の電源が入/切しないことがあります。このようなときは、本機のリモコンコードを変更してから、メーカー設定をしてください。(☞23ページ)
またテストモード時、本機の電源入/切の動作が遅れることがあります。
- 本機のリモコンコードDVD1~4は、ビクター製ビデオカセットレコーダーのリモコンコード(A~D)と同じものです。誤動作しないようご注意ください。

【これで、メーカー設定は終了です】

録画予約をする

① BS機器側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。

② [開/閉(▲)]を押してディスクを入れる

- DVD-RAM/-RWまたはDVD-Rディスクを入れます。
- 再度押すと、ディスクトレイが閉まります。

③ [録画モード] を押して録画モードを選ぶ

④ [BS/CS LINK]を2秒以上押して本体表示窓に「BS-CS」を表示させる

- 本機の電源が自動的に切れ、予約待機状態になります。
- 予約開始時刻になるとBS機器の電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、「BS-CS」表示が点滅します。
- BS機器の電源が入ったままでも、予約開始時刻になると、予約したチャンネルに切り換わって、本機は自動的に録画を始めます。
- 録画を途中で止めたいときは、[BS/CS LINK]を1回押して「BS-CS」表示を消してから[停止(■)]を押してください。



予約待機中に本機を操作したいときは

- [BS/CS LINK]を1回押して、「BS-CS」表示を消してから操作してください。
- もう一度予約待機状態にしたいときは、電源を入れてから[BS/CS LINK]を2秒以上押して、「BS-CS」表示させます。

録画中は

- 「BS-CS」を表示中は、Gコード予約などの予約は実行しません。
- ディスク残量によっては、番組の最後まで録画できないことがあります。
- 番組の頭が欠けることがあります。また、前の番組の終了時刻と次の番組の開始時刻が同じ場合、前の番組の終わりが欠けることがあります。
- BS/CSデジタル番組の中には、著作権保護のため、録画禁止の番組があります。また、1回(1世代)のみ録画できる番組もあります。1回(1世代)のみ録画できる番組はCPRM対応のDVD-RAMやDVD-RW(VRモード)では録画可能ですが、DVD-RやDVD-RW(ビデオモード)では録画できません。

ビデオコントロール端子に接続しないで録画予約する（着信予約）

BS デジタルチューナーの予約機能に連動させ、簡単に本機で録画することができます。本機側で予約の設定は必要ありません。ただし、予約時間以外でもBS/CSチューナーの電源を入れると、本機は録画を開始してしまいます。

設定をする

① 本機とBS機器(BSデジタルテレビまたはBSデジタルチューナー)を接続する(☞30,31ページ)

- BS機器の映像／音声出力端子は、本機のL-1入力端子と接続してください。

② 設定メニューの「基本機能設定→録画設定→BS/CS LINK 切換」で「入力L-1」を選ぶ

- 操作のしかたは、☞47ページをご覧ください。



録画予約をする

① BS機器側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。

② 予約設定後、BS機器の電源を切る

③ [開/閉(△)]を押してディスクを入れる

- DVD-RAM/RWまたはDVD-Rディスクを入れます。
- 再度押すと、ディスクトレイが閉まります。

④ [録画モード]を押して録画モードを選ぶ

⑤ [BS/CS LINK] を2秒以上押して本体表示窓に「BS-CS」を表示させる

- 本機の電源が自動的に切れ、予約待機状態になります。
- 予約開始時刻になるとBS機器の電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、「BS-CS」表示が点滅します。
- 録画を途中で止めたいときは、[BS/CS LINK]を1回押して「BS-CS」表示を消してから[停止(■)]を押してください。



着信予約について

- 「BS-CS」表示点灯中は、BS機器の電源を入れないでください。電源を入れると、本機で録画が始まります。また、本機背面のL-1入力端子に接続している機器の電源を入れても、本機は録画を始めます。
- 使用するBS機器によっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始めが欠けて録画されることがあります。
- 「BS-CS」を表示中は、Gコード予約などの予約は実行しません。

- [BS/CS LINK]を押したとき、BS機器の電源が入っていると、「BS-CS」表示が点滅します。このときは、BS機器の電源を切ってください。
- ☞120ページの「☞」もご覧ください。

ご注意

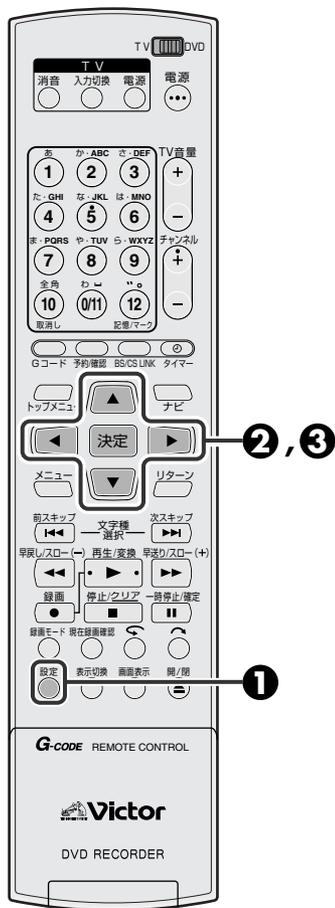
- カートリッジ入りDVD-RAMディスクはプロテクトしていると録画予約できません。プロテクトを解除してください。(☞15ページ)

DVD-R/-RW ディスクをファイナライズする

本機で録画したDVD-Rディスクをファイナライズすると他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。DVD-RWをディスクをファイナライズするとフォーマットしたディスクのモードでファイナライズされます。対応するDVDプレーヤーで再生できるようになります。ファイナライズを実行すると録画できなくなります。DVDナビで入力したタイトルは、DVDメニューにタイトルとして登録されます。



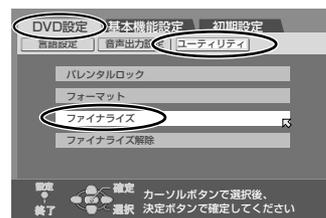
- ファイナライズする DVD-R または DVD-RW ディスクを入れます。



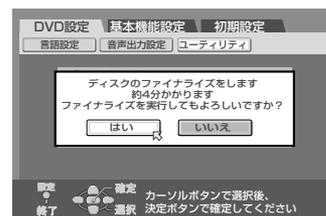
1 停止中に[設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「DVD設定→ユーティリティ→ファイナライズ」を選び、「決定」を押す



3 [◀/▶]を押して「はい」を選び、「決定」を押す

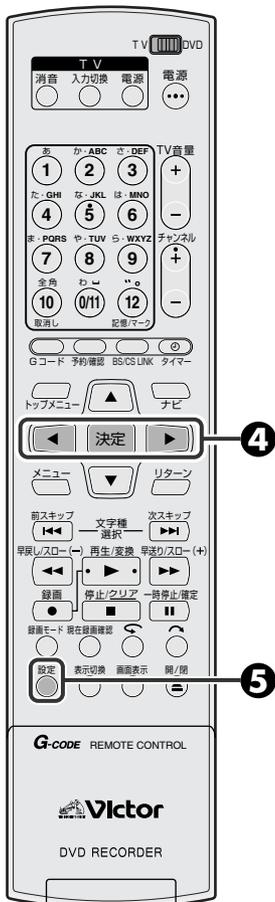


ファイナライズを行う前は

- 未記録部分への記録ができます。
- 番組タイトルを入力できます。
- 番組の消去ができます。
- DVD-Rは記録した部分を消去しても上書きはできません。
- DVD-Rは番組の消去を行ってもディスクの空き容量は増えません。
- 本機以外の機器で記録されたDVD-R/-RWは、ファイナライズを行っていても記録や編集ができません。



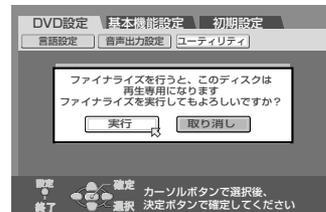
- カートリッジ入りDVD-RAMディスクはプロテクトしているとファイナライズできません。プロテクトを解除してください。(P.15ページ)



4 [◀/▶]を押して「実行」を選び、[決定]を押す



- 「ファイナライズ中…」を表示します。
- 終了すると、「完了しました」を表示します。
[決定]を押すと、手順 ② の画面に戻ります。



5 [設定]を押して終了する



- 設定メニュー画面が消えます。
- DVD-RW (VRモード) ディスクをファイナライズした場合、VRモード対応のDVDプレーヤーで再生できます。
- ファイナライズしたDVD-R/RW (ビデオモード) ディスクでは、DVDナビゲーション画面は表示しません。DVDメニュー画面を表示します。DVD-RW (VRモード) ディスクではファイナライズしてもDVDナビゲーション画面を表示します。
- 本機でファイナライズしたDVD-RW (VRモード) は、ファイナライズ後に録画または編集ができません。録画または編集するときは、ファイナライズを解除してください。

DVD-RW ディスクのファイナライズを解除する

DVD-R ディスクのファイナライズを解除することはできません。

- ① ファイナライズを解除する DVD-RW ディスクを入れる
- ② [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する
- ③ [▲/▼/◀/▶]を押して「DVD 設定 → ユーティリティ → ファイナライズ解除」を選び、[決定]を押す
- ④ [◀/▶]を押して「実行」を選び、[決定]を押す
- ⑤ [設定]を押して操作を終了する

- ファイナライズが解除されると、ファイナライズ前のモードに戻り、録画(残量がある場合)できるようになります。

メモ ファイナライズを行うと (DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)の場合)

- 本機でファイナライズされたDVD-R/RWディスクは、DVD-R/DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
- ご使用のDVDプレーヤー、DVD-R/DVD-RWディスク及び記録の状態によっては、再生できない場合があります。この場合は、本機で再生してください。
- それまでに録画した映像や音声はDVDビデオ規格に準拠して記録され、DVDビデオとして再生できるようになります。
- ファイナライズすると、ファイナライズ前に付けたマークポイントは削除され、約5分ごとに自動的にチャプターが付けられます。
- 追加録画ができなくなります。

初期化（フォーマット）する

フォーマットしていないDVD-RAMディスクを録画可能にする場合や、今まで録画した内容を全面消去する場合にフォーマットします。大切な録画データを消去しないように、内容も確認してから行なってください。

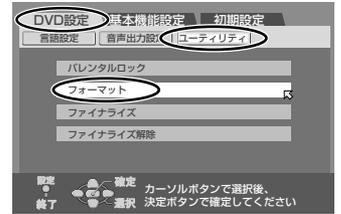


- フォーマットする DVD-RAM または DVD-RW ディスクを入れます。

1 停止中に [設定] を押して「設定メニュー」画面を表示する

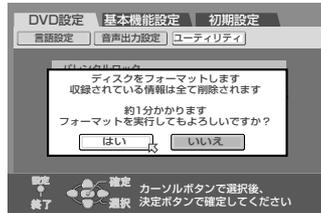


2 [▲/▼/◀/▶] を押して「DVD設定→ユーティリティ→フォーマット」を選び、[決定] を押す



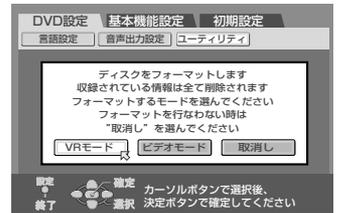
3 [◀/▶] を押して項目を選び、[決定] を押す

(DVD-RAM の場合)



「はい」を選びます

(DVD-RW の場合)



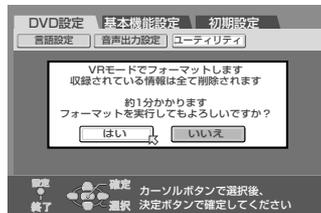
「VRモード」または「ビデオモード」を選びます

- DVD-RAM の場合は手順 5 へ進んでください。

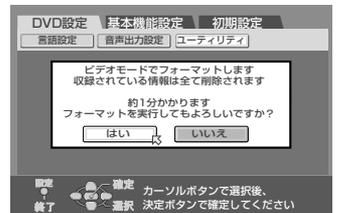
- DVD-RW の場合は手順 4 へ進んでください。

4 [◀/▶] を押して「はい」を選び、[決定] を押す

(VRモードの場合)



(ビデオモードの場合)



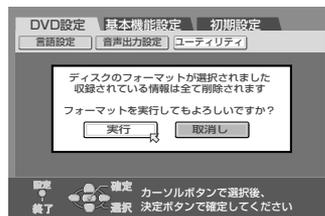
- DVD-R はフォーマットできません。
- フォーマットするとディスクに記録されたデータは、すべて消去されます。



- 「フォーマット中…」が表示されているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像を録画するときは、CPRM対応のDVD-RW (VRモード) ディスクでフォーマットしてください。

5 [◀/▶]を押して「実行」を選び、[決定]を押す

- ・「フォーマット中…」が表示され実行状況がバーグラフで表示されます。
- ・ディスクによっては、データすべてを書き換えることがあるため、最大約70分かかることがあります。
- ・終了すると、「完了しました」を表示します。
[決定]を押すと、手順②の画面に戻ります。



6 [設定]を押して終了する

- ・設定メニュー画面が消えます。

未使用のDVD-RWディスクをフォーマットする

① フォーマットするDVD-RWディスクを入れる

- ・警告画面を表示します。
- ・ディスクをフォーマットしたくない場合は、[開/閉(▲)]を押して、ディスクを取り出してください。

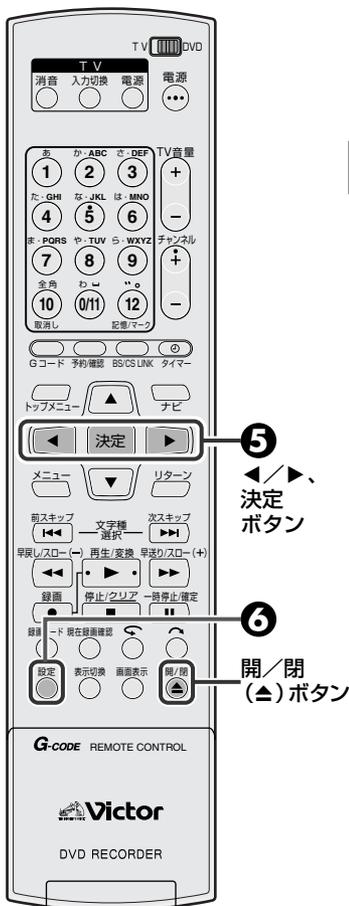


② [◀/▶]を押し、「VRモード」または「ビデオモード」を選び、[決定]を押す

VRモード
何回も録画/消去したり、編集したいときに選びます。

ビデオモード
1度見終わった内容を全部消去してから新たに録画したり、他のDVDプレーヤーで見たりするときに選びます。

③ 「完了しました」を表示したら、[決定]を押す(フォーマット終了)



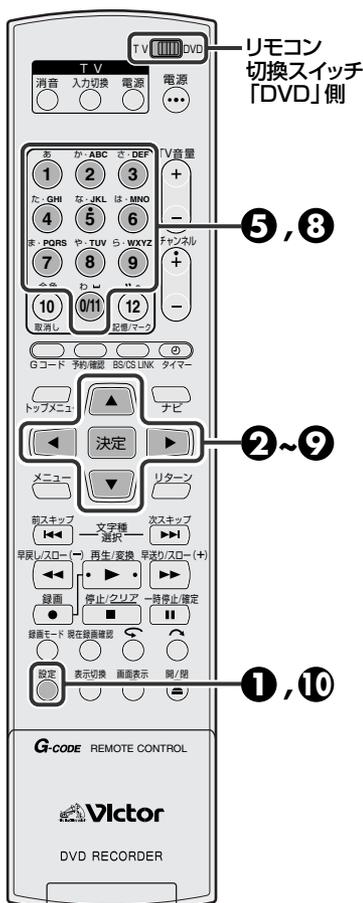
注意

- ・タイトル保護された番組でも、フォーマット(初期化)すると、すべての番組が消去されますので注意してください。(P.78ページ)
- ・カートリッジ入DVD-RAMディスクは、プロテクトしているとフォーマット(初期化)できません。プロテクトを解除してください。(P.15ページ)

視聴制限を設定する (パレンタルロック)

DVD-VIDEO

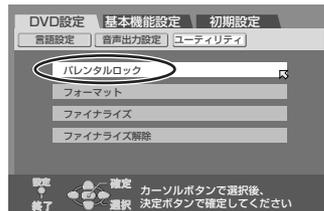
お子さまに見せたくない様な過激なシーンを含むDVDビデオの映画ソフトを再生する場合に設定します。ディスクがパレンタルロック機能に対応していると、パレンタルロックの設定に応じて過激なシーンをカットしたり別のシーンに差し換えたりします。



準備 ● リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

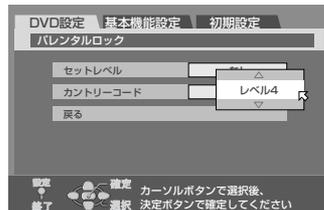
1 停止中に[設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

● ディスクが入ってなくても設定できます。



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「DVD設定→ユーティリティ→パレンタルロック」を選び、[決定]を押す

3 [▲/▼]を押して「セットレベル」を選び、[決定]を押す

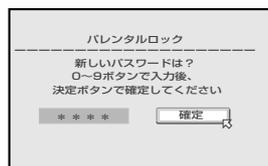


4 [▲/▼]を押して「レベル」を選び、[決定]を押す

● 「レベル1」～「レベル8」の中から選びます。数値が小さい程、制限がきびしくなります。
● 「なし」は、視聴制限をしません。

5 [数字](1～9、0/11)を押してパスワード(4ケタの数字)を入力し、[決定]を押す

● 数字の0は[0/11]を押します。
● パスワードの入力を間違えたときは、[決定]を押す前に入力し直してください。
● カントリーコードの変更が必要なければ、手順⑨に進みます。



6 [▲/▼]を押して「カントリーコード」を選び、[決定]を押す

7 [▲/▼]を押して「カントリーコード」を選択して、[決定]を押す

● 通常は「JP」(Japan)を選択します。
● カントリーコード一覧(131ページ)を参照してください。

8 [数字](1～9、0/11)を押して、設定したパスワード(4ケタの数字)を入力し、[決定]を押す

● 数字の0は[0/11]を押します。
● パスワードの入力を間違えたときは、[決定]を押す前に入力し直してください。

9 [決定]を押す

● 設定メニュー画面に戻ります。

10 [設定]を押して終了する

● 設定メニュー画面が消えます。

メモ

設定内容を変更・解除するには

1. セットレベルを変更するには、手順④で、変更するレベルを選びます。

解除するには「なし」を選びます。

2. 手順⑤で、設定されているパスワードを入力します。

● パスワードを忘れたときは「8888」を入力します。

● 3回連続してパスワードを間違えると終了画面が表示され「戻る」にカーソルが移動して設定変更ができなくなります。[決定]を押して、やり直してください。

3. 手順⑦で、変更するカントリーコードを選びます。

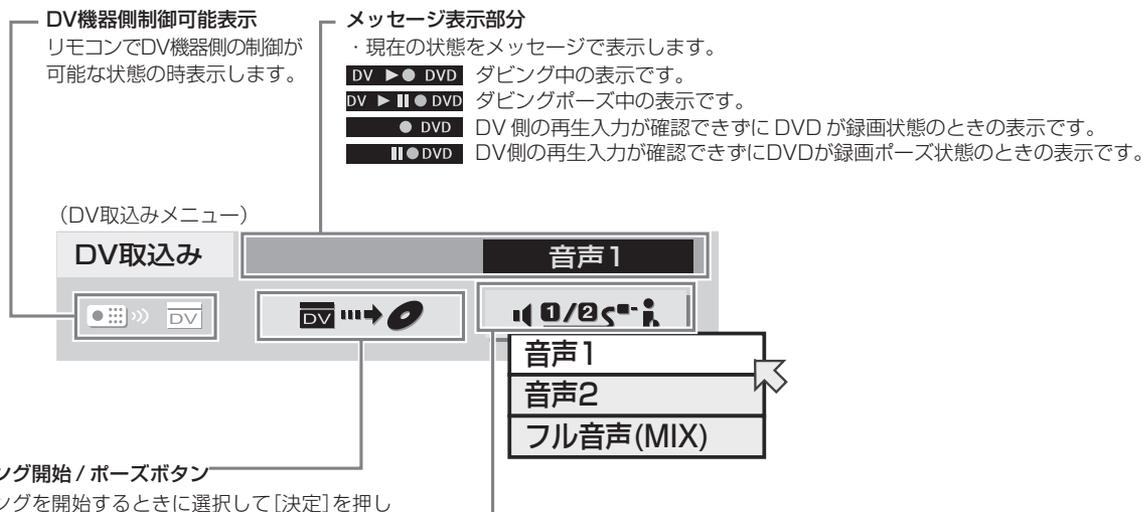
ダビングする

DV 取込みメニューについて

DV取込みメニューはデジタルビデオカメラ等からダビングするときに使用します。

[チャンネル+/-]を押して本体表示窓に「DV」を表示させます。テレビ画面にはDV取込みメニューを表示します。

DV取込みメニュー表示のON/OFFは[画面表示]を押して操作できます。



ダビング開始 / ポーズボタン

ダビングを開始するときを選択して[決定]を押します。DV機器が再生になり本機が録画モードになります。DV機器を一時停止状態から[決定]を押した場合は、*1プリロール編集となりスタート精度の高いダビングができます。DV機器が本機より操作できないとき(カメラモードなど)は、通常の録画操作をしてください。(P.54ページ)

[※1]プリロール編集

- ・いちどDVテープを少し巻き戻してから再生に移る編集(-1倍速再生に対応していないDV機器では、巻き戻し時間が長くなる場合があります。)

DV音声選択ボタン

DV音声選択ボタンを選び音声を選択して[決定]を押します。ダビング中は選択できません。

音声1：録画時の音声をステレオ音声で記録します。

音声2：アフレコ音声をステレオで記録します。

フル音声(MIX)：録画時の音声とアフレコ音声をミックスしてステレオで記録します。

- ・16BIT音声で記録してある場合は、切り換えられません。

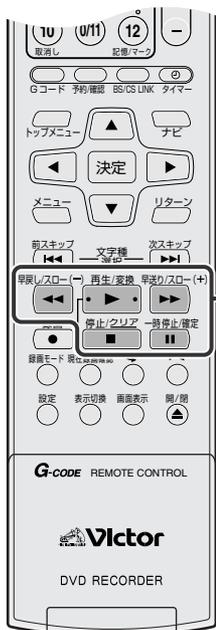
で注意

- ・一部のDV端子付ビデオカメラによっては、操作できない場合があります。
- ・DV IN端子にパソコンを接続した場合、動作保証はしません。
- ・DV機器は2台以上接続できません。
- ・コピーガードが含まれている信号は録画できません。
- ・DV機器の日付・時刻の情報を記録することはできません。
- ・ダビング中にDV機器の操作は、行わないでください。
- ・DV機器が本機より操作できないとき(カメラモードなど)は、通常の録画操作をしてください。

ダビングする (つづき)

DV 取込みメニュー表示中の操作について

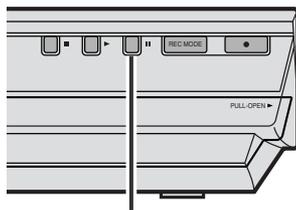
リモコンボタンについて



接続しているDV機器の操作ボタン

- ダビング中に[停止]を押すと、本機とDV機器を同時に停止します。
- DV機器側の操作について
 - DV取込みメニュー表示中、本機のリモコンはDV機器側(再生機側)の操作になります。
 - 順方向に再生、スロー、早送り中に一時停止した後に、[一時停止]を押すと、押すごとに順方向にコマ送りします。
 - 逆方向に再生、スロー、早戻し中に一時停止した後に、[一時停止]を押すと、押すごとに逆方向にコマ送りします。
 - 一時停止中に、[早送り]または[早戻し]を押すと、順方向⇄逆方向の切り換えができます。もう一度押すと、順方向または逆方向のスロー再生ができます。
- ダビング中に本体の[一時停止]を押すと、本機とDV機器を同時に一時停止します。(ダビングポーズできます。)
- 再生中、[早送り]または[早戻し]を押すとサーチ画面になります。ボタンを押すごとにスピードが早くなります。(最高3段階) 接続するDV機器によっては、最高速度にならないことがあります。

本体ボタンについて



一時停止 (II) ボタン



- DV取込みメニュー表示中に[設定]などを押すと、DV取込みメニューは消えます。もう一度、DV取込みメニューを表示させたいときは、設定メニュー画面などを消すと、自動的に表示します。
- DVチャンネルのときは、再生設定メニューを表示させることができません。表示させたいときは、DVチャンネル以外にしてください。(P105ページ)

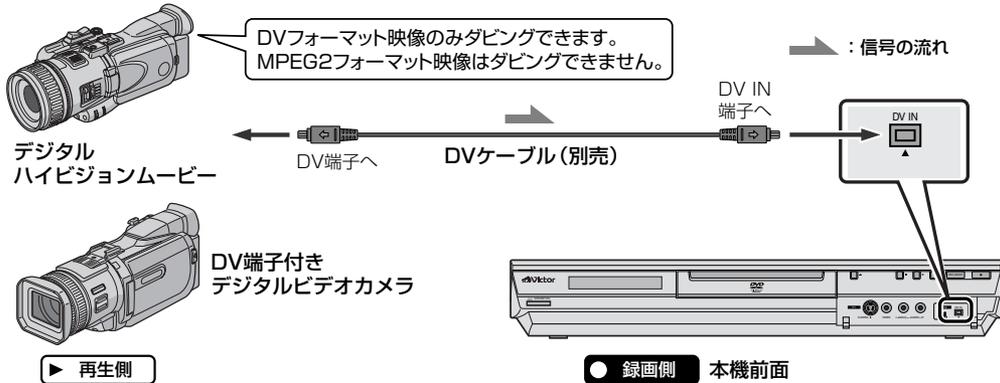
ご注意

- DV入力で録画一時停止中は、チャンネルの切り換えができません。
- DV入力以外のチャンネルで録画一時停止中に、DV入力への切り換えはできません。
- カートリッジ入りDVD-RAMディスクはプロテクトしていると、録画できません。プロテクトを解除してください。(P15ページ)

DV 取込みメニューを使ってダビングする

本機はデジタルビデオカメラなどをDV入力端子からダビングすることができます。

すべての機器の電源を切ってから接続してください。



● お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

- 準備
- 再生するDVテープを入れます。
 - 本機にダビングするDVDディスクを入れます。
 - リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

1 [チャンネル+/-]を押して外部入力(DV)を選ぶ



● DV取込みメニューが表示されます。

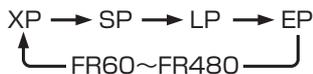
2 [再生]を押してから[一時停止]を押す



● リモコンを使って、ダビングを始めたい場面でDV機器を再生一時停止にします。

3 [録画モード]を押して録画モードを選ぶ

- 押すごとに、録画モードが切り換わります。
- [▲/▼]を押して選択することもできます。



例: 4.7GB DVD-RAMディスクの場合

XP(最大約1時間): 高画質

SP(最大約2時間): 標準

LP(最大約4時間): 長時間

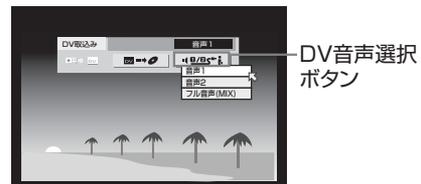
EP(最大約6時間): 超長時間

FR60~FR480(約1~8時間):

[◀/▶]を押して設定する(68ページ)

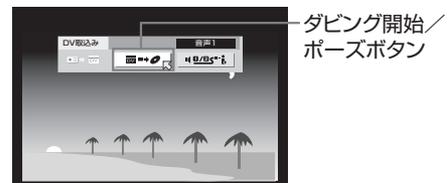
4 必要に応じて音声選択をする

- ① [◀/▶]を押して「DV音声選択」を選び、[決定]を押す。
- ② [▲/▼]を押して「音声」を選び、[決定]を押す。

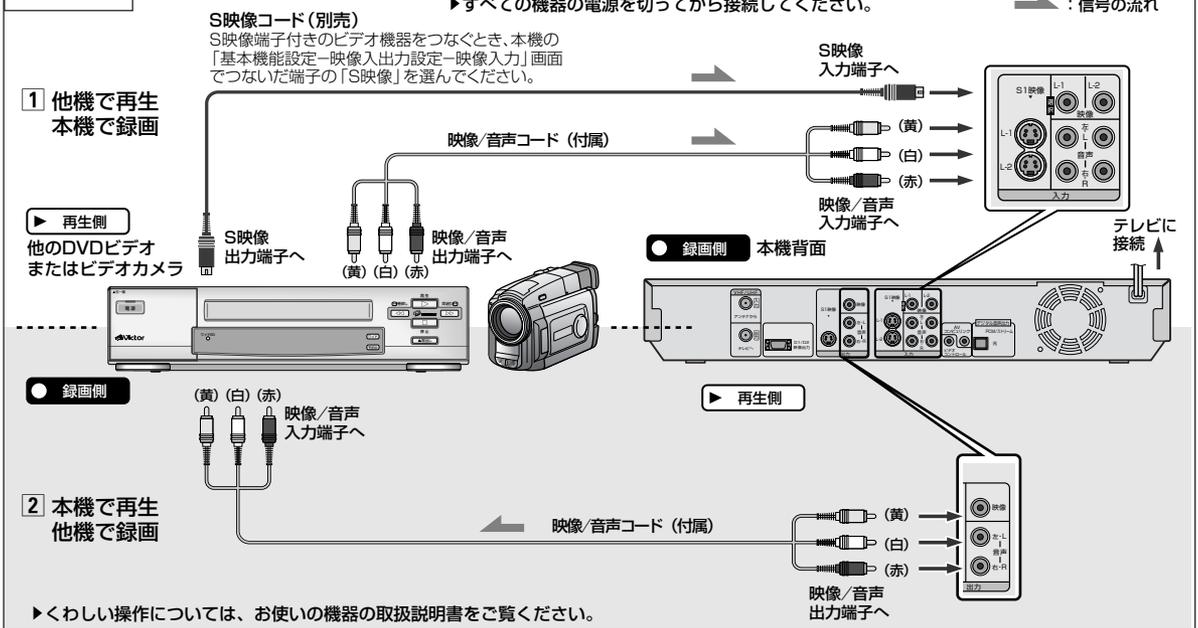


5 [◀/▶]を押して「ダビング開始/ポーズ」を選び、[決定]を押す

- ダビングが始まります。
- 一時停止するときは、再度「ダビング開始/ポーズ」を選び、[決定]を押します。
- 停止するときは[停止/クリア(■)]を押します。
- 録画したい内容を確認したあと、ダビングを続けたいときは、[画面表示]を押してDV取込みメニューを表示させたあと、手順 2~4 の操作をしてください。



接続図



▶くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

1 他機で再生、本機で録画する

- 準備
- 他機側に再生するテープまたはディスクを入れます。
 - 本機に録画用のディスクを入れます。
 - 本機のリモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
 - 再生側を、どちらの映像入力端子 (S映像または映像) につないだかを、基本機能設定メニューで設定してください。(P.46 ページ)

1 本機の [チャンネル+ / -] を押し て外部入力を選ぶ

- 再生側の機器を、本機前面の映像/音声入力F-1端子につないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力L-1端子につないだときは「L-1」、L-2端子につないだときは「L-2」を選びます。

2 本機の [録画モード] を押し て録画モードを選ぶ

3 他機側でダビングしたい部分の少し前から再生を始める

4 リモコンの [録画] を押し ながら [再生] を押し て録画を始める

- 本体で操作するときは、[録画] を押すだけです。



- ダビングが終わったときは、録画側→再生側の順に停止してください。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像は、ダビングできません。(P.13 ページ)
- ダビングすると、画質はもとの画質より劣ります。

2 本機で再生、他機で録画する

- 準備
- 本機に再生するディスクを入れます。
 - 本機の基本機能設定メニューの「オンスクリーン」を「切」にしてください。「オート」になっていると、本機のオンスクリーン表示と一緒に録画されてしまいます。(P.47 ページ)
 - 他機側に録画用のテープまたはディスクを入れます。

1 他機側で本機を接続した外部入力を選ぶ

2 他機側を録画一時停止状態にする

3 本機の [再生] を押し てダビングしたい部分の少し前から再生を始める

4 他機側で録画を始める

ご注意

- 他機で再生、本機で録画する場合、録画中に映像入力が途切れると、録画が中断することがありますのでご注意ください。

あなたがビデオレコーダーで録画 (録音) したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

カントリーコード一覧表

パレンタルロックの画面で表示されるカントリーコードの一覧表です。

AD	Andorra
AE	United Arab Emirates
AF	Afghanistan
AG	Antigua and Barbuda
AI	Anguilla
AL	Albania
AM	Armenia
AN	Netherlands Antilles
AO	Angola
AQ	Antarctica
AR	Argentina
AS	American Samoa
AT	Austria
AU	Australia
AW	Aruba
AZ	Azerbaijan
BA	Bosnia and Herzegovina
BB	Barbados
BD	Bangladesh
BE	Belgium
BF	Burkina Faso
BG	Bulgaria
BH	Bahrain
BI	Burundi
BJ	Benin
BM	Bermuda
BN	Brunei Darussalam
BO	Bolivia
BR	Brazil
BS	Bahamas
BT	Bhutan
BV	Bouvet Island
BW	Botswana
BY	Belarus
BZ	Belize
CA	Canada
CC	Cocos (Keeling) Islands
CF	Central African Republic
CG	Congo
CH	Switzerland
CI	Côte d'Ivoire
CK	Cook Islands
CL	Chile
CM	Cameroon
CN	China
CO	Colombia
CR	Costa Rica
CU	Cuba
CV	Cape Verde
CX	Christmas Island
CY	Cyprus
CZ	Czech Republic
DE	Germany
DJ	Djibouti
DK	Denmark
DM	Dominica
DO	Dominican Republic
DZ	Algeria
EC	Ecuador
EE	Estonia
EG	Egypt
EH	Western Sahara
ER	Eritrea
ES	Spain
ET	Ethiopia
FI	Finland
FJ	Fiji
FK	Falkland Islands (Malvinas)
FM	Micronesia (Federated States of)
FO	Faroe Islands
FR	France
FX	France, Metropolitan
GA	Gabon
GB	United Kingdom
GD	Grenada
GE	Georgia
GF	French Guiana
GH	Ghana
GI	Gibraltar
GL	Greenland
GM	Gambia
GN	Guinea
GP	Guadeloupe

GQ	Equatorial Guinea
GR	Greece
GS	South Georgia and the South Sandwich Islands
GT	Guatemala
GU	Guam
GW	Guinea-Bissau
GY	Guyana
HK	Hong Kong
HM	Heard Island and McDonald Islands
HN	Honduras
HR	Croatia
HT	Haiti
HU	Hungary
ID	Indonesia
IE	Ireland
IL	Israel
IN	India
IO	British Indian Ocean Territory
IQ	Iraq
IR	Iran (Islamic Republic of)
IS	Iceland
IT	Italy
JM	Jamaica
JO	Jordan
JP	Japan
KE	Kenya
KG	Kyrgyzstan
KH	Cambodia
KI	Kiribati
KM	Comoros
KN	Saint Kitts and Nevis
KP	Korea, Democratic People's Republic of
KR	Korea, Republic of
KW	Kuwait
KY	Cayman Islands
KZ	Kazakhstan
LA	Lao People's Democratic Republic
LB	Lebanon
LC	Saint Lucia
LI	Liechtenstein
LK	Sri Lanka
LR	Liberia
LS	Lesotho
LT	Lithuania
LU	Luxembourg
LV	Latvia
LY	Libyan Arab Jamahiriya
MA	Morocco
MC	Monaco
MD	Moldova, Republic of
MG	Madagascar
MH	Marshall Islands
ML	Mali
MM	Myanmar
MN	Mongolia
MO	Macau
MP	Northern Mariana Islands
MQ	Martinique
MR	Mauritania
MS	Montserrat
MT	Malta
MU	Mauritius
MV	Maldives
MW	Malawi
MX	Mexico
MY	Malaysia
MZ	Mozambique
NA	Namibia
NC	New Caledonia
NE	Niger
NF	Norfolk Island
NG	Nigeria
NI	Nicaragua
NL	Netherlands
NO	Norway
NP	Nepal
NR	Nauru
NU	Niue
NZ	New Zealand

OM	Oman
PA	Panama
PE	Peru
PF	French Polynesia
PG	Papua New Guinea
PH	Philippines
PK	Pakistan
PL	Poland
PM	Saint Pierre and Miquelon
PN	Pitcairn
PR	Puerto Rico
PT	Portugal
PW	Palau
PY	Paraguay
QA	Qatar
RE	Réunion
RO	Romania
RU	Russian Federation
RW	Rwanda
SA	Saudi Arabia
SB	Solomon Islands
SC	Seychelles
SD	Sudan
SE	Sweden
SG	Singapore
SH	Saint Helena
SI	Slovenia
SJ	Svalbard and Jan Mayen
SK	Slovakia
SL	Sierra Leone
SM	San Marino
SN	Senegal
SO	Somalia
SR	Suriname
ST	Sao Tome and Principe
SV	El Salvador
SY	Syrian Arab Republic
SZ	Swaziland
TC	Turks and Caicos Islands
TD	Chad
TF	French Southern Territories
TG	Togo
TH	Thailand
TJ	Tajikistan
TK	Tokelau
TM	Turkmenistan
TN	Tunisia
TO	Tonga
TP	East Timor
TR	Turkey
TT	Trinidad and Tobago
TV	Tuvalu
TW	Taiwan, Province of China
TZ	Tanzania, United Republic of
UA	Ukraine
UG	Uganda
UM	United States Minor Outlying Islands
US	United States
UY	Uruguay
UZ	Uzbekistan
VA	Vatican City State (Holy See)
VC	Saint Vincent and the Grenadines
VE	Venezuela
VG	Virgin Islands (British)
VI	Virgin Islands (U.S.)
VN	Viet Nam
VU	Vanuatu
WF	Wallis and Futuna Islands
WS	Samoa
YE	Yemen
YT	Mayotte
YU	Yugoslavia
ZA	South Africa
ZM	Zambia
ZR	Zaire
ZW	Zimbabwe

言語コード一覧表

字幕や音声は、言語コードで表示されることがあります。表示された言語コードから言語名を知ることができます。以下に言語コードと言語名の対応表を示します。

AA	アフアル語
AB	アブバシア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バシキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウエールズ語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EO	エスペラント語
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FY	フリジア語
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラード語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディー語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	イヌピック語
IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IW	ヘブライ語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア語
KN	カナダ語
KO	韓国(朝鮮)語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラトビア語、レット語
MG	マダガスカル語
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MS	マライ(マレー)語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
OC	プロバンス語
OM	(アフォン)オロモ語
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	バシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ - ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語
RU	ロシア語
RW	キニヤルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンド語
SH	セルボアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語
SM	サモア語
SN	ショナ語
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スندا語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥー語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ヴラビュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZH	中国語
ZU	ズール語

ガイドチャンネル一覧表

ガイドチャンネル

(2004年2月現在)

全国共通	NHK総合	80
	NHK教育	90

●北海道・東北

北海道	北海道放送 (HBC)	1
	札幌テレビ (STV)	5
	テレビ北海道 (TVH)	17
	北海道文化 (UHB)	27
	北海道テレビ (HTB)	35
青森	青森放送 (RAB)	1
	青森朝日 (ABA)	34
	青森テレビ (ATV)	38
岩手	岩手放送 (IBC)	6
	岩手朝日 (IAT)	20
	めんこい (MIT)	33
	テレビ岩手 (TVI)	35
秋田	秋田放送 (ABS)	11
	秋田朝日 (AAB)	31
	秋田テレビ (AKT)	37
宮城	東北放送 (TBC)	1
	仙台放送 (OX)	12
	東日本放送 (KHB)	32
	宮城テレビ (MMT)	34
山形	山形放送 (YBC)	10
	さくらんぼテレビ (SAY)	30
	テレビユー山形 (TUY)	36
	山形テレビ (YTS)	38
福島	福島テレビ (FTV)	11
	テレビユー福島 (TUF)	31
	福島中央 (FCT)	33
	福島放送 (KFB)	35

●関東・甲信越

関東	日本テレビ (NTV)	4	
	TBSテレビ (TBS)	6	
	フジテレビ (CX)	8	
	テレビ朝日 (ANB)	10	
	テレビ東京 (TX)	12	
	東京メトロポリタン (MXテレビ)	14	
	放送大学	16	
	テレビ埼玉 (TVS)	38	
	テレビ神奈川 (TVK)	42	
	千葉テレビ (CTC)	46	
	群馬テレビ (GTV)	48	
	とちぎテレビ (TTV)	23	
	新潟	新潟放送 (BSN)	5
		新潟テレビ21 (NT21)	21
		テレビ新潟 (TNN)	29
新潟総合 (NST)		35	
長野	信越放送 (SBC)	11	
	長野朝日 (ABN)	20	
	テレビ信州 (TSB)	30	
	長野放送 (NBS)	38	
山梨	山梨放送 (YBS)	5	
	テレビ山梨 (UTY)	37	

●中部

静岡	静岡放送 (SBS)	11
	静岡第一 (SDT)	31
	静岡朝日テレビ (SATV)	33
	テレビ静岡 (SUT)	35
中京	東海テレビ (THK)	1
	中部日本放送 (CBC)	5
	名古屋テレビ (NBN)	11
	テレビ愛知 (TVA)	25
	三重テレビ (MTV)	33
	中京テレビ (CTV)	35
富山	岐阜放送 (GBS)	37
	北日本放送 (KNB)	1
	チューリップTV (TUT)	32
石川	富山テレビ (T34)	34
	北陸放送 (MRO)	6
	北陸朝日 (HAB)	25
福井	テレビ金沢 (KTK)	33
	石川テレビ (ITC)	37
	福井放送 (FBC)	11
	福井テレビ (FTB)	39

●関西・中国

関西	毎日放送 (MBS)	4
	朝日放送 (ABC)	6
	関西テレビ (KTV)	8
	読売テレビ (YTV)	10
	テレビ大阪 (TVO)	19
	テレビ和歌山 (WTV)	30
	びわ湖放送 (BBC)	30
	京都テレビ (KBS)	34
	サンテレビ (SUN)	36
	奈良テレビ (TVN)	55
岡山	西日本放送 (RNC)	9
	山陽放送 (RSK)	11
	テレビせとうち (TSC)	23
	瀬戸内海放送 (KSB)	33
	岡山放送 (OHK)	35
広島	中国放送 (RCC)	4
	広島テレビ (HTV)	12
	テレビ新広島 (TSS)	31
	広島ホーム (HOME)	35
鳥取島根	日本海テレビ (NKT)	1
	山陰放送 (BSS)	10
	山陰中央 (TSK)	34
山口	山口放送 (KRY)	11
	山口朝日 (YAB)	28
	テレビ山口 (TYS)	38

●四国

香川	西日本放送 (RNC)	9
	山陽放送 (RSK)	11
	テレビせとうち (TSC)	23
	瀬戸内海放送 (KSB)	33
愛媛	岡山放送 (OHK)	35
	南海放送 (RNB)	10
	愛媛朝日 (EAT)	25
	あいテレビ (ITV)	29
	愛媛放送 (EBC)	37

●九州

徳島	四国放送 (JRT)	1
	高知	
高知	高知放送 (RKC)	8
	テレビ高知 (KUTV)	38
	さんさんテレビ (KSS)	40
福岡	九州朝日 (KBC)	1
	RKB毎日 (RKB)	4
	テレビ西日本 (TNC)	9
	TXN九州 (TVQ)	19
大分	福岡放送 (FBS)	37
	大分放送 (OBS)	5
	大分朝日 (OAB)	24
佐賀	大分朝日 (OAB)	24
	テレビ大分 (TOS)	36
長崎	サガテレビ (STS)	36
	長崎放送 (NBC)	5
	長崎国際 (NIB)	25
	長崎文化 (NCC)	27
熊本	テレビ長崎 (KTN)	37
	熊本放送 (RKK)	11
	熊本朝日 (KAB)	16
	熊本県民 (KKT)	22
宮崎	テレビ熊本 (TKU)	34
	宮崎放送 (MRT)	10
鹿児島	テレビ宮崎 (UMK)	35
	南日本放送 (MBC)	1
	鹿児島読売テレビ (KYT)	30
	鹿児島放送 (KKB)	32
沖縄	鹿児島テレビ (KTS)	38
	沖縄テレビ (OTV)	8
	琉球放送 (RBC)	10
	琉球朝日 (QAB)	28
BS放送 / CS放送 / CATV	日本テレビケーブルニュース	40
	CSN1 ムービーチャンネル	49
	チャンネルNECO	50
	ゴルフネットワーク	51
	BS1	71
	BS3	72
	BS5 WOWOW	73
	BS7 NHK衛星第1	74
	BS9 ハイビジョン放送	75
	BS11 NHK衛星第2	76
	BS13	77
	BS15	78
	CNN	81
	MTV	82
	スター・チャンネル	83
	スペースシャワー-TV	84
	スポーツ・アイ	85
	衛星劇場	86
	GAORA (ガオラ)	87
	ホームチャンネル	88
	スカイ・A	89
BBC	91	
ファミリー劇場	92	
スーパーチャンネル	93	
ザ・ゴルフ・チャンネル	94	
朝日ニュースター	99	

その他

受信チャンネル一覧表

一括チャンネル合わせの地域表

お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。(※35ページ参照)また、表中のガイドチャンネルとは、各テレビ放送局に付けられた、放送局専用の番号です。

Gコードを使って録画の予約をするために必要になります。(実際のチャンネルとは異なる場合があります)

この表の見かた		本機でのチャンネル表示番号		
都道府県名	地域 (地域名 対応都市)	放送局名・受信チャンネルガ		
		1	2	
		放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル	放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル	受信チャ

映らないときは、お近くの地域も試してください。

(2004年2月現在)

地域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
北海道	初期設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
北海道	札幌(江別)	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35	テレビ北海道 17/17	NHK教育 12/90	
	小樽		NHK教育 2/90		北海道テレビ 4/35			札幌テレビ 7/5	北海道文化 26/27	北海道放送 9/1		NHK総合 11/80	テレビ北海道 24/17	
	旭川		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5			NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 33/17
	名寄			北海道文化 26/27	NHK総合 4/80		札幌テレビ 6/5		北海道テレビ 24/35		北海道放送 10/1			NHK教育 12/90
	稚内		NHK教育 30/90	北海道文化 26/27		北海道テレビ 24/35		札幌テレビ 22/5		NHK総合 28/80	北海道放送 10/1			
	室蘭		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 29/17	
	苫小牧		NHK教育 49/90	北海道文化 53/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 57/5		NHK総合 51/80		北海道放送 55/1	テレビ北海道 47/17	
	函館		北海道文化 27/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 35/35			NHK教育 10/90	テレビ北海道 21/17	札幌テレビ 12/5
	帯広		北海道文化 32/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 34/35		札幌テレビ 10/5			NHK教育 12/90
	釧路		NHK教育 2/90	北海道文化 41/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1		
	網走	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35			NHK教育 12/90
北見		NHK教育 2/90	北海道文化 59/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 53/1			
青森	青森(弘前)	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90							青森テレビ 38/38	
	八戸		若手めんこい 29/33		青森朝日 31/34			NHK教育 7/90		NHK総合 9/80		青森放送 11/1	青森テレビ 33/38	
	むつ				NHK総合 4/80		青森朝日 56/34		青森テレビ 58/38		青森放送 10/1		NHK教育 12/90	
岩手	盛岡				NHK総合 4/80		若手放送 6/6		NHK教育 8/90	岩手朝日 31/20	テレビ若手 35/35		若手めんこい 33/33	
	釜石		NHK総合 2/80				テレビ若手 58/35		若手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	若手放送 10/6		NHK教育 12/90	
	二戸		若手放送 2/6			NHK総合 5/80			若手めんこい 29/33	岩手朝日 61/20	テレビ若手 37/35		NHK教育 12/90	
宮城	仙台	東北放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32		宮城テレビ 34/34			仙台放送 12/12	
	石巻	東北放送 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32		宮城テレビ 55/34			仙台放送 57/12	
	気仙沼		NHK総合 2/80		東北放送 4/1		仙台放送 6/12		東日本放送 43/32	宮城テレビ 37/34	NHK教育 10/90			
秋田	秋田		NHK教育 2/90			秋田朝日 31/31				NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37	
	大館				NHK総合 4/80	秋田朝日 59/31	秋田放送 6/11		NHK教育 8/90				秋田テレビ 57/37	
	大曲		NHK教育 43/90			秋田朝日 41/31				NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37	
山形	山形		さくらんぼテレビ 30/30		NHK教育 4/90		テレビユー山形 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10		山形テレビ 38/38	
	鶴岡(酒田)	山形放送 1/10	さくらんぼテレビ 24/30	NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		テレビユー山形 22/36				山形テレビ 39/38	
	米沢		さくらんぼテレビ 60/30		NHK教育 50/90		テレビユー山形 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10		山形テレビ 58/38	
福島	福島(郡山)		NHK教育 2/90		テレビユー福島 31/31		福島中央 33/33			NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11		
	いわき		テレビユー福島 62/31		NHK総合 4/80		福島中央 58/33		福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90		福島放送 60/35	
	会津若松	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	テレビユー福島 47/31		福島中央 67/11		福島テレビ 37/33		福島放送 41/35			

地域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
茨城	水戸(勝田)	NHK総合 44/80		NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4		TBS 40/6	フジテレビ 38/8		テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12	
	日立	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12	
栃木	宇都宮1	NHK総合 29/80		NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6	フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 17/12	
	宇都宮2	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6	フジテレビ 57/8		テレビ朝日 41/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 44/12	
	矢板1	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6	フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12	
	矢板2	NHK総合 40/80		NHK教育 30/90	日本テレビ 36/4		TBS 42/6	フジテレビ 45/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12	
群馬 (伊勢崎・高崎)	前橋	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48	TBS 56/6	放送大学 40/16	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ東京 62/12	
	桐生1	NHK総合 43/80		NHK教育 45/90	日本テレビ 39/4	群馬テレビ 41/48	TBS 37/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 33/10	テレビ東京 31/12	
	桐生2	NHK総合 51/80		NHK教育 57/90	日本テレビ 53/4	群馬テレビ 41/48	TBS 55/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 59/10	テレビ東京 61/12	
埼玉	さいたま	(三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)											
		NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
	熊谷1	NHK総合 33/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6	フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	テレビ埼玉 28/38	テレビ東京 17/12	
	熊谷2	NHK総合 51/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6	フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 30/38	テレビ東京 61/12	
	秩父1	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6	フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 61/12	
秩父2	NHK総合 14/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 16/4		TBS 18/6	フジテレビ 29/8		テレビ朝日 38/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 44/12		
千葉	(我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代)												
	千葉	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
	銚子	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6	フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	千葉テレビ 39/46	テレビ東京 61/12	
東京	(昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹)												
	23区	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	テレビ埼玉 38/38	フジテレビ 8/8	テレビ神奈川 42/42	テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
	八王子1	NHK総合 51/80	MXテレビ 47/14	NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6	フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12	
	八王子2	NHK総合 33/80	MXテレビ 40/14	NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6	フジテレビ 31/8		テレビ朝日 45/10		テレビ東京 62/12	
	多摩1	NHK総合 30/80	MXテレビ 28/14	NHK教育 32/90	日本テレビ 26/4		TBS 24/6	フジテレビ 22/8		テレビ朝日 20/10		テレビ東京 18/12	
	多摩2	NHK総合 49/80	MXテレビ 61/14	NHK教育 47/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6	フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10		テレビ東京 59/12	
神奈川	*横浜1 (横浜の一部)	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 48/42	テレビ東京 62/12	
	*横浜2	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8	テレビ朝日 10/10	テレビ神奈川 42/42	テレビ東京 12/12	
	平塚(茅ヶ崎)	NHK総合 33/80		NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6	フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10	テレビ神奈川 31/42	テレビ東京 43/12	
	秦野	NHK総合 47/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6	フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10	テレビ神奈川 61/42	テレビ東京 59/12	
	小田原	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 46/42	テレビ東京 62/12	
山梨	甲府	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		山梨放送 5/5		テレビ山梨 37/37					
	長野1		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 40/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90	信越放送 48/11		
	長野2		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90	信越放送 11/11		
	松本		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 48/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90	信越放送 40/11		
	飯田			NHK教育 3/90	NHK総合 4/80	テレビ信州 42/30	信越放送 6/11		長野放送 40/38		長野朝日 44/20		
	岡谷・諏訪				NHK総合 4/80	テレビ信州 59/30	信越放送 6/11		NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20		
新潟	新潟(長岡)			新潟テレビ21 21/21	テレビ新潟 29/29	新潟放送 5/5		NHK総合 8/80		新潟総合TV 35/35		NHK教育 12/90	
	上越	NHK教育 1/90			テレビ新潟 27/29		新潟テレビ21 37/21		新潟総合TV 33/35	新潟放送 10/5			

次ページへ続く



* 横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜2」をお選びください。
「横浜2」ではうまく受信できないときに、「横浜1」をお選びください。

その他

受信チャンネル一覧表 (つづき)

映らないときは、お近くの地域も試してください。

地域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
富山	富山	北日本放送 1/1		NHK総合 3/80				富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32
	高岡	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80				富山テレビ 44/34		NHK教育 46/90		チューリップTV 42/32
石川	金沢 (小松)		石川テレビ 37/37		NHK総合 4/80		北陸放送 6/6		NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33	北陸朝日 25/25
	七尾	テレビ金沢 57/33		北陸朝日 59/25		NHK教育 5/90		石川テレビ 55/37		NHK総合 9/80		北陸放送 11/6
福井	福井			NHK教育 3/90			北陸放送 6/6			NHK総合 9/80		福井放送 11/11
	敦賀						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39	NHK教育 12/90
岐阜	岐阜 (大垣)	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	岐阜放送 37/37	名古屋テレビ 11/11
	高山		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		中部日本放送 6/5	中京テレビ 26/35	東海テレビ 8/1		岐阜放送 38/37	名古屋テレビ 12/11
	中津川			NHK総合 4/80			名古屋テレビ 6/11	中京テレビ 26/35	中部日本放送 8/5		東海テレビ 10/1	岐阜放送 28/37
静岡	静岡 (清水・焼津)		NHK教育 2/90	静岡第1 31/31		静岡朝日 33/33		テレビ静岡 35/35		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11
	浜松		静岡第1 30/31		NHK総合 4/80		静岡放送 6/11		NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33	テレビ静岡 34/35
	富士 (富士宮)		NHK教育 54/90	静岡第1 27/31		静岡朝日 29/33		テレビ静岡 39/35		NHK総合 52/80		静岡放送 41/11
	三島・沼津		NHK教育 51/90	静岡第1 61/31		静岡朝日 57/33		テレビ静岡 59/35		NHK総合 53/80		静岡放送 55/11
	島田	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		静岡放送 5/11		静岡第1 48/31		静岡朝日 50/33		テレビ静岡 58/35
	藤枝	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90		静岡放送 40/11		静岡第1 24/31		静岡朝日 26/33		テレビ静岡 38/35
愛知	名古屋	(安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田)										
	豊橋 (豊川)	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		中部日本放送 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		名古屋テレビ 60/11
	豊田	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		名古屋テレビ 61/11
三重	津	(鈴鹿・松坂・四日市)										
	伊勢	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 47/35		NHK教育 49/90		名古屋テレビ 61/11
	名張	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		中部日本放送 60/5		中京テレビ 54/35		NHK教育 50/90		名古屋テレビ 56/11
滋賀	大津		NHK総合 28/80		毎日放送 36/4		朝日放送 38/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10	びわ湖放送 30/30
	彦根		NHK総合 52/80		毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	びわ湖放送 56/30
京都	京都 (宇治)		NHK総合 2/80	京都テレビ 34/34	毎日放送 4/4	テレビ大阪 19/19	朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10	NHK教育 12/90
	舞鶴		NHK総合 51/80		毎日放送 53/4	京都テレビ 57/34	朝日放送 55/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10	NHK教育 49/90
	福知山		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4	京都テレビ 56/34	朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	NHK教育 52/90
大阪	大阪	(池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾)										
	神戸1		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 18/4		朝日放送 20/6		関西テレビ 22/8		読売テレビ 24/10	テレビ大阪 19/19
	神戸2		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 31/4		朝日放送 41/6		関西テレビ 43/8		読売テレビ 47/10	テレビ大阪 19/19
	神戸灘		NHK総合 52/80	サンテレビ 62/36	毎日放送 54/4		朝日放送 56/6		関西テレビ 58/8		読売テレビ 60/10	テレビ大阪 19/19
	川西		NHK総合 29/80	サンテレビ 33/36	毎日放送 35/4		朝日放送 37/6		関西テレビ 39/8		読売テレビ 41/10	NHK教育 31/90
	三木		NHK総合 44/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 34/4		朝日放送 38/6		関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10	NHK教育 46/90
	姫路		NHK総合 50/80	サンテレビ 56/36	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	NHK教育 52/90
	明石 (加古川)		NHK総合 51/80	サンテレビ 55/36	毎日放送 53/4		朝日放送 57/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10	テレビ大阪 19/19
	奈良 (橿原)		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4	NHK奈良 51/-	朝日放送 6/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55
和歌山	五條		NHK総合 43/80	奈良テレビ 41/55	毎日放送 33/4		朝日放送 35/6		関西テレビ 37/8		読売テレビ 39/10	NHK教育 45/90
	和歌山		NHK総合 32/80	テレビ和歌山 30/30	毎日放送 42/4		朝日放送 44/6		関西テレビ 46/8		読売テレビ 48/10	NHK教育 26/90
	海南・田辺		NHK総合 50/80	テレビ和歌山 56/30	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	NHK教育 52/90

地域		放送局名・受信チャンネルガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡山	岡山(倉敷)	TVせとうち 23/23		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80	瀬戸内海放送 25/33	岡山放送 35/35		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11	
	津山		NHK総合 2/80		TVせとうち 56/23		瀬戸内海放送 62/33	山陽放送 7/11		西日本放送 58/9		岡山放送 60/35	NHK教育 12/90
	笠岡		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90	TVせとうち 19/23	山陽放送 6/11			西日本放送 17/9	瀬戸内海放送 21/33	岡山放送 60/35	
広島	広島	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホームTV 35/35			広島テレビ 12/12
	福山	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホームTV 57/35		広島テレビ 11/12	
	尾道	NHK総合 1/80			広島ホームTV 24/35			NHK教育 7/90	テレビ新広島 26/31		中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
	呉	NHK教育 1/90			広島ホームTV 24/35	広島テレビ 5/12			テレビ新広島 26/31	中国放送 9/4		NHK総合 11/80	
山口	山口 (徳山・防府)	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 38/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
	下関	NHK教育 41/90		TXN九州 23/19	山口放送 4/11	山口朝日 21/28		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	テレビ西日本 10/9		
	宇部	NHK教育 14/90				山口朝日 31/28		テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	テレビ西日本 10/9	山口放送 18/11	
	岩国	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
徳島	徳島	四国放送 1/1		NHK総合 3/80	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 38/90
香川	高松	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90		NHK総合 37/80	瀬戸内海放送 33/33	岡山放送 31/35		西日本放送 41/9		山陽放送 29/11	
	丸亀	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80	瀬戸内海放送 42/33	岡山放送 22/35		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11	
愛媛	松山		NHK教育 2/90		あいテレビ 29/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 37/37	愛媛朝日 25/25	南海放送 10/10	テレビ新広島 31/31	広島ホームTV 35/35
	新居浜		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90		南海放送 6/10		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 14/25		あいテレビ 27/29	
	今治		NHK教育 30/90		あいテレビ 27/29		NHK総合 32/80		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 17/25	南海放送 34/10		
	宇和島	NHK教育 1/90			あいテレビ 34/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 32/37	愛媛朝日 16/25	南海放送 10/10		
高知	高知			NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38		電報ひびくテレビ 40/40	
福岡	福岡	九州朝日 1/1		NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4		NHK教育 6/90			テレビ西日本 9/9		TXN九州 19/19	福岡放送 37/37
	久留米	九州朝日 57/1		NHK総合 46/80	RKB毎日 48/4		NHK教育 54/90			テレビ西日本 60/9		TXN九州 14/19	福岡放送 52/37
	大牟田	九州朝日 58/1		NHK総合 53/80	RKB毎日 61/4		NHK教育 50/90			テレビ西日本 55/9		TXN九州 19/19	福岡放送 43/37
	北九州		九州朝日 2/1	TXN九州 23/19	福岡放送 35/37		NHK総合 6/80		RKB毎日 8/4		テレビ西日本 10/9		NHK教育 12/90
	行橋	九州朝日 57/1	TXN九州 19/19	福岡放送 43/37		NHK総合 49/80			RKB毎日 60/4		テレビ西日本 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀		NHK教育 40/90	九州朝日 57/1	RKB毎日 48/4	TXN九州 14/19		サガテレビ 36/36	テレビ西日本 60/9	NHK総合 38/80		熊本放送 11/11	福岡放送 52/37
長崎	長崎	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80		長崎放送 5/5		長崎国際 25/25		長崎文化 27/27		テレビ長崎 37/37	
	佐世保		NHK教育 2/90		長崎国際 17/25		長崎文化 31/27		NHK総合 8/80		長崎放送 10/5		テレビ長崎 35/37
	諫早	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		長崎放送 49/5		長崎国際 20/25		長崎文化 24/27		テレビ長崎 42/37	
熊本	熊本(八代)		NHK教育 2/90	熊本朝日 16/16		熊本県民 22/22		テレビ熊本 34/34		NHK総合 9/80		熊本放送 11/11	
大分	大分(別府)			NHK総合 3/80		大分放送 5/5		テレビ大分 24/36		大分朝日 24/24			NHK教育 12/90
	中津			NHK総合 48/80		大分放送 51/5		テレビ大分 37/36		大分朝日 17/24			NHK教育 45/90
宮崎	宮崎(都城)						テレビ宮崎 35/35		NHK総合 8/80		宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
	延岡		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10		テレビ宮崎 39/35				
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		鹿児島放送 32/32		鹿児島テレビ 38/38		鹿児島読売 30/30	
	阿久根		鹿児島読売 17/30		鹿児島放送 23/32		鹿児島テレビ 35/38		NHK総合 8/80		南日本放送 10/1		NHK教育 12/90
	鹿屋		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		南日本放送 6/1		鹿児島放送 31/32		鹿児島テレビ 33/38		鹿児島読売 25/30
沖縄	那覇(沖縄)		NHK総合 2/80			琉球朝日 28/28			沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10		NHK教育 12/90

その他

こんなメッセージが表示されたら

本機では、ディスクの状態やディスク残量、操作について画面にいろいろなメッセージが表示されます。ここでは主なメッセージと表示される原因を説明します。
また、本機で禁止されている操作をしたとき、テレビ画面に「⊗」を表示します。

メッセージ	内容
メモリがいっぱいです これ以上ライブラリに登録できません 不要なタイトルの情報を削除すればあとから登録できます	録画予約、または予約画面を出した場合にメモリの容量がいっぱいのとき 余分な番組を削除してください。
メモリの残りが少なくなってきました あと少しでライブラリに登録できなくなります 不要なタイトルの情報を削除すればあとから登録できます	録画予約、または予約画面を出した場合にメモリの空きが残り少ないとき 不要なライブラリ情報を削除します。
このディスクはライブラリに登録されていません 登録しますか？	ライブラリに未登録のディスクを挿入したとき 必要に応じて登録してください。
時刻合わせがされていません 時刻を設定してください	録画予約時、時計が設定されていないとき
ガイドチャンネルが設定されていません 録画するチャンネルを設定してください	Gコード予約時、ガイドチャンネルを設定していないとき
Gコードナンバーが違います 確認して再度入力してください	入力したGコードが正しくないとき
ディスクが入ってません	ディスク予約したいときにディスクが入っていないとき またはディスクが裏返しに入っているとき
録画できないディスクが入っています 録画可能なディスクを入れてください	再生専用ディスクあるいはファイナライズ済みのディスクが入っているときに、録画ボタンを押したとき
このディスクにはディスク予約できません フォーマット済の下記ディスクをご用意ください DVD-RAM DVD-RW(VRモード)	録画できないディスクが入っているときにディスク予約しようとしたとき
正しく接続されていません	デジタルビデオカメラが正しく接続されていないときに、ダビング開始ボタンで決定を押したとき 接続を確認してください。
リージョンコードが違います ディスクを確認してください	ディスク判別後、リージョンコードが本体と異なっているとき

メッセージ	内容
再生できないディスクが入っています ディスクを確認してください	再生不可能なディスクが入っているときに、再生ボタンが押されたとき
No. * * * *のディスクを挿入してください	ライブラリで選択したタイトルが、挿入されているディスクに無いとき
もう一度「STOP」を押すと録画が停止します	追っかけ再生中、停止ボタンを押したとき
タイマー録画が終了しました	追っかけ再生中にタイマー録画が、終了したとき
再生を停止して、タイマー録画を開始します	追っかけ再生中にタイマー録画が終了し、再生継続中に次のタイマー予約が始まるとき
コピー制限のため録画できません	コピーガードのかかっているコンテンツを録画しようとしたとき DVD-RなどCPRM未対応のディスクにコピーワンス(1回だけコピーできる)のコンテンツを録画しようとしたとき
コピー制限上、正しくない可能性があります このため再生できません	ディスクの読み取り中、または再生中に不正なディスク(部分)と判別したとき
録画(作成)できません	DVD-Rで録画や編集ができないとき タイトル数が99個を越えるとき プレイリスト数が99個を越えるとき
フォーマットできませんでした ディスクを確認してください	ディスクが汚れているなどで、フォーマットできなかったとき ディスクをきれいにして、もう一度試してください。
ファイナライズできませんでした ディスクを確認してください	ディスクが汚れているなどで、ファイナライズできなかったとき ディスクをきれいにして、もう一度試してください。
ファイナライズ解除できませんでした ディスクを確認してください	ディスクが汚れているなどで、ファイナライズ解除できなかったとき ディスクをきれいにして、もう一度試してください。

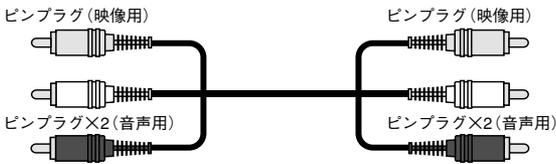
故障かな？と思ったら

症 状		処 置	参照 ページ
一 般	電源が入らない	● 電源コードがコンセントからはずれていませんか？	—
	パワーセーブ中に電源が入らない	● 毎日7、12、19時の5分前から約2分間は、電源ボタンが効きません。ぴったりクロックをするために、内部的に電源を入れるのに2分かかるためです。	39 47
	チャンネルが変えられない	● 録画中や、時間差再生中はチャンネルを変えることはできません。	—
	リモコンが動かない	● リモコンコード(1/2/3/4)が合っていますか？ ● 電池が消耗していませんか？ ● 1度乾電池を取り出して、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作をしてください。または、新しい乾電池に交換してください。	23 21
	ダビングできない	● 正しい外部入力「F-1」、「L-1」、「L-2」を選んでいますか？	130
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	● 設定メニューの「基本機能設定 → 表示機能設定 → オンスクリーン」を「切」にしてください。	41
	ぴったりクロックが働かない	● 地域選択後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	39
再 生	操作できない	● カートリッジ入りDVD-RAMディスクが使われていますか？ → カートリッジがプロテクトされていると、再生以外の操作はできません。プロテクトを解除してください。 ● ディスクによってはその操作を禁止している場合があります。まったく動作しない場合は、本体の電源を切り、もう一度入れてください。(落雷や静電気などの影響で、正常に動作しない場合があります。)	15 —
	テレビに映像が出ない	● ビデオの入力を表示していますか？ → 映像 / 音声入力端子付テレビ (AV テレビ) と本機を接続している外部入力に切り換えてください。 ● 本体表示窓に映像出力表示 (P マーク : 赤色) が点灯していませんか？ → リモコンのプロGRESSボタンを3秒以上押して P マーク (赤色) を消灯してください。	— 27
	テレビに映像が出ないときや乱れるときは	● テレビにD2/D3/D4端子入力がある場合 リモコンのプロGRESSボタンを3秒以上押して、本体表示窓に P 表示を点灯させてください。 テレビの入力をD端子入力にしてご覧ください。 ● テレビにD1端子入力がある場合やD端子入力がない場合 本体表示窓に P 表示が点灯しているときは、リモコンのプロGRESSボタンを3秒以上押して、 P 表示を消してください。	26 27
	・再生ボタンを押しても再生が開始しない、またはすぐに停止する ・本体表示窓に“NO DISC”の表示がでた	● 再生したい面を下にして正しく入れてください。 ● 再生できないディスクが入っていませんか？ ● ディスクが汚れていませんか？ → やわらかい布できれいにふいてください。 ● 大きなそりや傷があるディスクが入っていませんか？	48 13 10 10
	早送り/早戻し再生中に映像が乱れる	● 再生の速さを変えたり、スピードが切り換わる部分では、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	—

症 状		処 置	参照 ページ
再 生	再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 番組の終わり部分ではありませんか？ →表示切替ボタンを押して確認してください。 ● 録画直後ではありませんか？ →約30秒待ってから再生ボタンを押してください。 ● 視聴制限(パレンタルロック)対応ディスクではないでしょうか？ →本機のパレンタルロック設定レベルが、ディスクのレベルより高いときは再生できません。設定を変えるか、一時解除して再生できます。(画面に従って操作してください) 	48
	タイトルやチャプターを選んで再生が始まらない	<ul style="list-style-type: none"> ● DVDビデオで視聴制限が設定されていると、再生できないタイトルやチャプターがあります。 	126
録 画 (映 像)	希望の番組が録画できない	<ul style="list-style-type: none"> ● チャンネルが合っていますか？ →本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。 	35
	録画できない	<ul style="list-style-type: none"> ● ディスクが入っていますか？ または対応していないディスクが入っていませんか？ →録画可能なディスクを入れてください。 	—
		<ul style="list-style-type: none"> ● フォーマットされていますか？ →本機で録画できるよう、フォーマットしてください。 	12
		<ul style="list-style-type: none"> ● ファイナライズ済みのディスクが入っていませんか？ →ファイナライズしたディスクには録画できません。 	124
		<ul style="list-style-type: none"> ● ディスクの容量が少なくなっていないですか？ →不要な番組は削除するか、新しいディスクを入れてください。 	122
	録画予約が設定できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 日付と時刻を設定していますか？ 	80
	録画予約を実行しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 予約内容を確認してください。 停電があったときは正しく動作しない場合があります。 	39
	Gコード予約ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 予約内容を確認してください。 停電があったときは正しく動作しない場合があります。 	64
	着信予約ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 日付と時刻を設定していますか？ →チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネルも設定し直してください。 	—
	背面外部入力の「L-1」端子に接続していますか？	<ul style="list-style-type: none"> ● 背面外部入力の「L-1」端子に接続していますか？ 	121
本体表示窓に「—：—」を表示している	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電などがあったときに表示します。 →もう1度、日付と時刻を設定してください。 	39	
録画予約中、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ● 録画予約を8番組まで設定していませんか？ →予約内容を確認し、不要な予約をキャンセルしてから予約してください。 	64	
録画番組をすべて削除しても、ディスクの残量が増えない	<ul style="list-style-type: none"> ● パソコン側でデータを記録したDVD-RAMディスクを入れていますか？ →パソコンのデータは本機で削除できませんので、データが不要ならば、本機でフォーマットしてください。 	124	
リ セッ ト	テレビに付属のビデオリモートコントローラーを使って、テレビ側で予約した番組が録画されない	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビ側での設定は完了していますか？ →テレビのリモコン信号(リモコンコード)とビデオのリモコン信号を合わせてください。 くわしくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。 	—
	正常に動作しないときは	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体の停止ボタンと電源ボタンを同時に2秒以上押し続けてください。 	—
	ディスクトレイが出ないときは	<ul style="list-style-type: none"> ● 次の方法で強制的に取り出してください。 ①電源コンセントを抜き差ししてください。 ②ディスクトレイが出るまで、本体の開/閉ボタンを押し続けてください。(30秒ぐらいかかります) ③ディスクを取り出したあと、開/閉ボタンを押してディスクトレイを閉じます。(電源が切れます) 	—

別売品のご案内

映像／音声用接続コード

S映像コード ・S端子の接続 	VC-S110G (1m) 希望小売価格 1,000円(税別)
	VC-S120G (2m) 希望小売価格 1,200円(税別)
	VC-S110E (1m) 希望小売価格 2,200円(税別)
	VC-S120E (2m) 希望小売価格 2,600円(税別)
映像／音声コード ・ビデオとステレオAVテレビとの接続 	VX-17G (1m) 希望小売価格 1,300円(税別)
	VX-18G (2m) 希望小売価格 1,500円(税別)
	VX-410E (1m) 希望小売価格 2,500円(税別)
	VX-420E (2m) 希望小売価格 2,800円(税別)
モノラルミニプラグコード ・ビデオコントロール端子付きおよびAVコンピュリンク端子付き機器に接続する場合 	CN-120A (1.5m) 希望小売価格 500円(税別)
	CN-125A (3 m) 希望小売価格 800円(税別)
光デジタルケーブル ・光角型端子付きアンプに接続する場合 	XN-110SA (1m) 希望小売価格 2,000円(税別)
	XN-120SA (2m) 希望小売価格 2,400円(税別)
コンポーネントビデオコード (D-D) ・D端子付きテレビに接続する場合 	VX-DS110 (1m) 希望小売価格 3,500円(税別)
	VX-DS120 (2m) 希望小売価格 4,000円(税別)

アンテナコード

UHF/VHFアンテナコード ・ビデオとテレビアンテナ入力端子などの接続用 	VX-22A (1m) 希望小売価格 900円(税別)
	VX-23A (2m) 希望小売価格 1,000円(税別)

映像／アンテナコード用変換アダプター

・アンテナコード変換用アダプター 	VZ-71A 希望小売価格 600円(税別)
---	-------------------------------

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」にお問い合わせください。(P144、145ページ)

修理を依頼されるときは

138～141ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびDVDディスク等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	DVDビデオレコーダー
型名	DR-M10
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	() -

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

●長年ご使用の本機の点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような
症状は
ありませんか

- 再生しても映像や音が出ない。
- 電源プラグ、コードが異常に熱い。
- 異常な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。
- その他の異常や故障がある。



ご使用を
中止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

本機は非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

サービス窓口案内



ビクターサービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011) 898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東五条1丁目2-29
	旭川S.S.	(0166) 61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157) 25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154) 24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155) 24-4493	080-0806	帯広市東6条南12-11
	函館S.S.	(0138) 52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビルF
東北				
青森	青森S.C.	(017) 723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178) 44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
	弘前S.S.	(0172) 28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019) 637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197) 22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018) 824-3189	010-0954	秋田市山王中国町4-1
	大館S.S.	(0186) 43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182) 32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022) 287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225) 94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023) 642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234) 26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024) 952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246) 27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
	会津若松S.S.	(0242) 38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイジツシフォン1-101号
	福島S.S.	(024) 553-9437	960-0103	福島市内本字南原26-1
関東・甲信越				
新潟	新潟S.C.	(025) 242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258) 24-8391	940-0012	長岡市上下条2-1366-1
	上越S.S.	(025) 545-1734	942-0081	上越市五智1-11-2
長野	長野S.C.	(026) 221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263) 25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	前橋S.C.	(027) 255-5921	371-8543	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター(株)前橋工場第2棟1F
栃木	宇都宮S.C.	(028) 638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	水戸S.C.	(029) 246-1560	310-8528	水戸市元吉田町1030 日本ビクター(株)水戸工場技術棟1F
	土浦S.S.	(029) 821-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
山梨	甲府S.S.	(055) 237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03) 5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043) 246-2588	261-0001	千葉市美浜区寺町2-1-1
	柏S.C.	(047) 1715-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047) 353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03) 5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03) 5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03) 3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
練馬S.C.	(03) 3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1	
大田S.C.	(03) 3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6	
八王子S.C.	(0426) 46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6	
【業務用機器専門】のご相談窓口				
	CSセンター	(03) 3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03) 5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
大宮S.C.	(048) 654-5241	331-0814	さいたま市北区東大成町2-658-1	
熊谷S.S.	(048) 553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B	
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03) 5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045) 651-0403	231-0028	横浜市中区鶴町1-3-1
	川崎S.C.	(044) 975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2(第2石原ビル)
平塚S.C.	(0463) 36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5	
相模原S.C.	(042) 776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4	
横浜T.C.	(046) 234-4500	243-0401	海老名市東柏ヶ谷6-19-26	
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054) 282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
	沼津S.S.	(055) 922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053) 421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568) 25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564) 51-5931	444-0833	岡崎市柱曙3-10-12
	豊橋S.S.	(0532) 64-0815	440-0028	豊橋市多米東町1丁目1-1
岐阜	岐阜S.S.	(058) 274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593) 52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059) 229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076) 425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076) 269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776) 53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0401

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近畿				
滋賀	滋賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
京都北部	京都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈良S.C.	(0742)35-0935	630-8115	奈良市大宮町六丁目3-10 藤本ビル1階
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	堺S.C.	(072)254-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
【業務用機器専門】のご相談窓口				
	燗メンテナンス	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中国				
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
	広島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
広島	福山S.S.	(084)931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
	山口S.S.	(083)973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園5-28
山口	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	周南市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(088)882-0546	781-8122	高知市高須新町4-1-43
愛媛	松山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九州・沖縄				
福岡佐賀	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長崎	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
山陰ビクター販売(株)				
鳥根	松江S.C.	(0852)31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
鳥取	鳥取S.S.	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

記号

DTS (Digital Theater Systems)

映画館で採用されている新しいサラウンド方式で、音声圧縮率を低くしたフォーマットであるため、リアルな音の再生が可能です。[☞ 32 ページ]

MP3 ディスク

MP3は、「MPEG-1 Audio Layer-3」の略で、音声情報圧縮の国際規格の1つです。元の音声データの音質を殆ど損なうことなく約1/10に圧縮することが可能となっています。このMP3フォーマットで記録したCD-R/CD-RWディスクを、本機では、「MP3ディスク」と呼んでいます。

MPEG (Moving Picture Experts Group) 音声圧縮方式

MPEG-2 オーディオは、MPEG オーディオエキスパートグループにより開発された高効率圧縮技術を用いたデジタルマルチチャンネルオーディオの国際規格の名称です。最大7.1chまで拡張されています。MPEG-1 オーディオは、最大2chの音声を圧縮する方式です。

NTSC

日本やアメリカで採用されているテレビ/ビデオ方式です。ヨーロッパなどでは別の方式（PALあるいはSECAM）を採用しています。フレーム数や走査線数が異なるため、方式間の互換性はありません。

あ

アスペクト比

表示される映像の縦横比のことです。通常のテレビの横：縦の比率は4：3、ワイドテレビおよびHDテレビの横：縦は16：9の比となっています。

インターレース方式（飛び越し走査）

従来のテレビで用いられている方式で、映像の各フレーム情報を2つのフィールド画像で半分づつ表示して1つの画像（フレーム）を作るビデオ方式です。つまり実際には毎秒60フィールドで30画像を映し出しています。

インターレース出力 / プログレッシブ出力

従来の映像信号（NTSC）は525i（i：インターレース＝飛び越し走査）といわれるのに対し、その525i信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を525p（p：プログレッシブ＝順次走査）といいます。[☞ 27 ページ]

エンコード

信号を、ある規則に合わせて符号化することをいいます。

か

カーソル

一般には入力画面の入力位置指示マークのことをいいます。

片面ディスク

DVDのディスクのうち、信号読み出し面が片面のみのものをいいます。片面1層と片面2層があります。

コンボジット

輝度信号と色信号を周波数多量技術で複合した映像信号と、色の基準となるバースト信号、同期信号を組み合わせた複合映像信号のことです。

コンポーネント

光の3原色からなる映像信号を再現するために必要な情報の一部を、各々別の信号線で伝送するビデオ信号方式です。G/B/RやY/Cb/Crなどの信号形式があります。

さ

サラウンド

視聴者の周囲にスピーカーを複数配置し、臨場感あふれる立体音場を作りだすシステムをいいます。

サンプリング周波数

アナログ信号からデジタル信号に変換する際の標本化周波数のこと。1秒間に何回の割合で、もとのアナログ信号を標本化し、デジタル信号に変換するかを数値で表わしたものです。

色差信号

G/B/Rのそれぞれの信号から輝度信号（Y信号）を引いた信号で、色相と色の濃さを表す信号をいいます。

スクイーズ映像

16:9映像データを横方向にのみ一様に縮めて（スクイーズ）4:3画像データサイズにし、ディスクに記録する方法をいいます。これをテレビやモニター側で左右を伸長して本来の正しい比率に戻します。

た

タイトル

DVDビデオの構成単位。一般にDVDビデオはいくつかの「タイトル」で構成され、各タイトル内には複数のチャプターがあります。[52ページ]

ダウンミックス

サラウンド方式（3チャンネル以上）で記録されたマルチチャンネル音声トラックを、ステレオ2チャンネル音声に変換して再生する機能をいいます。一般には、プログラムチャンネル数よりも、スピーカーの数が少ないときに行われるミキシングのことです。

チャプター

DVDビデオディスクのタイトル内をシーンや内容に応じて、区切った単位です。[52ページ]

デコード

ある規則に合わせて符号化（エンコード）された信号を、もとの原信号に戻す操作をいいます。

転送レート

1秒間に送りだすデジタルデータのデータ量のことです。MPEG-2の圧縮には可変転送レート方式を採用しています。

ドルビーデジタル

映画館で広く採用されているサラウンド方式です。最大フロント3ch、リア3chおよびサブウハー0.1chで構成される6.1chまで対応しています。

は

パレンタルコントロール機能

映像および音声の内容が視聴者に対して適切なものかどうか（たとえば教育上好ましくないシーン等に対して）を、視聴者が設定した内容と、あらかじめソフトに設定されている内容を比較し、適切な部分を本機が自動的に判断し、再生する機能です。

パン&スキャン/レターボックス

DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面（画面横縦比が16:9）を前提に制作されているため、横縦比が4:3のテレビ画面に映し出そうとすると、映像が画面におさまらなくなります。16:9の縦横比の映像を4:3のテレビに変換し映し出すには2つの方法があります。

- パン&スキャン
映像の左右を切って、真中のみを画面全体に映し出します。
- レターボックス
画面上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を擬似的に再現します。

ファイナライズ

記録されたDVD-R、DVD-RW等のメディアを一般の再生対応機器で再生できるように後処理をすること。本機ではDVD-R/-RWのファイナライズが可能です。

フィルム素材/ビデオ素材

DVDソフトの制作時の映像素材にはフィルム素材またはビデオ素材などの複数の種類があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換する機能があります。

- フィルム素材
1フレームが24コマ/秒で記録されているもの。（映画撮影で使われるフィルムには、24コマ/秒で画像が記録されています。）また、最近では30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像も登場しつつあります。
- ビデオ素材
映像情報が1フレーム30コマ/秒で記録されているもの。

ビットストリーム

各種エンコード作業によって作成されたデジタルデータをさします。

プレイバックコントロール (PBC)

ビデオ CD (バージョン 2.0) に映像とともに記録されている、再生をコントロールするための信号。PBC 対応ビデオ CD に記録されているメニュー画面を使って、対話型のソフトや検索機能を持ったソフトなどが楽しめます。

プログレッシブ方式 (順次走査)

従来のインターレース方式のように映像の各フレーム情報を「間引き」せず、各フィールドごとに完全な映像を持つビデオ方式。映像情報が従来方式に比べて倍になるため、チラツキの少ない高密度の映像が得られます。[[☞ 27 ページ](#)]

ま

マルチアングル

一つのタイトルの中に、同一時間で進行する複数の場面を収録し、これをユーザーの操作により自由に切り換えて視聴できるようにした機能です。

マルチストーリー

一つのタイトルに複数のストーリー展開を持たせた構成で、あらかじめメニューなどでストーリーの選択を行ったり、分岐点ごとに設けられたタイトル内のメニューで分岐先を次々に選ぶなどの方法で再生する構成が一般的です。

マルチチャンネル

DVD ビデオでは、一本の音声トラックで一つの音場を構成するように定められていますが、このうち三つ以上のチャンネルをもった音声トラックの構成をいいます。

マルチランゲージ

一つのタイトルが複数の言語に対応して制作されていることを一般的にマルチランゲージといいます。

メニュー

DVD ビデオに複数記録されたタイトルの映像や音声、字幕、マルチアングル等を選ぶために用意された画面をいいます。

ら

リージョンコード (再生可能地域管理)

あらかじめ設定された地域についてのみ、再生を可能とするシステムのことです。世界各国を6つの地域に分け、これに各地域番号 (リージョン NO.) をつけ識別します。プレーヤーに付与された地域番号とディスクに設定された再生可能地域番号が合致した場合のみ、プレーヤーはこのディスクを再生できます。

リニア PCM 音声

アナログ音声信号をデジタル信号に変換して扱う方法の一つで、変換時に圧縮しません。

両面ディスク

DVD ディスクのうち、信号読み出し面が両側にあるディスクです。反対の面を再生するには、ディスクを裏返す必要があります。

主な仕様

- 電源 AC100 V 50/60 Hz
- 消費電力 32 W

待機時消費電力*	13.5 W
待機時消費電力:時刻表示点灯時	16.0 W
待機時消費電力:時刻表示消灯時	3.4 W

*省エネ法に定める待機時消費電力です。
- 外形寸法 435 mm x 70 mm x 350 mm
(幅×高さ×奥行き)
- 質量 4.0 kg
- 許容動作温度 +5℃ ~ +35℃
- 許容相対湿度 35% ~ 80%

ビデオディスク

- 光ピックアップ 1レンズ2レーザーユニット方式
- 記録方式 DVD-RAM :DVDビデオ録画規格準拠
DVD-R :DVDビデオ規格準拠
DVD-RW :DVDビデオ規格準拠 / DVDビデオ録画規格準拠
- 記録時間 最大8時間 (4.7 GBディスク使用)
XP :約1時間、 SP :約2時間、
LP :約4時間、 EP :約6時間、
FR :約1時間~8時間 (FR60~FR480)
- 音声記録圧縮方式 .. ドルビーデジタル (2ch記録)
/リニアPCM
- 映像記録圧縮方式 .. MPEG2 (CBR/VBR)

チューナー (テレビ受信)

- 受信方式 周波数シンセサイザー方式
- 音声多重受信方式 .. インターキャリア方式
- 受信チャンネル .. VHF 1 ~ 12チャンネル
UHF 13 ~ 62チャンネル
CATV C13(63)~C63(113)チャンネル
- テレビジョン方式 ... NTSC方式 525本 60フィールド

CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

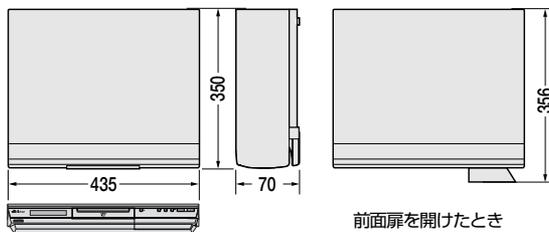
タイマー (タイマー予約・時計)

- タイマー予約 1ヶ月8番組予約
- 時計 12時間 (午前・午後) 方式
- 停電補償時間 約60分

接続端子

- アンテナ 75 Ω F型コネクタ
VHF/UHF 一軸
- S映像 入力 Y p-p: 0.8 ~ 1.2 V 75 Ω
C p-p: 0.2 ~ 0.4 V 75 Ω
出力 Y p-p: 1.0 V 75 Ω
C p-p: 0.29 V 75 Ω
- 映像 入力 p-p: 0.5~2.0 V 75 Ω (ピンジャック)
出力 p-p: 1.0 V 75 Ω (ピンジャック)
- 音声 入力 -8 dBs 50 kΩ (ピンジャック)
モノ (左) 対応
出力 -8 dBs 1k Ω (ピンジャック)
- i.LINK 4ピン
DV入力用
- D1/D2映像出力 .. Y p-p: 1.0 V 75 Ω
Cb/Cr、Pb/Pr p-p: 0.7 V 75 Ω
- ビデオコントロール .. φ 3.5 mm
- AVコンピュリンク ... φ 3.5 mm
- 光デジタル音声出力 ... -18 dbm、660 nm
Dolby Digital、DTS 対応
ビットストリーム
デジタル音声出力設定メニューで選択

(単位: mm)



前面扉を開けたとき

- 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このDVDビデオは日本国内のみ使用できます。外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。This DVD video recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

索引

ア行

頭出し	52、77
アナアナ変換	36
アングル	114
アンテナ	24
インターレーススキャンモード	27
映像出力表示	18、27
オートCMスキップ	118
追っかけ再生	69、72
音楽用CD	14
オンスクリーン	41、47
音声言語	115
音声切換	116

カ行

ガイドチャンネル	38
ガイドチャンネル一覧	133
画質調整	113
画面サイズ	28
画面メッセージ	138
乾電池の入れかた	21
カントリーコード	126
カントリーコード一覧	131
疑似サラウンド	113
逆転スロー再生	50
経過時間表示	19
言語コード一覧	132
現在録画確認画面	70
コマ送り	51

サ行

スーパービデオCD	14
サーチ	108
再生設定メニュー	105
削除防止 (プロテクト)	78
サムネイル	76、82
残量時間表示	19
時間差再生	69～73
時刻を設定する	39
字幕	115
受信チャンネルの設定	33～35
受信チャンネル一覧表	134～137
自動チャンネル合わせ	33、34
ジャンル修正	88
初期化 (フォーマット)	124
スキップ	50、52
スキャンモード	27

スロー再生	50
設定メニュー画面一覧	42、43
セットレベル	126
ソートボタン (ライブラリ)	90
ソートボタン (MP3/JPEG ナビ)	102

タ行

タイトル	14
タイトル修正	84
タイトル保護	78
タイトル保護マーク	78
タイムサーチ	109
タビング	127～130
着信予約	121
チャプター	14
チャプター (CHAP) 表示	19
チャンネルスキップ	35
チャンネル表示変更	36
チョット見バック	51、72
ディスク種類表示	18
ディスク状態表示	18
ディスク情報の登録	89
ディスク表示	40
ディスクの残り時間	51
ディスクメニュー	49
ディスク予約	60～63
ディスクリジューム	53
ディマー	117
トップメニュー	49
トラック (TRK) 表示	19
トルビーデジタルデコーダー内蔵アンプ ...	32

ナ行

二カ国語放送	116
--------------	-----

ハ行

早送り / 早戻し	50
パスワード	126
パレンタルロック	126
番組削除	79
パンスキャン	28、46
微調整	37
ぴったりクロック	39
ビデオCD	14
ビデオモード	13
ビデオコントロール端子	120

表示切換	51、117
表示時間設定 (JPEG 画像)	111
ファイナライズ	122
ファイナライズ解除	123
ファイル構造	14
フォーマット (初期化)	124
付属品	4
フリーレートモード	68
プレイリスト	75
プレイリスト再生	100
プログラム再生	77、104、110
プログラム (PRGM) 表示	19
プログレッシブスキャンモード	27
プログレッシブモードの設定	112
別売品	142
ホームターミナル	29

マ行

マーク	52
見出し画像 (サムネイル) 修正	82
メーカー番号	22
メーカー名	22
文字入力	86

ヤ行

予約確認	64
予約変更	66

ラ行

ライブラリ	89~91
ランダム再生	111
ランダム (RND) 表示	19
リージョン番号	13
リジューム機能	53
リジュームポイント	53
リニアピーシエム (LPCM) 表示	19
リピート再生	106
リピートモード表示	19
リモコンコード	23
レターボックス	28、46
録画登録数	79
録画の音声	55
録画フォーマット	55
録画モード	40、51、54

ワ行

ワイドテレビ	28
ワンタッチタイマー録画	55

数字・アルファベット

16:9 (横長) テレビ	28
3D表示	19
4:3テレビ	28
A-B リピート	107
AV コンピュリンク	119
BS デジタルリンク予約	120
CATV	29、34
CD-R	14
CD-ROM	14
CD-RW	14
CMスキップ	118
D端子	26
DTS デコーダー内蔵アンプ	32
DVD-R	12
DVD-RAM	12
DVD-RAM (カートリッジ入)	15
DVD-RW	12
DVD 設定メニュー	42
DVD ナビゲーション	74
DVD ビデオ	14
DV 取込みメニュー	127
FR モード	68
GROUP 表示	18
G コードインフォ	38
G コード予約	56
JPEG/MP3 ディスク	14
MPEG2	55、146
PBC 再生	114
RF コンバーター	24
TITLE 表示	18
VR モード	13

アンケート及びユーザー登録のお願い

このたびは、ビクターDVDビデオレコーダーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。お客様の貴重なご意見を参考に、今後のよりよい商品の開発に努力したいと存じます。つきましては、お手数ですが、本機をおもにお使いになる方に、アンケート及びユーザー登録にご協力頂きたく、お願い申し上げます。

●下記アドレスのホームページより、ご回答ください。

<http://www.victor.co.jp/reg/dvd/>

なお、同梱されているはがき（ご愛用者カード）でもアンケートに回答して頂けます。ご愛用者カードにご記入後、ポストへ投函してください。（アンケートに重複してご回答を頂く必要はありません）

※お客様の個人情報は弊社の責任で保管し、お客様の承諾なしに公表する事は一切ありません。

ご相談や修理は	
ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、 お買い上げの販売店にご相談ください。	
転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。	
修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様ご相談センター
144～145ページをご覧ください。	 0120-2828-17 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は 電話 (03) 5684-9311 FAX (03) 5684-9317 〒113-0033 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル

ビクターインターネットホームページアドレス <http://www.jvc-victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社
AV&マルチメディアカンパニー
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12